

第7次NACCS 総合運転試験説明会資料

2025年5月～6月

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

1 総合運転試験に関するご案内事項

本資料は、本年10月に予定している第7次NACCS更改に向けて実施する総合運転試験に関する内容をまとめたものです。

第6次NACCSは本年10月の更改日(10月12日予定)に第7次NACCSにデータを移行したのちサービス終了となります。より円滑に第7次NACCSへの更改を迎えていただくため、本年7月から10月にかけて本番と同様の環境にて総合運転試験を実施いたします。

パッケージソフトをご利用のお客様は、総合運転試験前に第7次NACCSへの接続環境を整えていただき、NACCSのパッケージソフトの操作を総合運転試験期間中に習熟していただくことを目的としています。また、WebNACCSをご利用のお客様も接続環境を整え第7次NACCSのインターフェースに慣れていただくことを目的としています。

自社システム※をご利用のお客様につきましては、本番同様の環境にて接続をしていただくことで、接続試験からさらに深度のある自社システムとの連動試験を実施いただくことが可能と考えております。

いずれのお客様におかれましても、10月の更改時にスムーズな利用開始を迎えて頂けますよう、総合運転試験への参加をお願いできればと存じます。

※NACCSを利用するためのプログラムを自社で開発又は導入し、NACCS専用回線で自社のサーバとNACCSを接続している(主にNACCSセンターが提供するパッケージソフトやWebNACCSを利用していない)一部のお客様システムを指す。

[現行NACCSの既存業務のうち利用料金の引き下げを行う業務]

(航空)

業務名	業務コード	変更前		変更後	
		Aプラン	Bプラン	Aプラン	Bプラン
輸入申告事項登録	IDA	12円	14円	10円	12円
輸入申告変更事項登録	IDA01	12円	14円	10円	12円
混載貨物確認情報登録	HPK	12円	14円	10円	12円
搬出確認登録	OUT	12円	14円	10円	12円

[第7次NACCSにおける貨物状況通知サービスの利用料金]

(海上)

業務名	業務コード	単価
貨物状況通知予約登録	CSN	8円
貨物状況通知	CSN01	15円
貨物状況通知予約呼出し	CSN11	8円

(航空)

業務名	業務コード	単価
貨物状況通知予約登録	CSN	4円
貨物状況通知	CSN01	7円
貨物状況通知予約呼出し	CSN11	4円

- ・NACCS法第9条第2項の規定に基づく目的達成業務として、2025年3月27日に財務大臣認可を取得しました。
- ・料金プランに関わらず、同じ単価となります。

第7次NACCSの更改予定日

現時点で第7次NACCSの稼働開始日は、以下のとおり予定しております。
最終的には今後実施する総合運転試験等の実施結果を見極めたうえで決定します。

稼働開始日(予定)
10月12日(日) 05:00

第6次NACCSから第7次NACCSへのデータ移行に伴うNACCS停止時間
2025年10月11日(土) 23:15~10月12日(日) 05:00

1-4 第7次NACCS更改までのスケジュール

	2025年							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
説明会		総合運転試験説明会				移行説明会	10/12(日)	
総合運転試験	第6次NACCS							
				第7次NACCS (総合運転試験環境)				本番稼働
	フェーズ1		7/7(月)~7/18(金)					
	フェーズ2		7/28(月)~8/12(火)					
	フェーズ3		8/27(水)~9/12(金)					
フェーズ4		10/6(月)~10/8(水)						

総合運転試験は基本的にNACCSを利用するすべての利用者を対象に実施します。
試験実施の際は、申込みの必要なく参加が可能です。

対象者

(1)民間利用者

航空会社、航空貨物代理店、通関業、機用品業、混載業、保税蔵置場、損害保険会社、船会社、船舶代理店、CY、バンプール、輸出入者(外為法関連業務利用含む)、NVOCC、海貨業、納付受託者、汎用申請者

(2)関係行政機関

税関、厚生労働省(検疫所(食品、人・航空)、医薬)、動物検疫所、植物防疫所、
外為法関連業務利用者(経済産業省、水産庁)、港湾関連業務利用者(東京湾海上交通センター、港長、
港湾管理者、検疫所(人・海上)、保安部署、地方運輸局)、農水省(輸出証明)、出入国在留管理庁

対象業務

第7次NACCS業務仕様書に定められた業務(別紙2「総合運転試験業務可否一覧」に定める第7次NACCS業務)、
関係省庁業務及び管理資料情報



以下の機能については、総合運転試験において利用できません。

- ・利用者設定業務(呼出し・照会業務は実施可能)
- ・デイレード業務(「当初輸入申告情報呼出し(修正申告)(DLI02)」業務等))※詳細は各フェーズ編および別紙2を参照ください
- ・リアルタイム口座の使用(**特定日のみ、ダミー口座の使用を可能とします。**)※詳細は各フェーズ編の関税等振替口座の記載を参照ください
- ・マルチメント方式(MPN)による納税
- ・歳入金電子納付システム(REPS)による手数料納付

1-6 各フェーズの試験内容

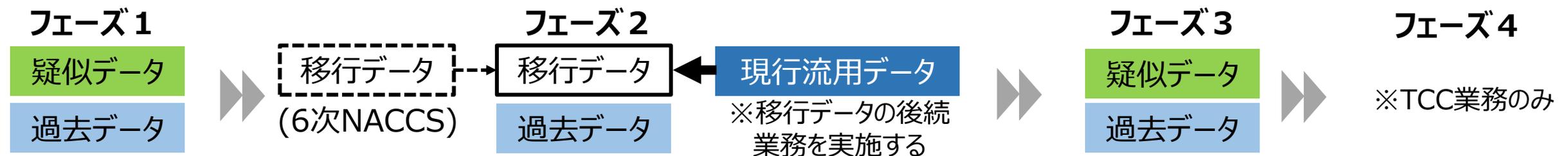
フェーズ	対象者	期間※	使用するデータ	主な試験目的
フェーズ1	民間利用者	7/7(月)～7/18(金) ・10日間(土日除く) ・24時間運転 試験環境は毎日リセットされ使用するデータは複数日使用可能	疑似データ 過去データ	①メインセンターへの接続確認 ②疑似データ等による習熟訓練 ③業務機能確認 ④管理資料情報の確認
フェーズ2	民間利用者 関係行政機関	7/28(月)～8/12(火) ・16日間(土日祝含む) ・24時間運転	移行データ 現行流用データ 過去データ	①移行データの後続業務確認 ②現行流用データによる、実運用に則した業務運用確認 ③管理資料情報の検証 ④保守日運用の確認 ⑤システム負荷試験 ⑥切替切戻し運用確認(第1回) ⑦故障復旧運用の確認
フェーズ3	民間利用者 関係行政機関	8/27(水)～9/12(金) ・17日間(土日含む) ・24時間運転 疑似データは1度のみ使用可能	疑似データ 過去データ	①疑似データ等による習熟訓練 ②業務機能確認、業務連動確認 ③過去データによる実運用に則した導流試験 ④管理資料情報の検証 ⑤保守日運用の確認 ⑥切替切戻し運用確認(第2回) ⑦故障復旧運用の確認
フェーズ4	民間利用者 関係行政機関	10/6(月)～10/8(水)	—	メインセンターへの接続確認 (本番用パッケージソフトとの接続確認)

総合運転試験は4段階のフェーズに分けて実施します。

フェーズ実施期間以外(例：フェーズとフェーズの間)については、業務は実施できません。

なお、実施目的に記載されている「疑似データ」「過去データ」「移行データ」「現行流用データ」の定義については、以下のとおり。

種類	定義	第7次NACCSへの登録
疑似データ	上流業務のデータがシステムに登録されていないと、後続で実施できない業務があるため、主要業務について、後続業務を入力可能とするため予め第7次NACCSに登録を行う事前登録済みデータ(例：通関業向けの搬入済貨物データのような先行する業務のデータ)。	済
過去データ	現行で登録した過去の実績データのこと。社内システム内に保存されているデータや取得済みの帳票をもとにした登録用データ(移行データ、現行流用データを除く)。	未済
移行データ	フェーズ2開始前の現行NACCSに登録されているデータを第7次NACCSに移行したデータ(更改時と同等の処理の確認を行うためのデータ)。	済
現行流用データ	現行NACCSと同様の後続業務として、フェーズ2で第7次NACCSに移行された移行データに情報を追加登録していく、現行情報の並行入力用データ。	未済



総合運転試験では、各種オンライン業務の正常な送受信及び管理資料情報の確認を行っていただきます。それぞれ以下の点を確認することにより正常処理が行われたか否かお確かめください。

(1)各種オンライン業務の送受信処理

各種オンライン業務の送受信処理を行った場合における正常処理の確認は、入力者が業務入力のうえ処理要求電文を送信し、対応する処理結果電文が正常に受信できることを確認してください。

【具体的な確認方法】

処理要求電文の内容が正常処理されたか否かについては、NACCSから送信される「処理結果電文の処理結果コード」により確認してください。受信した処理結果コードが、次のとおりであれば、正常に終了したこととなります。

自社システムの場合：「00000-0000-0000」

パッケージソフトの場合：「COMPLETION」

WebNACCSの場合：エラーが出ていないこと

	コード	内容	処置	項目ID
	COMPLET			

(2)管理資料情報の確認

- ・NACCSセンターが総合運転試験用にあらかじめ準備した管理資料(フェーズ1のみ)
- ・総合運転試験中にお客様が実際に入力した各種業務に基づき作成する管理資料(フェーズ1、フェーズ2およびフェーズ3)

総合運転試験期間中は上記2種類の管理資料の取得が可能です。いずれの管理資料も正常に取り出し等が行えるか確認してください。また、お客様の入力に基づき作成する管理資料については、正しい数値となっているか等の確認もあわせて実施してください。

異常処理がある場合には、「00000-0000-0000」とは異なるエラーコードが返信されますので、出力されたエラーコードの内容を確認の上、訂正等の処理を行ったうえで、再度送信を行ってください。

なお、エラーコードには「共通エラーコード」と「業務エラーコード」がありますが、それぞれ以下のような内容となっています。

①共通エラー(システムメッセージ)について

このエラーコードは、利用者コード、識別番号、利用者パスワード等に誤りがあった場合に出力されるものであり、エラーコードの体系は「Axxxx-0000-xxxx」となります。

共通エラーの詳細は第7次用EDI仕様書をご参照ください。

付録6 各種コード 2. 処理結果コード体系

https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/data/edi_7nac/ediv7_f6.pdf

	コード	内容	処置	項目ID
✖	A0012	業務資格がない	なし	0000

②業務エラーについて

NACCSのサーバ内等で処理が行われた結果、入力した項目に誤り等があった場合に出力されるエラーコードであり、エラーコードの体系は、共通エラーと同様にEDI仕様書「付録6 各種コード」から参照ができます。

エラーコードの内容については、NACCS掲示板に掲載している「業務エラーメッセージ」を参照してください。

なお、パッケージソフトを利用している場合には、当該パッケージソフトの「ヘルプ」を開き「業務メッセージ」を選択いただければエラーコードの内容を確認することも可能となっています。なお、WebNACCSではエラーコードと併せてエラー内容が出力されます。

	コード	内容	処置	項目ID
✖	S0050	入力された搬入予定年月日は過去日または、14日後以降のものである。	システム年月日より13日以内の搬入予定年月日を入力する。	ADT



- エラーメッセージ等に基づき正しい入力を行っても業務が正常終了しない
- 業務処理の結果が業務仕様書と異なる
- 通常の処理が行われない
- 業務処理以外に回線障害等を含む接続通信エラーが生じた

上記の場合は、NACCSセンターへのお問合せをお願いします。

問い合わせの際には、

- ・利用者ID
- ・業務を行った日時
- ・処理結果コード
- ・貨物管理番号・AWB番号、申告番号等の詳細が分かる各種番号
- ・業務画面のコピー
- ・その他参考となる情報等

これらの提出をお願いすることがありますので、あらかじめご用意いただくようお願いします。

総合運転試験における留意事項は以下(1)から(5)のとおりです。

(1)登録内容

総合運転試験環境にて登録した情報は、現行NACCSへは反映されませんのでご注意ください。

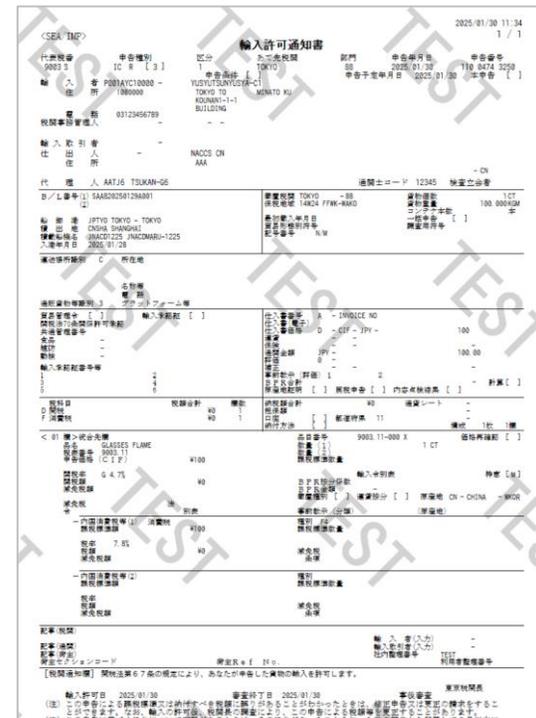
(2)出力帳票

① 総合運転試験環境において、業務処理の結果出力される情報(帳票)は法的効力を有しません。

② パッケージソフト利用の場合、出力帳票については総合運転試験用であることを明確にするため、帳票上に「TEST」のすかし文字があわせて印字されます。(右イメージ参照)

③ 総合運転試験用に出力される「輸入申告控」、「輸出申告控」、「保税運送申告控」等の帳票については、税関へ提出する必要はありません。

なお、自社システムで輸出入許可書等を作成する場合には、税関への検証依頼が可能です。第7次NACCSで項目等変更のあった帳票が対象です。東京税関総務部総括システム企画調整官(連絡先は別途お知らせします)にご連絡をお願いします。



(3)納付書(通関業のみ対象)

総合運転試験にて輸入申告等を行った際に使用するための納付書は、白紙又は現行利用の納付書用紙を利用し印字位置の確認等を行ってください。なお、パッケージソフトから印刷した際には、総合運転試験用であることを明確にするため、帳票上「TEST」のすかし文字があわせて印字されます。

(4)申告後訂正等の取扱い

総合運転試験において、申告後又は許可後の訂正については、税関の事前了解を必要としない取り扱いとします。

(5)輸入申告時における納付方法の制限

総合運転試験では、輸入申告等に係る納付方法として輸入許可等まで受けたい場合は、設定されている担保を使用し納期限延長にて行ってください。または、消費税を含めて納税額が0円となるよう課税価格を少額とした申告を行ってください。

「リアルタイム口座振替方式(ダイレクト方式)」及び「MPN利用納付」については、原則対象外としますのでご注意ください。ただし、ダミーの輸入者コードに紐づく試験用のリアルタイム口座を利用し、フェーズ2およびフェーズ3の下表の特定期間の各日0:00から14:00までに行った税関審査終了済の輸入申告等において、各日17:00までに疑似的に納付する税関業務処理を行います。処理は1日1回となるため即時性はありません。

	特定期間 1 回目	特定期間 2 回目
フェーズ2	7月30日、7月31日(2日間)	8月8日、8月12日(2日間)
フェーズ3	8月28日、8月29日(2日間)	9月8日~9月12日(5日間)

総合運転試験へ参加されるまでの事前準備の流れ

1 第7次用NACCS掲示板(暫定版) 6次NACCS掲示板からアクセス可能



詳細はP14を参照

2 第7次用NSSへログイン・情報確認 第7次用NACCS掲示板からアクセス可能



詳細はP15を参照

3 第7次用デジタル証明書取得 (netNACCS・WebNACCS)



詳細はP44を参照

インタラクティブ端末をご利用の場合は、
3の手順は不要です

4 第7次用パッケージソフトインストール (インタラクティブ端末・netNACCS)



詳細はP52を参照

第6次NACCSにて下記期日までに利用・登録されている情報	第7次NACCSに関する申込	第7次NACCSへの反映時期	試験時期
	調査票による申込 (受理日 ^{注1})		
7月1日(火)	7月1日(火)	総合運転試験 フェーズ1から	7月7日(月)~7月18日(金)
7月26日(土)	7月14日(月)	総合運転試験 フェーズ2から	7月28日(月)~8月12日(火)
8月25日(月)	8月14日(木)	総合運転試験 フェーズ3から	8月27日(水)~9月12日(金)
10月2日(木)	—	総合運転試験 フェーズ4から	10月6日(月)~10月8日(水)
10月9日(木)	10月1日(水)	第7次NACCS稼働から(総合運転試験実施不可)	

注1：1-15に記載の調査票についてはNACCSセンターにて受信後、お申込み内容を確認の上受理の旨の返信を差し上げた日を受理日とさせていただきます。



- ・総合運転試験のフェーズ1、フェーズ3では疑似データを用いて試験を実施します。疑似データの作成対象となるのは、2025年5月1日時点で利用開始している利用者コードの業種が対象です。
- ・総合運転試験開始直前にパスワードを変更された場合は、変更前後のパスワードをお忘れにならないようお願いします。(パスワードが分からない場合の初期化や変更のご依頼は受け付けませんので、次フェーズよりご参加くださいますようお願いいたします。)

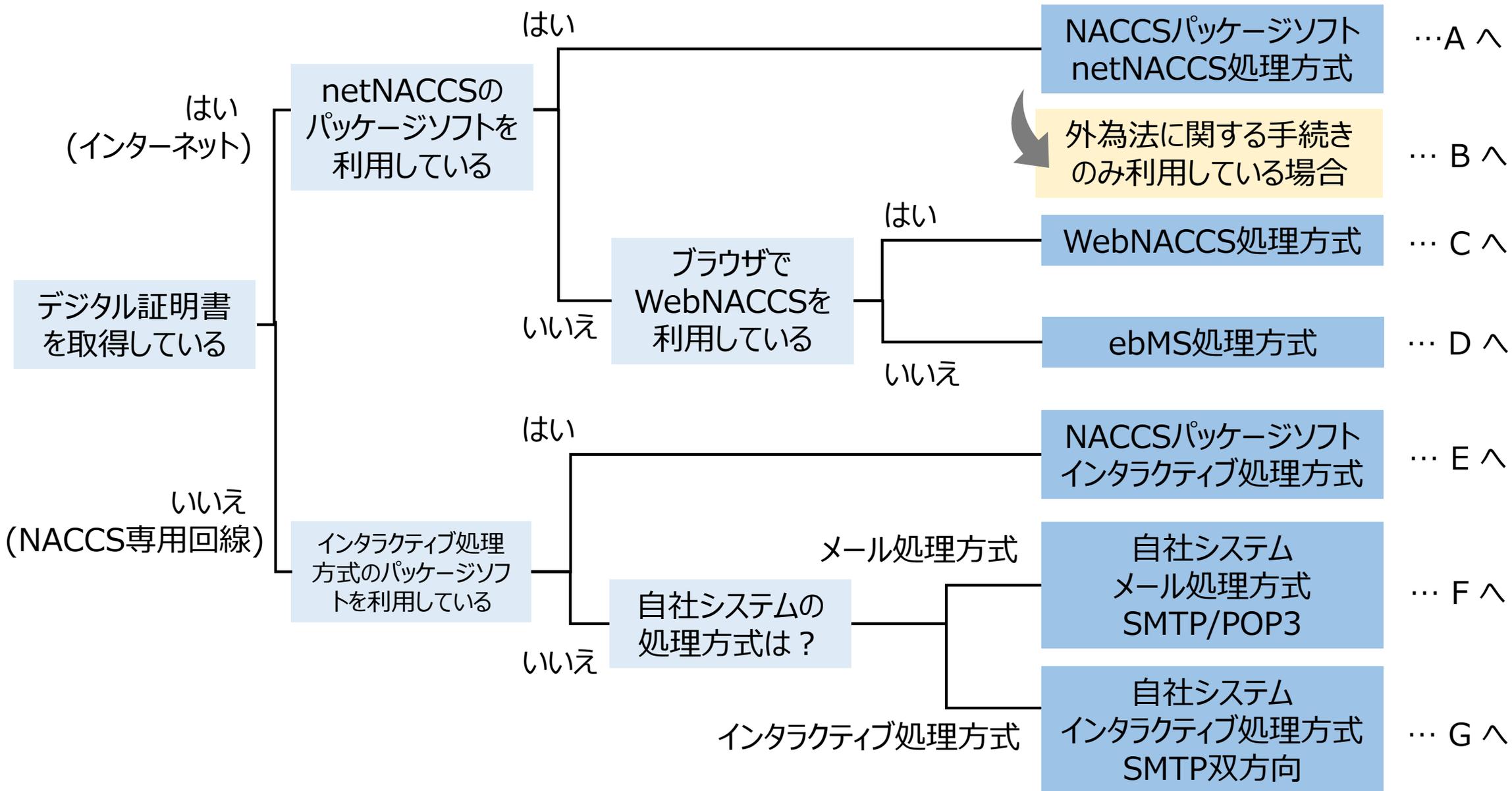
総合運転試験を実施するために必要となる利用者ID(利用者コード(5桁)+識別番号(3桁))「論理端末名」「端末アクセスキー」等は、原則、現行NACCSにてご利用いただいている値を引き継ぎますので、第7次用NACCSサポートシステム(以下第7次用「NSS」)にてご契約内容を確認してください。

なお、パスワードは前ページ下段の各フェーズ開始前の第6次NACCSに登録されている期日に設定されているパスワードを第7次NACCS環境へ登録いたしますので、総合運転試験期間前後にてパスワード変更を行う際にはご注意ください。

下段のフローチャートに従って、ご利用の処理方式に対応する各種IDに関する留意点をご確認ください。

※1-12の各留意点において「NSS」で確認する情報については、第6次用と第7次用NSSどちらからでも確認できる情報、「第7次用NSS」で確認する情報については第7次用NSSでのみ確認できる情報、として記載しています。

1-12 処理方式別の各種ID等情報について(処理方式確認用フローチャート)



A. NACCSパッケージソフトnetNACCS処理方式

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在ご利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	デジタル証明書取得用認証コード1	第7次用デジタル証明書の取得に必要です。第7次用NSS(※)からご確認ください。 第7次用デジタル証明書の取得手順はP44をご参照ください。
4	デジタル証明書取得用認証コード2	
5	デジタル証明書取得用認証コード3	
6	論理端末名	現在ご利用いただいている端末を継続使用する場合には同じ値を設定してください。 詳細はNSSにてご確認ください。
7	端末アクセスキー	パッケージソフトのインストーラーは第7次用NACCS掲示板(暫定版※)よりダウンロードください。

※第7次用NACCS掲示板(暫定版)および第7次用NSSは6月下旬以降暫定稼働いたします。

B. 外為法に関する手続きのみ利用している場合

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在ご利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	デジタル証明書取得用認証コード1	第7次用デジタル証明書の取得に必要です。第7次用NSS(※1)からご確認ください。 第7次用デジタル証明書の取得手順はP44をご参照ください。
4	デジタル証明書取得用認証コード2	
5	デジタル証明書取得用認証コード3	
6	論理端末名(※2)	現在ご利用いただいている端末を継続使用する場合には同じ値を設定してください。 詳細はNSSにてご確認ください。
7	端末アクセスキー(※2)	インストーラーは第7次用NACCS掲示板(暫定版※1)よりダウンロードください。

※1 : 第7次用NACCS掲示板(暫定版)および第7次用NSSは6月下旬以降暫定稼働いたします。

※2 : 下記様式の申請を行っている場合は、第7次用netNACCSおよびJavaのインストールが必要です。

(該当しない場合はWebNACCSでも申請が可能になります。次の「C. WebNACCS処理方式」をご参照ください。)

・輸出包括申請様式全般(110、130、160、410、450)

・役務取引許可申請様式(150)

・輸入事前確認申請様式(B10、B20、B30、B40、B50)

・事前同意相談申請様式(C20)

C. WebNACCS処理方式

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在ご利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	デジタル証明書取得用認証コード1	第7次用デジタル証明書の取得に必要です。第7次用NSS(※)からご確認ください。 第7次用デジタル証明書の取得手順はP44をご参照ください。
4	デジタル証明書取得用認証コード2	
5	デジタル証明書取得用認証コード3	

※第7次用NACCS掲示板(暫定版)および第7次用NSSは6月下旬以降暫定稼働いたします。

WebNACCSのみをご利用の場合は、パッケージソフトのインストールは不要です。
第7次用WebNACCSのログインページは第7次用NACCS掲示板(暫定版)よりアクセスいただけます。

D. ebMS処理方式

対象のお客様に個別にご案内させていただきます。

E. NACCSパッケージソフトインタラクティブ処理方式

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在ご利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	デフォルトゲートウェイ (NACCS接続ルータのIPアドレス)	現在ご利用いただいている端末を継続使用する場合には設定は不要です。詳細はNSSにてご確認ください。
4	インタラクティブ端末のIPアドレス	
5	サブネットマスク	
7	論理端末名	現在ご利用いただいている端末を継続使用する場合には同じ値を設定してください。 NSSにてご確認ください。 パッケージソフトのインストーラーは第7次用NACCS掲示板(暫定版※)よりダウンロードください。
8	端末アクセスキー	

※第7次用NACCS掲示板(暫定版)は6月下旬以降暫定稼働いたします。

F. 自社システム メール処理方式 SMTP/POP3

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	NACCS接続ルータのIPアドレス	接続試験実施時に設定していただいた値から変更が無い場合は、設定変更不要です。 第7次更改時より使用するサーバのIPアドレスを設定ください。
4	利用者システムのIPアドレス	
5	サブネットマスク	
8	センター側メールアドレス	@以降のドメイン名が現行から変わります。 MAIL.PROD.NACCS EDIFACT.PROD.NACCS
9	利用者側メールアドレス	
10	利用者側メールボックスID	現在利用しているメールボックスIDと同じです。
11	利用者側メールボックスパスワード	現在利用しているメールボックスパスワードと同じです。

G. 自社システム インタラクティブ処理方式 SMTP双方向

No	項目	内容
1	利用者ID (利用者コード5桁+識別番号3桁)	現在利用されている利用者IDと同じです。 詳細はNSSにてご確認ください。
2	利用者パスワード	P9「1-11 総合運転試験前における事前準備等(2)」表の期日の6次NACCSのパスワードを第7次NACCSに設定します。期日前後にパスワードを変更された場合は変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。
3	NACCS接続ルータのIPアドレス	接続試験実施時に設定していただいた値から変更が無い場合は、設定変更不要です。 第7次更改時より使用するサーバのIPアドレスを設定ください。
4	利用者システムのIPアドレス	
5	サブネットマスク	
8	センター側メールアドレス	@以降のドメイン名が現行から変わります。 SMTP.PROD.NACCS
9	利用者側メールアドレス	第7次NACCS用に新たに払出した場合は、NSSよりご確認ください。 IPアドレスに紐づく利用者側メールアドレス・論理端末名を設定ください。 NSSで表示されている@以降のドメイン名が現行から変わります。 SMTP.xxx01.NACCS (xxxは各企業ごとのコード)
10	仮想論理端末名	

6月下旬に第7次用NACCS掲示板(暫定版)を稼働を開始いたします。第7次用NACCS掲示板(暫定版)へのリンクは現行(第6次)NACCS掲示板にてお知らせいたします。

第7次用NACCS掲示板(暫定版)より第7次用NSSへのログインページおよび第7次用パッケージソフトインストーラーのダウンロードページなどへアクセスが可能です。基本的には、現行NACCS掲示板と同等のデザインとなりますので、利用方法等が大きく変わる事はございません。

現行NACCS掲示板については、更改直前までは従前どおり提供いたしますので、現行NACCSに係る各種お知らせ等については、引き続き現行の掲示板をご利用ください。

なお、第7次用NACCS掲示板(暫定版)URLは、**更改日までは暫定的なURLを使用し**、更改後は以下のURLとなりますので、ご注意ください(ブラウザのお気に入り登録等は更改後に実施頂くようお願いいたします)。

区分	第7次NACCS更改後 正式URL	(参考)現行NACCS掲示板URL
一般用 (インターネット経由)	https://bbs.naccscenter.com/ ※	https://bbs.naccscenter.com/
NACCS利用者用 (netNACCS/WebNACCS)		https://bbs-cust.naccscenter.com/
NACCS利用者用 (NACCS専用回線経由)	http://bbs.prod.naccs/	http://bbs.prod.naccs6/

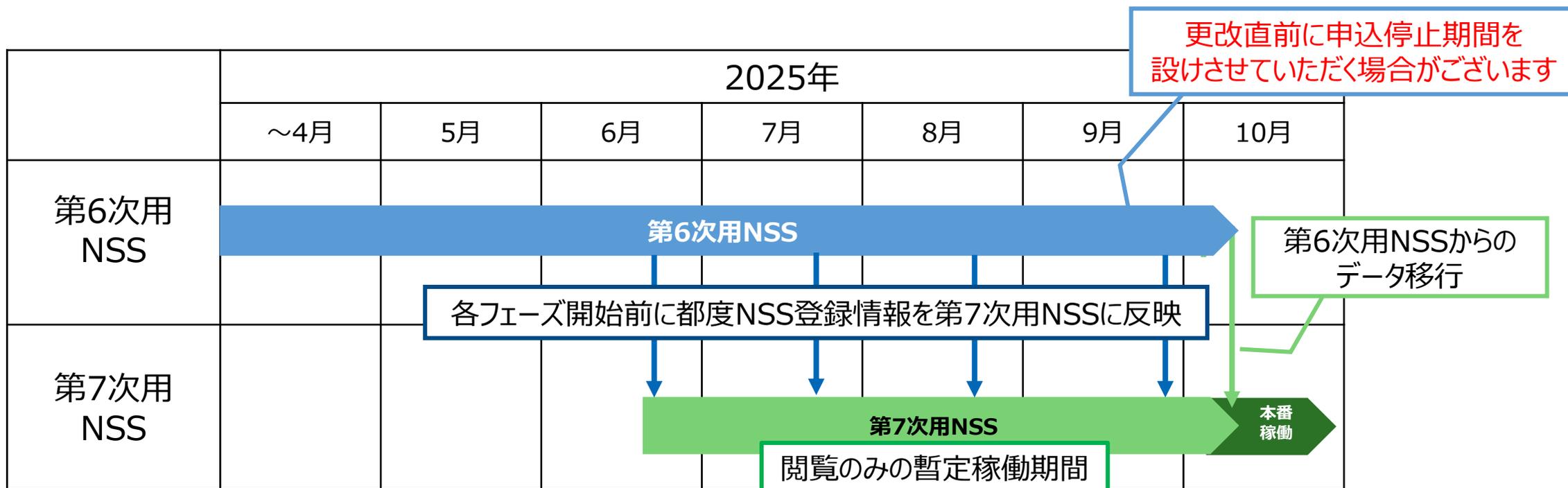
※インターネットからのサイトは1つのURLに統一されます。
URL途中の『/naccs/dfw/web』は付与されません。

1-14 第7次用NSSの提供について(1)

■ 第7次用NSSについて

NACCSの利用契約に係る各種申込手続き等は、NSSをご利用いただいておりますが、第7次NACCS稼働開始にあわせ、現在ご利用いただいている第6次用NSSを停止し、2025年10月12日(日)(予定)より第7次用NSSのサービスを開始します。

また、第7次用NSSは、総合運転試験実施前に第7次NACCSに係る利用契約内容等をご確認いただくため、2025年6月下旬より暫定稼働いたします。詳細につきましては、次ページ以降でご説明いたします。なお、更改前に申込停止期間を設けさせていただく場合がございます。



総合運転試験実施前の第7次NACCSに係る契約内容の確認等のため、2025年6月下旬より第7次用NSSを暫定稼働します。

(1) 暫定稼働開始時期

2025年6月下旬開始予定(第7次用NACCS掲示板からアクセスいただけます。)

※メンテナンスを行う可能性があります。

(2) 暫定稼働期間中の画面表示

第7次用NSSのデザインは、第6次用NSSを踏襲した青色基調を予定しておりますが、暫定稼働期間中はオレンジ色基調へ変更します。

第7次用NSS(暫定稼働時)：ログイン画面



更改後



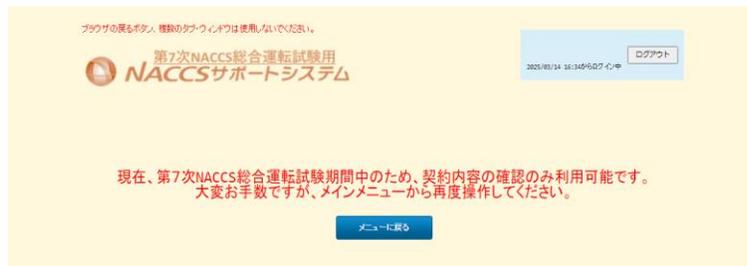
第7次用NSS(サービス開始後)：ログイン画面



暫定稼働中は背景色など色調の変更と
注意喚起文言を追加します

(3) 暫定稼働期間中の制限

メインメニュー上にある、現在の契約内容を確認する「契約内容確認」、過去の申込み等を確認する「申込内容確認」以外は実施できません。「申込実施」等のボタンを押下しますと、以下のエラー画面に遷移いたします。



(4)第7次用NSSへの契約情報の反映日について

第6次用NSSの契約情報を第7次用NSSに最新化する反映は、表に記載の各フェーズ開始前の特定日に実施いたします。

※以下の各期日までに審査終了されている契約情報を反映します。

期日	反映期間
6月23日(月)	総合運転試験 フェーズ1(7月7日開始)
7月22日(火)	総合運転試験 フェーズ2(7月28日開始)
8月21日(木)	総合運転試験 フェーズ3(8月27日開始)
9月29日(月)	総合運転試験 フェーズ4(10月6日開始)
※申込停止期間等については 別途案内いたします。	第7次NACCS稼働から(総合運転試験実施不可)

(5)第7次用NSSログインID、パスワードについて

- ・ログインID(事業所コード)：現在利用されているIDと同じです。
- ・パスワード：第6次NSS用パスワードを第7次用NSSに設定します。

総合運転試験前後に新たに事業所を設けた場合などの反映の基準となるスケジュールは上記表をご確認ください。
期日前後にパスワードを変更された場合は、変更前後のパスワードをお忘れにならないようご注意ください。

1-15 調査票による設定情報変更申込について

第7次NACCSの総合運転試験および更改時から利用する以下の設定については調査票により受付を行っています。

調査票名	対象業種	内容
納付書関連情報の出力先に係る調査票	輸出入者、 通関業者(代表通関業者)	輸出入者に係る納付書等の出力先を、代表通関業者・輸出入者・申告者から選択し登録します。
輸出入許可通知情報等二重出力用宛先管理調査票(自社システムのみ)	通関業	輸出入許可通知情報等を、当初業務を実施した端末に出力することに加え、自社システム(SMTP双方向、SMTP/POP3)にも出力させる必要がある場合に登録します。
ACL情報の統合電文出力先に係る調査票(自社システム(SMTP/POP3)のみ)	船会社、船舶代理店、 NVOCC、CY	ACL情報を、本情報の他に品名情報等として分割せず、全情報として統合した電文を自社システム(SMTP/POP3)へEXC型電文として出力可能とするための調査票です。
メール型宛先管理に係る調査票(自社システム(SMTP/POP3)のみ)	全業種	メール処理方式のINQ/EXZ型電文の宛先管理設定を登録します。
会話型宛先管理に係る調査票 (原則自社システムのみ)	全業種	インタラクティブ処理方式の宛先管理設定を登録します。
EXC電文宛先管理に係る調査票 (原則自社システムのみ)	全業種	出力パターンがEXC型の宛先管理設定を登録します。

【調査票送付先】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 システム企画部 第7次NACCS調査票申込担当宛

Eメール：v7moushikomi@naccs.jp ※Eメールの件名には、事業所コード 第7次用調査票 とご記入ください

(件名例：xxx001(事業所コード) 第7次用調査票)

2 総合運転試験実施要領

概要

フェーズ1

項目	内容
1. 実施期間	2025年7月7日(月)~7月18日(金) : 土日除く10日間
2. 実施時間	24時間運転 ただし、7月7日(月)10:00開始、7月11日(金)18:00終了 7月14日(月)10:00開始、7月18日(金)18:00終了 (内、各日9:00~10:00は初期化時間帯のため試験不可)
3. 実施目的	①メインセンターへの接続確認 ②疑似データ等による習熟訓練、利用者システムの業務機能確認 ③管理資料情報の確認
4. 実施内容	・第7次NACCSメインセンターにログインし、「端末開通確認(TCC)」業務を実施 ・業務シナリオに沿って業務を実施(疑似データまたは過去データを使用) (業務実施した登録データは毎日9:00~10:00に初期化) ・配信された管理資料情報の確認
5. 対象者	民間利用者
6. 接続先環境	第7次NACCSメインセンター

フェーズ2

項目	内容
1. 実施期間	2025年7月28日(月)~8月12日(火) : 土日祝含む16日間
2. 実施時間	24時間運転 ただし、7月28日(月)10:00開始、8月12日(火)18:00終了
3. 実施目的	①移行データの後続確認 ②現行流用データによる実運用に則した業務運用確認 ③管理資料情報の検証 ④保守日運用の確認 ⑤システム負荷試験 ⑥切替切戻し運用確認(第1回目) ⑦故障復旧運用の確認
4. 実施内容	・現行NACCSからのデータ移行を行う(7月26日(土)24:00時点のデータを移行) ・現行NACCSに入力したデータと同じデータ(現行流用データ)の並行入力 (移行したデータに対して後続のデータを入力) ・配信された管理資料情報の検証 ・一斉送信によるシステム負荷試験の実施 ・大規模障害時の切替・切戻し時の接続確認
5. 対象者	民間利用者、関係行政機関
6. 接続先環境	第7次NACCSメインセンターおよびバックアップセンター

フェーズ3

項目	内容
1. 実施期間	2025年8月27日(水)~9月12日(金)：土日含む17日間
2. 実施時間	24時間運転 ただし、8月27日(水)10:00開始、9月12日(金)18:00終了
3. 実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ①疑似データ等による習熟訓練、利用者システムの業務機能確認及び業務連動確認 ②過去データによる実運用に則した導流試験 ③管理資料情報の検証 ④保守日運用の確認 ⑤切替切戻し運用確認(第2回目) ⑥故障復旧運用の確認
4. 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・業務シナリオに沿って業務を実施（疑似データまたは過去データを使用） ・過去データによる実運用に則した導流試験（過去データの準備、関係者間での業務実施タイミングの調整は、当事者間で行う必要があります） ・配信された管理資料情報の検証 ・大規模障害時の切替・切戻し時の接続確認
5. 対象者	民間利用者、関係行政機関
6. 接続先環境	第7次NACCSメインセンターおよびバックアップセンター

フェーズ4

項目	内容
1. 実施期間	2025年10月6日(月)~10月8日(水)：3日間
2. 実施時間	各日10:00~18:00
3. 実施目的	メインセンターへの接続確認（第7次NACCS用パッケージソフトでの接続確認）
4. 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・パッケージソフト利用者は、本番用パッケージソフトにバージョンアップを実施 ・「端末開通確認(TCC)」業務を実施
5. 対象者	民間利用者
6. 接続先環境	第7次NACCSメインセンター

1. フェーズ 1

1-1 実施目的

- ① メインセンターへの接続確認(「端末開通確認(TCC)」業務)を行う。
- ② 疑似データ等を使用し、第 7 次 NACCS 業務の習熟訓練及び利用者システムの機能確認を行う。
- ③ 疑似データとして事前に管理資料情報取出サーバに格納した管理資料情報の確認を行う。

1-2 対象者と対象業務

(1) 対象者

民間利用者

(2) 対象業務

① オンライン業務

次の業務を**除く**全業務

- ・利用者設定業務(呼出し、照会業務は実施可能)
- ・ディレード業務(「当初輸入申告情報呼出し(修正申告)(DLI02)」業務等)
- ・MPN 関連業務
- ・歳入金電子納付システム業務(REPS 関連業務)

② WebNACCS(通関、貨物、損保、海上入出港、動物・植物検疫、外為)業務

③ 管理資料

作成する

※フェーズごとの対象業務については、別紙 2「総合運転試験業務可否一覧」、管理資料情報については、別紙 3「総合運転試験管理資料情報一覧」を参照してください。

1-3 実施日程

2025年7月7日(月)~7月18日(金)までの10日間

※土日は除く

実施日	7月7日 (月)	7月8日 (火)~ 7月10日 (木)	7月11日 (金)	7月12日 (土)	7月13日 (日)	7月14日 (月)	7月15日 (火)~ 7月17日 (木)	7月18日 (金)
実施時間	10:00~ 24:00	00:00~ 24:00 内、09:00~10:00は 初期化時間帯のため 試験不可	00:00~ 18:00	不可	不可	10:00~ 24:00	00:00~ 24:00 内、09:00~10:00は 初期化時間帯のため 試験不可	00:00~ 18:00
システム日付・ 時刻	実施日・実施時間に同じ							
税関開庁時間	実運用と同様（官署ごとの設定による）							
関係 行政 機関 対応	税関	対応なし						
	税関を 除く 省庁	対応なし						

1-4 メインセンターへの接続確認

「端末開通確認(TCC)」業務を実施し、第7次 NACCS メインセンターへの接続確認を必ず行ってください。

1-5 疑似データ等による業務習熟訓練及び利用者システム機能確認

① 疑似データの使用

別紙 2「総合運転試験業務可否一覧」及び、別紙 4「総合運転試験業務シナリオ」に基づき、各業種に応じた後続の業務を行ってください。

なお、本フェーズ期間中、疑似データは毎日初期化されるため、前日までに行った業務処理は引き継がれません(初期化のため、毎日 09:00~10:00 は試験実施不可となります。)

② 過去データの使用

利用者が総合運転試験向けに作成したデータや過去に取り扱ったデータ等を使用して、各業務の習熟訓練等を行うことも可能です。

なお、本フェーズ期間中は、毎日初期化されるため、前日までに行った業務処理は引き継がれません(初期化のため、毎日 09:00~10:00 は試験実施不可となります。)

③ 出力情報の確認

自身の行った業務により出力される出力情報(同期電文)および他の利用者が行った業務により出力される出力情報(非同期電文)の内容を用いて、自身で後続の業務を行うことも可能です。

④ 各種照会業務等

疑似データ及び過去データ等で登録した内容を用いて各種照会業務、再出力業務を行うことが可能です。

⑤ 納付書の出力

納付書は、白紙または本番用の納付書を使用してください。

⑥ 管理資料情報の確認

疑似データとして管理資料情報を事前に管理資料情報取出サーバに格納するため、取り出し確認を行ってください。なお、前日の業務実施内容に基づいた管理資料情報も作成されるため、それをういた取出確認も可能です(ただし、毎日 00:00 にデータが初期化され、疑似データのみ状態になります。)

疑似データで提供する管理資料一覧

業務仕様書番号	業務仕様書名	出力情報コード	共通	航空	海上	第7次NACCS周期	周期詳細	出力先																
								航空会社	航空貨物代理店	通関業	機用品業	混載業	保税蔵置場	損害保険会社	船会社	船舶代理店	CY	輸出入者	NVOCC	海貨業	パンブール	汎用申請者		
G11	卸コンテナリスト取扱一覧データ	SBS2000			●	月報	1日								●	●								
I57	包括保険使用実績データ	CBD5400	●			旬報	1,11,21日													●				
J01	手数料未納付一覧	CBL0200	●			日報	毎日		●														●	●
T18	承認番号別運送件数データ(民用)	ABS6800		●		月報	1日	●		●	●	●	●				●		●	●				

1-6 管理資料情報の確認

作成周期が本フェーズの日程内にある前日投入分の管理資料情報(日報、週報、月報)について、前日の業務実施内容に基づいて管理資料情報が作成されますので、管理資料情報の内容と入力データとの対照確認を行ってください。

作成対象管理資料については、別紙 3「総合運転試験管理資料一覧」を参照してください。

なお、管理資料情報は毎日 00:00 に初期化(削除と疑似データの設定)が行われ、翌日に引き継がれませんのでご注意ください。

1-7 本フェーズ中のNACCSセンターサーバでのデータ保存について

本フェーズ中は、毎日システムが 09:00~10:00 に初期状態に設定されます。そのため、**当日に登録されたデータは翌日には継続されません。**

1-8 NACCSセンターサーバのシステム環境

(1) 利用者 ID、パスワード

利用者 ID 及びパスワードは、現行 NACCS の 2025 年 7 月 1 日(火)時点の情報が設定されます。

(2) 為替等換算レート

本フェーズ中に適用する為替等換算レートは、試験当日に適用する為替等換算レートが設定されます。毎週火曜日または水曜日には、翌週レートも使用可能となります。

(3) 適用税番等

適用税番等は、2025 年 7 月 1 日(火)に適用される税番、税率等が設定されます。

(4) 輸出入者情報

2025 年 7 月 1 日(火)時点の現行 NACCS から取得したデータが設定されます。

(5) 特例輸入者、特定輸出者情報

上記(4)の情報に加えて、ダミーの輸出入者「P005A5550000」(法人番号:86345678901230000)を特例輸入者、特定輸出者として登録します。

(6) 審査区分(税関手続き)

本フェーズ中は、一部例外を除いて、審査区分が「1」になるように設定します。

(例外的に区分 2・3 が出力されても関係行政機関は対応しません。)

(7) 審査区分(食品)

本フェーズ中は、審査区分が「1」になるように設定します。

(8) 関税等納付専用担保

① 現行 NACCS で使用中の担保

2025年5月17日(土)オンライン停止時点の現行 NACCS より取得した担保を使用可能です。

なお、担保残高は2025年5月17日(土) オンライン停止時点において現行 NACCS で使用している担保の残高となります。

② 全通関業者共用の担保

・架空の輸入者のダミー据置担保(一括)(金額: 9,999,999,999,999 円)を設定します。

・担保登録番号は「1AP000001」で、輸入者コード「P005A5550000」を設定します。

・提供原因は、HEN/KEN/BPS/17M/TEN/19G です。

③ 担保残高

本フェーズ中は、毎日初期化されます。

(9) 関税等振替口座

現行 NACCS に登録されているリアルタイム口座は総合運転試験では利用できません。当該実口座を入力した場合は、実口座の情報は登録されていないため、事項登録時にエラーとなります。

輸入許可とする場合は、上記(8)担保を利用した納期限延長か、消費税等も含め納付額 0 円となるよう課税価格を少額とした申告を行ってください。

1-9 その他

① 毎日、09:00~10:00 の時間帯で、オンラインデータの初期化を行います(当該時間帯は試験実施不可となりますのでご注意ください。)

② 総合運転試験版のパッケージソフトでは、メニューバーがオレンジ色かつ、ステータスバー(パッケージソフト画面下部のバー)の接続先が「総合運転試験環境」となります。

2. フェーズ2

2-1 実施目的

- ① 移行データの後続処理が正常に行えることの確認を行う。
- ② 現行 NACCS から移行したデータ(以下、「移行データ」)を使用して現行 NACCS と同様の業務を第 7 次 NACCS で行い、第 7 次 NACCS 稼働後の運用実態に近い状況での実運用に則した業務運用確認を行う(移行データに係る手続きが終了した後も、現行 NACCS と同様の業務を第 7 次 NACCS においても可能な範囲で並行入力する。)
※現行 NACCS と同様の業務を第 7 次 NACCS において並行入力するデータを以下「現行流用データ」という。
- ③ 利用者が入力したデータをもとに日報・週報・月報等の管理資料情報を作成し、管理資料情報取出サーバに格納する。利用者は管理資料情報取出サーバに格納した管理資料情報を取り出し、入力したデータとの対査確認を行う。
- ④ 保守日運用の確認を行う。
- ⑤ 予め定められた時刻に同時送信を行うことにより、システム負荷試験を行う。
- ⑥ メインセンターとバックアップセンターの切替切戻しの運用確認(第 1 回目)を行う。
- ⑦ メインセンターのシステム故障を発生させた想定で、故障復旧運用の確認を行う。

2-2 対象者と対象業務

(1) 対象者

民間利用者、関係行政機関(税関、関係省庁)

※関係省庁:厚生労働省(検疫所(食品、人・航空)、医薬)、動物検疫所、植物防疫所、
外為法関連業務利用者(経済産業省、水産庁)、港湾関連業務利用者(東京湾海上交通センター、港長、
港湾管理者(注)、検疫所(人・海上)、保安部署、地方運輸局)、農水省(輸出証明)
(注): 対応港湾は、後日 NACCS 掲示板へ掲載します。

(2) 対象業務

① オンライン業務

次の業務を**除く**全業務

- ・利用者設定業務(呼出し、照会業務は実施可能)
- ・ディレード業務(「当初輸入申告情報呼出し(修正申告)(DLI02)」業務等)
(一部業務は開放(対象は別紙 2「総合運転試験業務可否一覧」を参照))

※ディレード業務は、切替切戻し運用確認において、バックアップセンターからメインセンターへの切戻し準備開始～メインセンターへの切戻し完了までの期間中(8月8日(金)17:30～8月10日(日)04:00)は、一律実施不可です(詳細は「2-10 切替切戻し運用確認(第1回目)(大規模障害時)」を参照してください。)

- ・MPN 関連業務
- ・歳入金電子納付システム業務(REPS 関連業務)

② WebNACCS(通関、貨物、損保、海上入出港、動物・植物検疫、外為)

③ 管理資料

作成する

※フェーズごとの対象業務については、別紙 2「総合運転試験業務可否一覧」、管理資料情報については、別紙 3「総合運転試験管理資料情報一覧」を参照してください。

2-3 実施日程

2025年7月28日(月)~8月12日(火)までの16日間(土日祝含む)

(税関対応日は、土日祝除く(対応時間は下記のとおり))

実施日		7月28日(月)	7月29日(火)	7月30日(水)	7月31日(木)
実施時間		10:00~24:00	00:00~24:00		
システム日付・時刻		実施日・実施時刻に同じ			
税関開庁時間		実運用と同様(官署ごとの設定による)			
関係行政機関 対応	税関	11:00~12:00 14:00~15:00			
	税関を除く省庁	可能な範囲で審査終了・回答等に対応			
保守・障害時運用・ 負荷・故障試験		行わない	システム負荷試験 12:00		行わない

実施日		8月1日(金)	8月2日(土)	8月3日(日)	8月4日(月)
実施時間		00:00~24:00			
システム日付・時刻		実施日・実施時間に同じ			
税関開庁時間		実運用と同様(官署ごとの設定による)			
関係行政機関 対応	税関	11:00~12:00 14:00~15:00	対応なし		11:00~12:00 14:00~15:00
	税関を除く省庁	可能な範囲で審査 終了・回答等に対 応			可能な範囲で審査 終了・回答等に対 応
保守・障害時運用・ 負荷・故障試験		故障復旧運用 13:00~13:05 実施不可	行わない	保守日運用 02:30~05:00 実施不可	行わない

実施日		8月5日(火)	8月6日(水)	8月7日(木)	8月8日(金)
実施時間		00:00~24:00			
システム日付・時刻		実施日・実施時間に同じ			
税関開庁時間		実運用と同様(官署ごとの設定による)			
関係行政機関 対応	税関	11:00~12:00 14:00~15:00			
	税関を除く省庁	可能な範囲で審査終了・回答等に対応			
保守・障害時運用・ 負荷・故障試験		行わない			障害時切替運用 (メイン→バック) 13:30~14:10 実施不可

実施日		8月9日(土)	8月10日(日)	8月11日(月・祝)	8月12日(火)
実施時間		00:00~24:00			00:00~18:00
システム日付・時刻		実施日・実施時間に同じ			
税関開庁時間		実運用と同様(官署ごとの設定による)			
関係行政機関 対応	税関	対応なし			11:00~12:00 14:00~15:00
	税関を除く省庁				可能な範囲で審査 終了・回答等に対 応
保守・障害時運用・ 負荷・故障試験		切替後運用(バック アップセンター)	切戻し運用 (バック→メイン) 03:00~04:00 実施不可	行わない	

凡例)網掛けは、オンライン全停止を伴う試験

2-4 現行NACCSからの移行及び移行データの後続確認

第7次 NACCS 稼働後の運用実態に近い状態での業務運用確認を行うため、本フェーズ開始前に7月保守日オンライン停止時点の現行 NACCS に登録されているデータを第7次 NACCS にデータ移行します。移行データの後続処理が正常に動作することの確認を行ってください。

移行データの後続処理の動作確認は、移行データについて現行 NACCS で行った手続きを第7次 NACCS に並行入力して、現行 NACCS と第7次 NACCS の処理結果を比較することによって行ってください。

なお、移行データのうち輸入申告系のデータのシステム処理については、別紙 9-3「輸入申告系情報の移行データの留意点」を参照してください。

2-5 現行流用データによる運用確認

(1) 現行流用データによる運用確認

現行 NACCS と同様の業務を第7次 NACCS において並行入力してください。

(2) 本フェーズ中に現行 NACCS との並行入力ができない機能

① 担保

総合運転試験中は担保の積み増しをタイムリーに行われないため、現行から移行した担保については、金額不足により使えなくなることがあります。

② 払出番号

現行 NACCS と第7次 NACCS で払い出す番号が異なるため、申告番号や輸出管理番号等は、現行 NACCS と第7次 NACCS に異なる番号を入力することになります。

※例えば、現行 NACCS で払い出された保税申告番号「15345678900」は7次 NACCS でも「15345678900」として同じ番号として移行されますが、その後、現行 NACCS と7次 NACCS でそれぞれ輸入申告を行った場合、払い出される番号は現行 NACCS では「11987654300」、7次 NACCS では「11234567800」など異なった番号となります。

2-6 本フェーズ中のNACCSセンターサーバでのデータ保存について

本フェーズ中は、現行 NACCS からのデータ移行後、最終日までデータが継続されます。

なお、本フェーズ中に入力したデータのうち、オンライン保存期間を過ぎたデータは削除されます。

2-7 管理資料情報の検証

各日の業務実施内容に基づき管理資料情報を作成するため、管理資料情報を取り出し、管理資料情報の内容と入力データとの対照確認を行ってください。作成周期が、本フェーズの日程内にある管理資料情報(日報、週報、月報)が作成されます。

作成対象管理資料については、別紙 3「総合運転試験管理資料一覧」を参照してください。

2-8 システム負荷試験

第 7 次 NACCS の過負荷時の動作検証のため負荷試験を実施します(全利用者対象)。

(1) 自社システム利用者／パッケージソフト利用者

利用者は「端末開通確認(TCC)」業務を事前に準備いただき、7 月 30 日(水)12:00 に一斉に送信いただきますようご協力をお願いします。

本試験は全利用者の一斉送信であるため、NACCS センターサーバの処理能力を超えるトラフィックが発生し、業務処理結果はエラーになる場合もあります。**一斉送信の結果が正常／エラーに関わらず、13:00 までは次の送信を行わないでください。**

(2) WebNACCS 利用者

WebNACCS 利用者は第 7 次用 NACCS 掲示板から第 7 次 WebNACCS のログイン画面を開き、利用者 ID、パスワードを入力し、ログインを行う直前まで事前に準備いただき、7 月 30 日(水)12:00 に、一斉にログインいただきますようご協力をお願いします。

本試験は全利用者の一斉送信であるため、NACCS センターサーバの処理能力を超えるトラフィックが発生し、業務処理結果はエラーになる場合もあります。**一斉送信の結果が正常／エラーに関わらず、13:00 までは次の送信を行わないでください。**

なお、NACCS センターから利用者に対して、負荷試験実施前日、及び実施日の午前中に第 7 次 NACCS 環境において同報電文にて負荷試験実施の旨を連絡します(第 7 次用 NACCS 掲示板にもお知らせを掲載します)。

2-9 保守日運用の確認

プログラムリリースを行う保守日を想定し、8 月 3 日(日)02:30~05:00 にシステム停止を伴う保守日作業確認を行います。オンライン業務を実施中に保守日運用が行われた場合、受け付けた全ての処理要求を処理した後、オンラインは終了します。保守日運用の開始以降の業務受付は行われません。

なお、NACCS センターから利用者に対して、保守日試験実施前営業日の午後に第 7 次 NACCS 環境において同報電文にて保守日運用を行う旨を連絡します(第 7 次用 NACCS 掲示板にもお知らせを掲載します。)

2-10 故障復旧運用の確認

8 月 1 日(金)13:00~13:05 に第 7 次 NACCS サーバが故障した想定で、故障復旧運用の確認を行います。故障が発生し、復旧するまでの間、各利用者への影響は次のとおりです。

(1) 自社システム利用者、WebNACCS 利用者

障害発生時は、処理要求電文が受け付けられない可能性があります。
処理結果電文が返らない場合は、一定期間後に再度業務を実施してください。

(2) パッケージソフト利用者

障害発生時は、処理要求電文が受け付けられない可能性があります。
なお、エラー発生時はセンターがビジーである旨のエラーメッセージが返りますので、一定時間後に再度業務を実施してください。

2-11 切替切戻し運用確認(第1回目)(大規模障害時)

8月8日(金)13:30 に第7次 NACCS メインセンターに大規模障害が発生して使用できなくなったと想定し、メインセンターからバックアップセンターへの切替および切戻しの運用確認を行います。

8月8日(金)	8月9日(土)	8月10日(日)
メインセンター ↓ バックアップセンター	終日バックアップセンターでの運用	バックアップセンター ↓ メインセンター
13:30 メインセンター使用不可 メインセンターからバックアップセンターへの切替開始・・・①	終日	03:00 バックアップセンターオンライン停止 バックアップセンターからメインセンターへの切戻し開始・・・③
14:10 頃 メインセンターからバックアップセンターへの切替完了 バックアップセンターオンライン開始・・・②		04:00 バックアップセンターからメインセンターへの切戻し完了 メインセンターオンライン開始・・・④
17:30 バックアップセンター、随時報(※)作成 依頼情報登録・変更業務をできないよう規制する		※バックアップセンターのオンライン停止から、メインセンターのオンライン開始完了までが停止時間になる

※随時報:管理資料情報「一括納付用明細書情報(I03)」等

① メインセンターからバックアップセンターへの切替開始

8月8日(金)13:30、メインセンターが使用できなくなったと想定し、メインセンターのオンラインを停止します。
メインセンターからバックアップセンターへの切替作業を NACCS センターにて行います。

② メインセンターからバックアップセンターへ接続先切替完了

バックアップセンターへの切替が完了次第、オンラインを開始します。利用者はバックアップセンターでの運用を開始してください。バックアップセンターへの切替が完了次第、第7次用 NACCS 掲示板にお知らせを掲載します。

- ③ バックアップセンターオンライン停止、バックアップセンターからメインセンターへ切戻し開始
8月10日(日)の03:00にバックアップセンターのオンラインを停止し、メインセンターの切戻し作業を行います。
オンラインの停止時間は60分間の見込みです(保守日時間帯を想定)。
- ④ バックアップセンターからメインセンターへの接続先切戻し完了、メインセンターでのオンライン開始
全ての切戻し作業が完了した後、8月10日(日)04:00にメインセンターでオンラインを再開します。

2-12 NACCSセンターサーバのシステム環境

(1) 利用者ID、パスワード

利用者ID及びパスワードは、2025年7月26日(土)の現行NACCS保守日に伴うオンライン停止時点の情報が現行NACCSから移行されます。フェーズ1開始後に現行NACCSでパスワード変更を行った場合は、変更後のパスワードを使用してください。

(2) 為替等換算レート

本フェーズ中に適用する為替等換算レートは、試験当日に適用する為替等換算レートが設定されます。毎週火曜日または水曜日には、翌週レートも使用可能となります。

(3) 適用税番等

適用税番等は、試験当日に適用される税番、税率等が設定されます。

(4) 輸出入者情報

2025年7月保守日時点の現行NACCSから取得したデータが設定されます。

(5) 特例輸入者、特定輸出者情報

上記(4)の情報に加えて、ダミーの輸出入者「P005A5550000」(法人番号:86345678901230000)を特例輸入者、特定輸出者として登録します。

(6) 審査区分(税関手続き)

本フェーズ中は、税関が対応する時間帯は、区分2、区分3用の輸出入者を以下の申告に用いることで、一般申告の運用確認を行います。

【入力する輸出入者】

- ・区分2用の輸出入者 = 「P002X2222222」(法人番号:86345678901230002)
- ・区分3用の輸出入者 = 「P003A3330000」(法人番号:86345678901230003)

【対象申告】

輸入申告／輸入マニフェスト通関申告／海上簡易輸入申告
輸出申告／輸出マニフェスト通関申告

上記以外は、一部例外を除いて、審査区分は「1」になるように設定します。税関対応時間帯以外に例外的に審査区分が「2」または「3」に選定された場合でも税関による対応は行いません(前述の区分2、区分3用の輸出入者コードを用いても税関は対応しません)。

(7) 審査区分(食品)

本フェーズ中は、審査区分が「1」になるように設定します。

(8) 関税等振替口座

本フェーズ中は、以下のダミーのリアルタイム口座のみ使用が可能です。利用可能日は、7月30日(水)、7月31日(木)及び8月8日(金)、8月12日(火)の平日です。

なお、納付については特定対応日の各日 00:00-14:00 に実施された申告分を対象(区分 2、区分 3 については、14:00 までに審査終了された申告が対象)とし、各日 17:00 までに疑似的に納付する税関業務処理を行います。応答は 1 日 1 回であり、即時性はありません。

- ① 輸入申告(正常応答)用
 - ・銀行コード-支店:9999-000
 - ・口座番号:99990000000001
 - ・口座名義人(輸出入者):P005A5550000
- ② 輸入申告(エラー:口座使用不可通知受信)用
 - ・銀行コード-支店:8888-000
 - ・口座番号:88880000000001
 - ・口座名義人(輸出入者):P005A5550000

現行 NACCS に登録されているリアルタイム口座は総合運転試験では利用できません。当該実口座を使用した場合は、実口座の情報は登録されていないため、事項登録時にエラーとなります。

(9) 関税等納付専用担保

① 現行 NACCS で使用中の担保

2025 年 7 月保守日時点に現行 NACCS から移行された担保が使用可能です。

なお、担保残高は 7 月保守日時点において現行 NACCS で使用している担保の残高となります。

② 全通関業者共用の担保

- ・架空の輸入者のダミー据置担保(一括)(金額:9,999,999,999,999 円)を設定します。
- ・担保登録番号は「1AP000001」で、輸入者コード「P005A5550000」を設定します。
- ・提供原因は、HEN/KEN/BPS/17M/TEN/19G です。

③ 担保残高

本フェーズ中は、7 月 28 日(月)に初期設定された後は、最終日までデータが継続されます。総合運転試験中は担保の積み増しをタイムリーに行わないため、現行から移行した担保については、金額不足により使えなくなることがあります。

2-13 その他

総合運転試験版のパッケージソフトでは、メニューバーがオレンジ色かつ、ステータスバー(パッケージソフト画面下部のバー)の接続先が「総合運転試験環境」となります。

3. フェーズ3

3-1 実施目的

- ① 疑似データ等による第7次NACCS業務の習熟訓練、利用者システムの機能確認及び業務連動確認を行う。
- ② 過去データを使用し、上流業務から下流業務までデータが正しく流れることを確認する、実運用に則した導流試験を行う。
- ③ 利用者が入力したデータをもとに日報・週報・月報等の管理資料情報を作成し、管理資料情報取出サーバに格納する。利用者は管理資料情報取出サーバに格納した管理資料情報を取り出し、入力したデータとの対査確認を行う。
- ④ 保守日運用の確認を行う。
- ⑤ メインセンターとバックアップセンターの切替切戻しの運用確認(第2回目)を行う。
- ⑥ メインセンターのシステム故障を発生させた想定で、故障復旧運用の確認を行う。

3-2 対象者と対象業務

(1) 対象者

民間利用者、関係行政機関(税関、関係省庁)

※関係省庁:厚生労働省(検疫所(食品、人・航空)、医薬)、動物検疫所、植物防疫所、
外為法関連業務利用者(経済産業省、水産庁)、港湾関連業務利用者(東京湾海上交通センター、港長、
港湾管理者(注)、検疫所(人・海上)、保安部署、地方運輸局)、農水省(輸出証明)

(注): 対応港湾は、後日NACCS掲示板へ掲載します。

(2) 対象業務

① オンライン業務

次の業務を**除く**全業務

・利用者設定業務(呼出し、照会業務は実施可能)

・ディレード業務(「当初輸入申告情報呼出し(修正申告)(DLI02)」業務等)

(一部業務は開放(対象は別紙2「総合運転試験業務可否一覧」を参照))

※ディレード業務は、切替切戻し運用確認において、バックアップセンターからメインセンターへの切戻し準備開始
-メインセンターへの切戻し完了までの期間中(9月6日(土)12:00~9月7日(日)04:00)は、一律実施不
可となります(詳細は「3-9 切替切戻し運用確認(第2回目)(被災時)」を参照してください。)

・MPN 関連業務

・歳入金電子納付システム業務(REPS 関連業務)

② WebNACCS(通関、貨物、損保、入出港、動物・植物検疫、外為)

③ 管理資料

作成する

※フェーズごとの対象業務については、別紙2「総合運転試験業務可否一覧」、管理資料情報については、
別紙3「総合運転試験管理資料情報一覧」を参照してください。

3-3 実施日程

2025年8月27日(水)~9月12日(金) :17日間(土日含む)

(税関対応日は、土日除く(対応時間は下記のとおり))

実施日		8月27日(水)	8月28日(木)	8月29日(金)	8月30日(土)
実施時間		10:00~24:00	0:00~24:00		
システム日付・時刻		実施日・実施時刻に同じ			
税関開庁時間		実運用と同様(官署ごとの設定による)			
関係行政機関 対応	税関	11:00~12:00 14:00~15:00			対応なし
	税関を除く省庁	主に関係省庁集中審査等対応日(8/28,29,9/1,2)に 審査終了・回答等を積極的に行う			
保守日・被災時・ 負荷・故障試験		行わない			

実施日		8月31日(日)	9月1日(月)	9月2日(火)	9月3日(水)
実施時間		0:00~24:00			
システム日付・時刻		実施日・実施時刻に同じ			
税関開庁時間		実運用と同様(官署ごとの設定による)			
関係行政機関 対応	税関	対応なし	11:00~12:00 14:00~15:00		
	税関を除く省庁		主に関係省庁集中審査等対応日(8/28,29,9/1,2)に 審査終了・回答等を積極的に行う		
保守日・被災時・ 負荷・故障試験		保守日運用 02:30~05:00 実施不可	行わない		被災時切替運用 (メイン→バック) 13:30~14:10 実施不可

実施日		9月4日(木)	9月5日(金)	9月6日(土)	9月7日(日)
実施時間		0:00~24:00			
システム日付・時刻		実施日・実施時刻に同じ			
税関開庁時間		実運用と同様(官署ごとの設定による)			
関係行政機関 対応	税関	11:00~12:00 14:00~15:00		対応なし	
	税関を除く省庁	主に関係省庁集中審査等対応日 (8/28,29,9/1,2)に審査終了・回答等を 積極的に行う			
保守日・被災時・ 負荷・故障試験		切替後運用 (バックアップセンター)			切戻運用 (バック→メイン) 03:00~04:00 実施不可

実施日	9月8日(月)	9月9日(火)	9月10日(水)
実施時間	0:00~24:00		
システム日付・時刻	実施日・実施時刻に同じ		
税関開庁時間	実運用と同様(官署ごとの設定による)		
関係行政機関 対応	税関	11:00~12:00 14:00~15:00	
	税関を除く省庁	主に関係省庁集中審査等対応日(8/28,29,9/1,2)に 審査終了・回答等を積極的に行う	
保守日・被災時・ 負荷・故障試験	行わない	故障復旧運用 (オンライン再起動) 13:00~13:40 実施不可	行わない

実施日	9月11日(木)	9月12日(金)
実施時間	0:00~24:00	0:00~18:00
システム日付・時刻	実施日・実施時刻に同じ	
税関開庁時間	実運用と同様(官署ごとの設定による)	
関係行政機関 対応	税関	11:00~12:00 14:00~15:00
	税関を除く省庁	主に関係省庁集中審査等対応日 (8/28,29,9/1,2)に審査終了・回答等を 積極的に行う
保守日・被災時・ 負荷・故障試験	行わない	

凡例)網掛けはオンライン全停止を伴う試験

3-4 疑似データ等による業務習熟訓練及び利用者システム機能確認

① 疑似データの使用

別紙 2「総合運転試験業務可否一覧」及び、別紙 4「総合運転試験業務シナリオ」に基づき、各業務に応じて後続の業務を行ってください。

なお、本フェーズ期間中、疑似データは初期化されません。

② 過去データの使用

利用者が総合運転試験向けに作成したデータや過去に取り扱ったデータ等を使用して、各業務の習熟訓練等を行うことも可能です。

③ 出力情報の確認

自身の行った業務により出力される出力情報(同期電文)および他の利用者が行った業務により出力される出力情報(非同期電文)の内容を用いて、自社で可能な後続の業務を行うことも可能です。

④ 各種照会業務等

疑似データ及び過去データ等で登録した内容を用いて各種照会業務、再出力業務を行うことが可能です。

⑤ 納付書の出力

納付書は、白紙または本番用の納付書を使用してください。

3-5 導流試験

導流試験では、総合運転試験期間の前に入出港した船舶、発着した航空機の中から、関係利用者間で連携し、取り決めた船舶・貨物、航空機・貨物に関する過去データを使用して、関係利用者間で取り決めた日に業務の流れを再現してデータを上流から下流へ流すことにより、船舶・貨物、航空機・貨物のデータが正しく流れることを確認してください。

具体的な業務の流れについては、別紙 6「導流試験の実施について」を参照してください。

3-6 本フェーズ中のNACCSセンターサーバでのデータ保存について

本フェーズ中は、8月27日(水)にシステムが初期状態に設定された後は、最終日までデータが継続されます。

なお、本フェーズ中に入力したデータのうち、オンライン保存期間を過ぎたデータは、削除されます。

3-7 管理資料情報の検証

各日の業務実施内容に基づき、管理資料情報を作成するため、管理資料情報を取り出し、管理資料情報の内容と入力データとの対照確認を行ってください。作成周期が、本フェーズの日程内にある管理資料情報(日報、週報、月報等)が作成されます。

作成対象管理資料については、別紙 3「総合運転試験管理資料情報一覧」を参照してください。

3-8 保守日運用の確認

オンライン停止を伴う保守運用を想定し、8月31日(日)02:30~05:00にシステム停止を伴う保守日作業の確認を行います。オンライン業務を実施中に保守日運用が行われた場合、受け付けた全ての処理要求を処理した後、オンラインは終了します。保守日運用の開始以降の業務受付は行われません。

なお、NACCSセンターから利用者に対して、保守日試験実施前営業日(8月29日(金))の午後に第7次NACCS環境において同報電文にて保守日運用を行う旨を連絡します。

3-9 切替切戻し運用確認(第2回目)(被災時)

9月3日(水)13:30に第7次NACCSのメインセンターが被災して使用できなくなったと想定して、メインセンターからバックアップセンターへの切替および運用確認を行います。

オンライン環境

9月3日(水)	9月4日(木)	9月5日(金)	9月6日(土)	9月7日(日)
メインセンター ↓ バックアップセンター	終日バックアップセンターでの運用			バックアップセンター ↓ メインセンター
13:30 メインセンターの使用不可 メインセンターからバックアップセンターへの切替開始…① 14:10頃 メインセンターからバックアップセンターへ切替…②			12:00 バックアップセンター、随時報作成依頼情報登録・変更業務をできないよう規制する	03:00 バックアップセンターオンライン停止 バックアップセンターからメインセンターへ切戻し…③ 04:00 メインセンターオンライン開始…④ ※バックアップセンターのオンライン停止から、メインセンターのオンライン開始完了までが停止時間になる

① メインセンターからバックアップセンターへの切替開始

9月3日(水)13:30、メインセンターが使用できなくなったと想定し、メインセンターのオンラインを停止します。メインセンターからバックアップセンターへの切替作業をNACCSセンターにて行います。

② メインセンターからバックアップセンターへ接続先切替完了

バックアップセンターへの切替が完了次第、オンラインを開始します。利用者はバックアップセンターでの運用を開始してください。バックアップセンターへの切替が完了次第、第7次用NACCS掲示板にお知らせを掲載します。

③ バックアップセンターオンライン停止、バックアップセンターからメインセンターへ切戻し開始

9月7日(日)の03:00にバックアップセンターのオンラインを停止し、メインセンターへの切戻し作業を行います。オンラインの停止時間は60分間の見込みです(保守日時間帯を想定)。

④ バックアップセンターからメインセンターへの接続先切戻し完了、メインセンターでのオンライン開始

全ての切戻し作業が完了した後、9月7日(日)04:00にメインセンターでオンラインを再開します。

3-10 故障復旧運用の確認(オンライン再起動)

第7次NACCSのシステム再起動が必要な障害が発生したと想定し、9月9日(火)13:00に故障復旧運用(全オンライン再起動)の確認を行います。本確認では、オンラインの再起動を行い、40分程度でオンラインが再開されます。

オンライン業務を実施中にシステム閉塞が行われた場合は、通常保守日と同様に処理要求電文を受け付けられない場合もありますが、再起動後には、業務の再実行や後続業務の実施により業務継続性が損なわれることはありません。

3-11 NACCSセンターサーバのシステム環境

(1) 利用者 ID、パスワード

利用者 ID 及びパスワードは現行 NACCS の 2025 年 8 月 25 日(月)時点の情報が設定されます。

(2) 為替等換算レート

本フェーズ中に適用する為替等換算レートは、試験当日に適用する為替等換算レートが設定されます。
毎週火曜日または水曜日には、翌週レートも使用可能となります。

(3) 適用税番等

適用税番等は、2025 年 8 月 25 日(月)に設定される税番、税率等が設定されます。

(4) 輸出入者情報

2025 年 8 月 25 日(月)時点の現行 NACCS から取得したデータが設定されます。

(5) 特例輸入者、特定輸出者情報

上記(4)の情報に加えて、ダミーの輸出入者「P005A5550000」(法人番号:86345678901230000)を特例輸入者、特定輸出者として登録します。

(6) 審査区分(税関手続き)

本フェーズ中は、税関が対応する時間帯は、区分 2、区分 3 用の輸出入者を以下の申告に用いることで、一般申告の運用確認を行います。

【入力する輸出入者】

・区分 2 用の輸出入者 = 「P002X2222222」(法人番号:86345678901230002)

・区分 3 用の輸出入者 = 「P003A3330000」(法人番号:86345678901230003)

【対象の申告】

輸入申告/輸入マニフェスト通関申告/海上簡易輸入申告

輸出申告/輸出マニフェスト通関申告

上記以外は、一部例外を除いて、審査区分は「1」になるように設定します。税関対応時間帯以外に例外的に審査区分が「2」または「3」に選定された場合でも税関による対応は行いません。(前述の区分 2、区分 3 用の輸出入者コードを用いても税関は対応しません。)

(7) 審査区分(食品)

本フェーズ中は、本番と同様の審査区分を設定します。

(8) 関税等振替口座

本フェーズ中は、フェーズ 2 と同様に以下のダミーのリアルタイム口座のみ使用が可能です。利用可能日は、8 月 28 日(木)、8 月 29 日(金)及び 9 月 8 日(月)から 9 月 12 日(金)の平日です。

なお、納付については特定対応日の各日 00:00~14:00 に実施された申告分を対象(区分 2、区分 3 については、14:00 までに審査終了された申告が対象)とし、各日 17:00 までに疑似的に納付する税関業務処理を行います。応答は 1 日 1 回であり、即時性はありません。

① 輸入申告(正常応答)用

・銀行コード-支店 : 9999-000

・口座番号:999900000000001

・口座名義人(輸出入者):P005A5550000

② 輸入申告(エラー:口座使用不可通知受信)用

- ・銀行コード-支店：8888-000
- ・口座番号:88880000000001
- ・口座名義人(輸出入者):P005A5550000

現行 NACCS に登録されているリアルタイム口座は総合運転試験では利用できません。当該実口座を使用した場合は、実口座の情報は登録されていないため、事項登録時にエラーとなります。

(9) 関税等納付専用担保

① 現行 NACCS で使用中の担保

2025年5月17日(土)オンライン停止時点の担保が使用可能です。

なお、担保残高は2025年7月26日(土)オンライン停止時点において現行 NACCS で使用している担保の残高となります。

② 全通関業者共用の担保

- ・架空の輸入者のダミー据置担保(一括)(金額:9,999,999,999,999円)を設定します。
- ・担保登録番号は「1AP000001」で、輸入者コード「P005A5550000」を設定します。
- ・提供原因は、HEN/KEN/BPS/17M/TEN/19G です。

③ 担保残高

本フェーズ中は、8月27日(水)に初期設定された後は、最終日までデータが継続されます。

総合運転試験中は担保の積み増しをタイムリーに行わないため、現行から移行した担保については、金額不足により使えなくなることがあります。

3-12 その他

総合運転試験版のパッケージソフトではメニューバーがオレンジ色（フェーズ途中でのバージョンアップ後は緑色）で、かつ、ステータスバー（パッケージソフト画面下部のバー）の接続先が「総合運転試験環境」となっています。

4. フェーズ 4

4-1 実施目的

第 7 次 NACCS の稼動に先立ち、利用者システムとメインセンターの最終接続確認を行う。
また、総合運転試験用パッケージソフトを本番用の設定にアップデートを行う。

4-2 対象者と対象業務

(1) 対象者

民間利用者:(必須)パッケージソフト利用者
(任意)自社システム利用者

(2) 対象業務

① オンライン業務

「端末開通確認(TCC)」業務

② 管理資料

作成しない

4-3 実施日程

2025 年 10 月 6 日(月)~10 月 8 日(水):3 日間

実施日	10月6日(月)	10月7日(火)	10月8日(水)
実施時間	10:00~18:00		
システム日付・時刻	実施日・実施時刻に同じ		

4-4 実施内容

NACCS パッケージソフト利用者は、パッケージソフトを起動すると、バージョンアップ用の資材が自動的にインストールされるため、メッセージダイアログに従いパッケージソフトを再起動し、バージョンアップを行ってください。

本番用パッケージソフトであることは、メニューバーの色が水色に変更されていること、画面下部ステータスバーの表示が「本番環境」に変更されていることで確認してください。

また、本フェーズ期間中に「端末開通確認(TCC)」業務を行い、正常に処理されるかどうかを確認してください。自社システム利用者も「端末開通確認(TCC)」業務を行うことは可能です。回数については、制限は設けないため、適宜実施可能です。

4-5 NACCSセンターサーバのシステム環境

利用者 ID 及びパスワードは、現行 NACCS の 2025 年 10 月 2 日(木)の情報が設定されます。

4-6 その他

本フェーズでは、「端末開通確認(TCC)」業務以外の業務を実施不可とします。

別紙1 第7次用デジタル証明書・ NACCSパッケージソフトについて

別紙1-1 第7次用デジタル証明書・ NACCSパッケージソフトの概要

第7次用デジタル証明書・NACCSパッケージソフトの動作確認は以下の環境で実施します。

■ デジタル証明書

	動作確認環境
OS	Windows 11 Pro
Webブラウザ	Google chrome Microsoft Edge
ソフトウェア	.NET Framework 4.8

■ NACCSパッケージソフト

	動作確認環境
OS	Windows 11 Pro
Webブラウザ	Google chrome Microsoft Edge
ソフトウェア	.NET Framework 4.8 ライセンス申請書作成ソフトを利用する場合は、最新版のOpenJDK
ディスプレイ 解像度	対角サイズ9インチ以上で8ビットカラーの高解像度 (720p:1280×720ピクセル) ディスプレイ
通信環境	インターネット回線(netNACCS処理方式を利用する場合) NACCSネットワーク(インタラクティブ処理方式を利用する場合)
CPU	1GHz以上で2コア以上、 64ビット互換プロセッサまたはSoC (System on a Chip)
メモリー	4GB以上
ハードディスク	64GB以上
グラフィック機能	DirectX 12以上 (WDDM 2.0 ドライバー) に対応
その他	日本語キーボード、マウス プリンター(バーコードを印字する場合は600dpi以上を推奨、 A4モノクロ印字可能なもの)

■ NACCSパッケージソフトの動作確認環境についての留意事項

- ・パッケージソフトのインストールは管理者権限で実施してください。
- ・WindowsのRT版(ARMアーキテクチャ版)は対象外です。
- ・言語を日本語ロケールにすることで英語版OS上での使用も可能ですが、パッケージソフトは日本語表記となります。
- ・タブレットモードでの動作はサポートされませんので、デスクトップモードでご使用下さい。
- ・高DPI設定(スケーリング)には対応していないため、高DPI設定を行っている場合には設定状態によって画面表示が崩れる場合があります。
- ・プリンターのうち納付書出力用に用いるものは「日本銀行OCRで正確に読み取り可能なOCR印字(OCR-Bフォントを使用)が出力できること」を検証済みである必要があります。(検証済みプリンターはNACCSセンターで公表しています。)
- ・仮想デスクトップ(シンクライアント・VDI等)環境やRPAソフトウェアを用いた動作確認は行っておりません。
- ・上記内容については動作確認済みの環境であり、動作を保証するものではありません。また、動作確認済みのOS・ブラウザをご利用の場合でも、お客さまのご利用環境(設定、通信速度等)によっては正常に動作しない場合がございます。
- ・本動作環境の記載内容はマイクロソフト社のサポート終了や新製品の発売等により変更となる場合があります。

第7次NACCS(総合運転試験を含む)のご利用にあたり、第7次用デジタル証明書とパッケージソフトをインストールしていただく必要がございます。

なお、**第6次用と第7次用のパッケージソフト等を、両方とも一つの端末(PC)にインストールすることが可能です。**

【デジタル証明書】

第7次用デジタル証明書においては、認証コード1、2、3の3つのコードを使用して取得していただきます。

(現行の認証コードは1、2のみですが、認証コード3が第7次から新たに追加されます。)

第7次用デジタル証明書の認証コードについては、第7次用NSSにて確認いただけます。総合運転試験の開始までにご確認ください。

なお、第7次用デジタル証明書の認証コード3は、デジタル証明書が再発行されることに変更されます。

【パッケージソフト】

第7次用NACCS掲示板からパッケージソフトのインストーラーをダウンロードし、端末へインストールします。

(パッケージソフトを利用する端末が、動作確認環境を満たしていることを確認してください。)

総合運転試験中、フェーズによってパッケージソフトのメニューバーの色を変更いたします。

フェーズ1～2：メニューバーは**オレンジ色**です。



フェーズ3：バージョンアップの確認試験を行います。

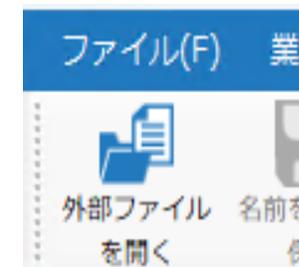
パッケージソフトを起動することでバージョンアップが自動的に行われ、メッセージダイアログに従いパッケージソフト再起動後、メニューバーは**オレンジ色**から**緑色**に変更されます。



フェーズ4：本番化に向け、自動または手動でパッケージソフトのバージョンアップを行います。

メニューバーは**青色**に変更されます。

なお、それまで総合運転試験にて送受信を行った電文は全て削除されます。



第7次用デジタル証明書の取得時に必要な認証コード1、2、3は、第7次用NSS(暫定版)にてご確認いただけます。

<確認手順>

第7次用NACCS掲示板



①第7次用NACCS掲示板にアクセスし、「NACCSサポートシステム」のバナーを押下します。

第7次用NSS(暫定版)ログイン画面



②NSSのログインID、パスワードを入力し、ログインします。詳細は、P15下段をご確認ください。

第7次用NSS(暫定版)：メインメニュー画面



ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。

2025/03/14 16:01からログイン中 ログアウト

第7次NACCS総合運転試験用
NACCSサポートシステム

ホーム 申込実施 申込内容確認 契約内容確認 請求内容参照 パスワード変更

新着情報

新着情報を表示しています。「詳細」ボタンをクリックし内容をご確認ください。(最新の10件を表示)

2025/03/14 利用申込 【25019800】 利用申込の審査を終了しました。通知内容を確認してください

2025/03/14 利用申込 【25019800】 利用開始までに実施する作業、および稼働時点の状況は、ガイダンス画面を参照してください

メニュー一覧

申込を行う

- 契約内容の変更
- システム設定の申込
- 通関士IDの追加
- デジタル証明書の再発行

申込内容の確認

契約内容を確認する

- 契約内容の確認

ユーザー情報

- 契約手続き用パスワードの変更

請求を参照する

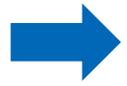
請求金額の参照

リンク集

NACCS 掲示板

NSS電子申請情報ページ

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or republication without written permission



第7次用NSS(暫定版)：契約情報 参照画面



ブラウザの戻るボタン、複数のタブ・ウィンドウは使用しないでください。

2025/03/14 16:01からログイン中 ログアウト

第7次NACCS総合運転試験用
NACCSサポートシステム

ホーム 申込実施 申込内容確認 契約内容確認 請求内容参照 パスワード変更

契約情報詳細

契約情報 参照

契約情報の詳細を表示します。

契約概要 事業所 netNACCS 一般NACCS 請求先

適用料金

適用料金(netNACCS)	従量のみ
適用年月	2025/04

論理端末名 / デジタル証明書

区分	端末情報			デジタル証明書情報				発行日	
	利用機器区分	パッケージソフト区分	論理端末名	端末アクセスキー	利用開始日	認証コード1	認証コード2		認証コード3
共用	net	net	BXXXXW	ABCDEF12345ABC	2025/04/01	NACXXXXXW	ABCXXXXXX	202503140000000	2025/03/14

メニューに戻る

契約情報を変更する

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or republication without written permission

別紙1-2 第7次用デジタル証明書の手順

■ 第7次 NACCS 用デジタル証明書の取得手順

1. ツールのダウンロード手順

第7次 NACCS 用「NACCS デジタル証明書取得ツール」のインストーラーをダウンロードして下さい。

- (1) ブラウザを起動し、以下の NACCS デジタル証明書取得ツールのダウンロード画面 URL にアクセスします。

NACCS デジタル証明書取得ツールのダウンロード画面 URL

<https://cert.nac.nacccs.jp/NACCSClientCA/NacccMPKIClient>

- (2) 「Download」をクリックします。



2. ツールのインストール手順

ダウンロードしたインストーラーファイルを実行すると、インストールが開始されます。インストール手順は以下のとおりです。

- (1) ダウンロードしたインストーラーファイル (NacccManagedPKIClient.msi)を実行します。

- (2) [次へ] をクリックします。



- (3) [次へ] をクリックします。



※ インストール先フォルダーを変更する場合は、[参照] をクリックしてインストール先を変更します。

※ [ディスク領域] をクリックすると、以下の画面が表示され、各ドライブの空き容量などを確認できます。



(4) [次へ] をクリックします。



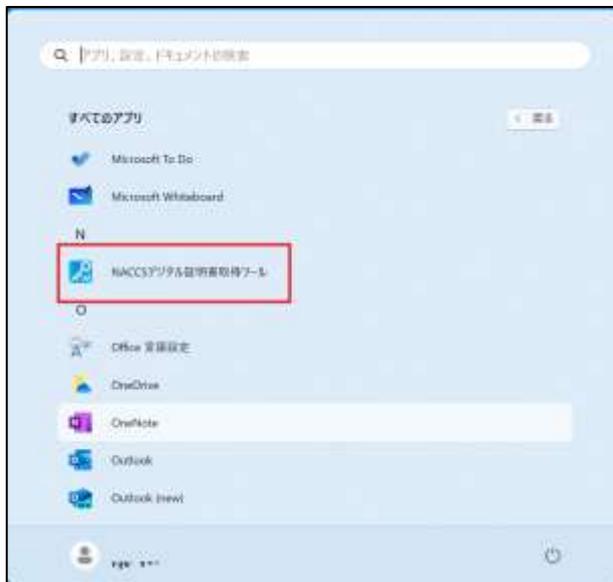
(5) インストールが完了すると、以下の画面が表示されます。
[閉じる] をクリックし、インストール操作を終了します。



- (6) タスクバーのシステムトレイアイコンの非表示メニューに以下のアイコンが表示されていることを確認します。



- (7) スタートメニューの[すべてのアプリ]で以下が追加されていることを確認します。



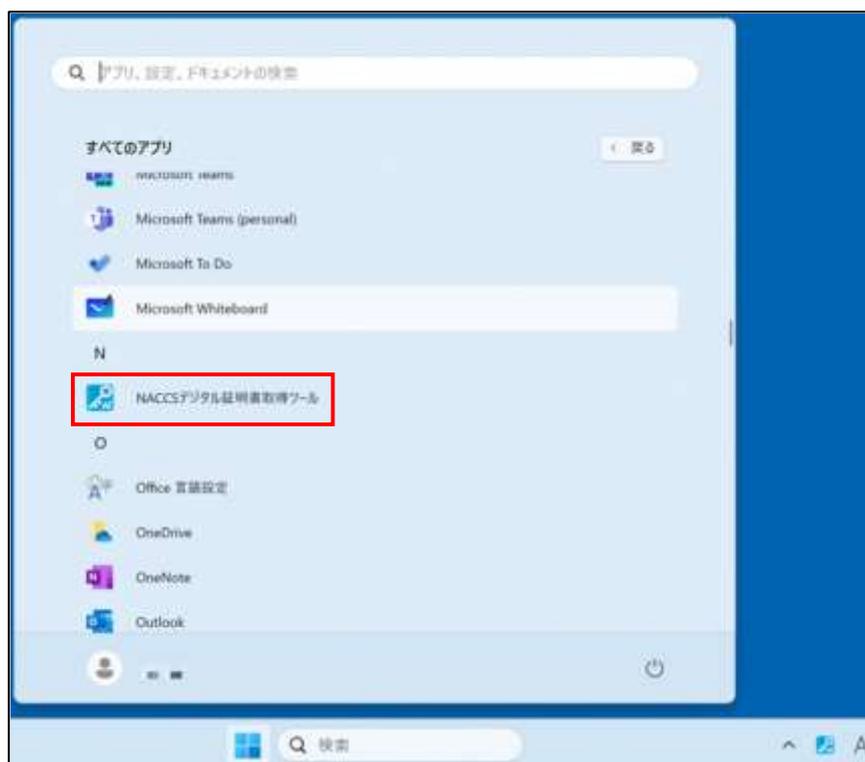
3. ツールの起動

「NACCS デジタル証明書取得ツール」の起動手順およびメニューの説明となります。

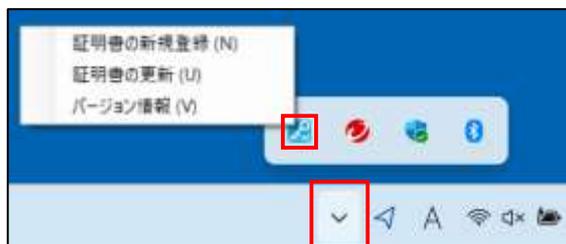
- (1) NACCS デジタル証明書取得ツールは、Windows にログインする際に自動で起動します。正常に起動していれば、タスクバーのシステムトレイアイコンの非表示メニューに以下のアイコンが表示されます。



NACCS デジタル証明書取得ツールをタスクマネージャなどから強制的に終了した場合等については、スタートメニューにある以下のメニューをクリックすることで、再び起動します。



- (2) NACCS デジタル証明書取得ツールのアイコンを右クリックすることでメニューが表示されます。



NACCS デジタル証明書取得ツールでは以下のメニュー項目があります。以下の表は、メニュー項目と、メニュー項目に対応する機能の表になります。

メニュー項目	機能
証明書の新規登録	端末に新しい証明書を登録することができます。
証明書の更新	ユーザ証明書ストア内にある証明書のうち NACCS センターより発行された第 7 次 NACCS 用デジタル証明書を更新することができます。
バージョン情報	NACCS デジタル証明書取得ツールのバージョンを確認できます。

4. 証明書の新規取得手順

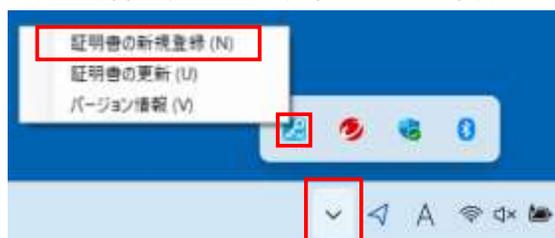
「NACCS デジタル証明書取得ツール」を使用して、下記の第 7 次 NACCS 用デジタル証明書を新規取得／登録してください。

- ・第 7 次 NACCS 用デジタル証明書（クライアント証明書）
- ・第 7 次 NACCS 用デジタル証明書（ルート証明書）

<注>

以下の手順は、画面が実際と一部異なる場合があります。

- (1) アイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されます。[証明書の新規登録] を選択します。



- (2) 以下の画面が表示されます。「認証コード 1」、「認証コード 2」、「認証コード 3」にそれぞれ入力して、**[証明書取得]** をクリックします。

※認証コード 1～3 は、第 7 次用 NSS にてご確認くださいませ。詳細については、P43 をご確認ください。

NACCSデジタル証明書取得ツール

通知された証明書取得用の「認証コード1」、「認証コード2」、「認証コード3」を入力し、「証明書取得」ボタンをクリックしてください。
証明書は取得後に、自動でインストールされます。

認証コード1
XXXXXXXXXX

認証コード2

認証コード3
XXXXXXXXXX

証明書取得 (D)

5.手順の詳細について

本手順書は、第 7 次用 NACCS 掲示板に掲載する以下の手順書から、デジタル証明書取得ツールでの新規取得の手順のみ記載を抜粋しております。その他の手順（デジタル証明書の更新手順等）につきましては、各資料本編をご確認ください。

また、利用環境に応じた手順書がそれぞれございますので、該当する手順書の内容に沿って作業をお願いいたします。

- ・第 7 次 NACCS 専用デジタル証明書_新規取得／更新手順書（デジタル証明書取得ツール編）
- ・第 7 次 NACCS 専用デジタル証明書_新規取得／更新手順書（Web ブラウザ編）
- ・第 7 次 NACCS 専用デジタル証明書_新規取得／更新手順書（モバイル（iPhone）編）
- ・第 7 次 NACCS 専用デジタル証明書_新規取得／更新手順書（モバイル（Android）編）
- ・第 7 次 NACCS 専用デジタル証明書_新規取得／更新手順書（モバイル（iPad）編）

別紙1-3 第7次NACCSパッケージソフトのインストール手順

■ 第7次 NACCS 用パッケージソフトのインストール手順

1.概要

インストールする前に以下をご確認ください。

- パッケージソフトには「netNACCS 処理方式」、「インタラクティブ処理方式」の 2 つの種類があります。
- 「netNACCS 処理方式」は、インターネット経由で HTTPS を用いて NACCS に接続する方式です。
- 「インタラクティブ処理方式」は、NACCS ネットワーク経由で HTTP を用いて NACCS に接続する方式です。

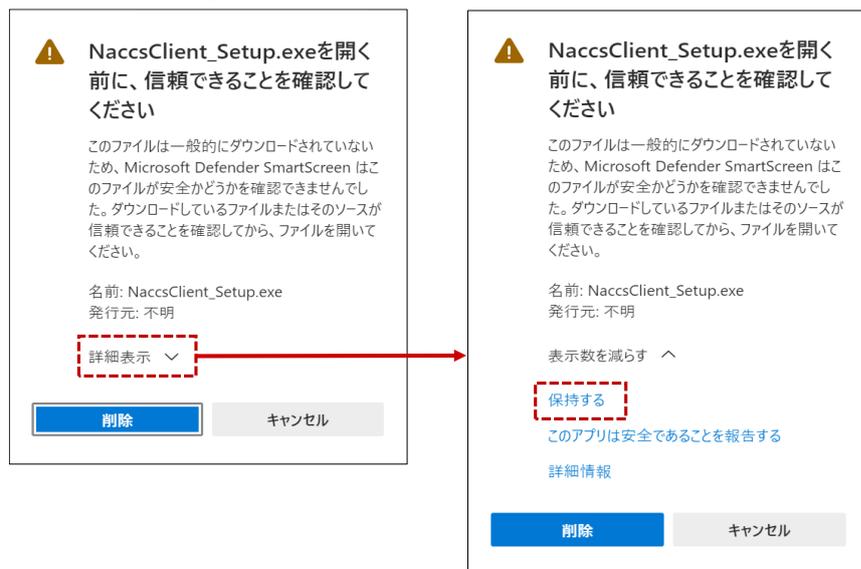
2.パッケージソフトのインストール

第7次 NACCS 用パッケージソフトのインストーラーをダウンロードし、お使いの端末にパッケージソフトをインストールします。パッケージソフトのインストールは管理者権限で実施してください。

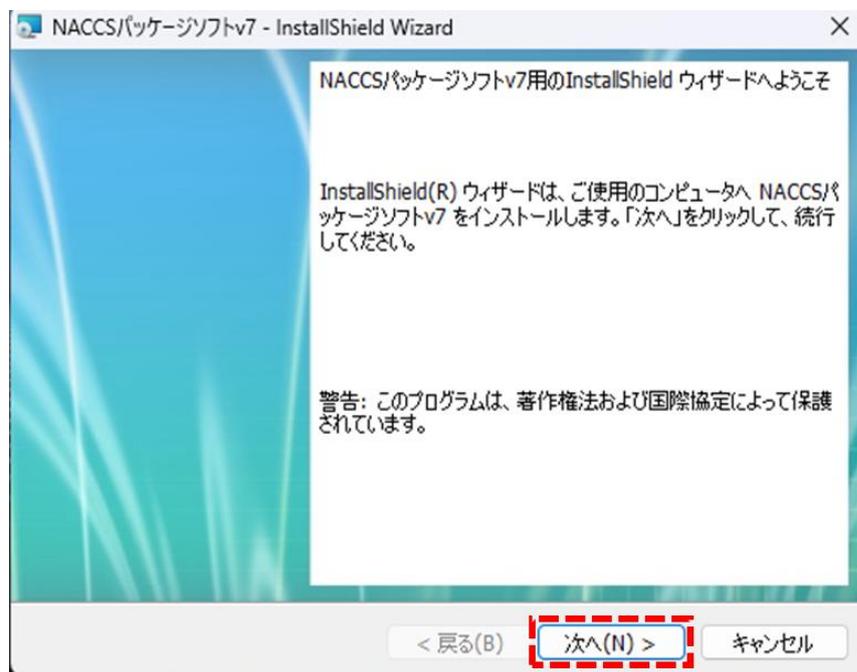
1. 第7次用 NACCS 掲示板より、パッケージソフトのインストーラーをダウンロードします。

※ 以下のような警告メッセージが表示される場合がありますが、問題はないため、以下のように対処してください。（ご利用の Web ブラウザによって、内容が異なる場合があります）

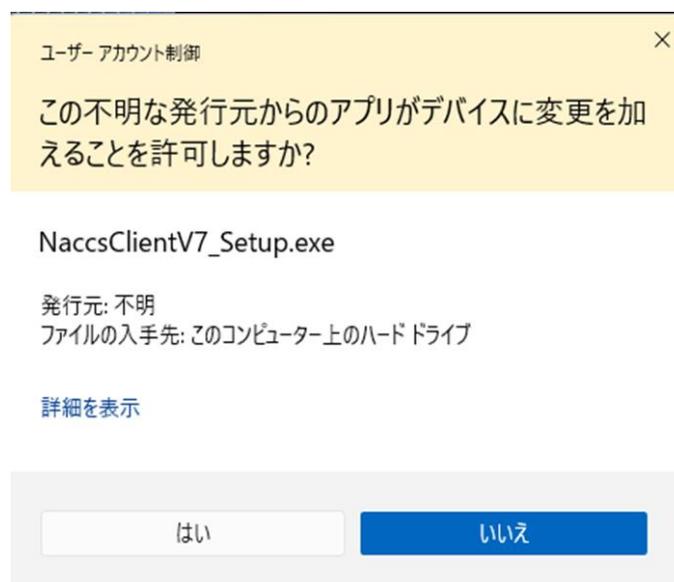
例) Microsoft Edge の場合



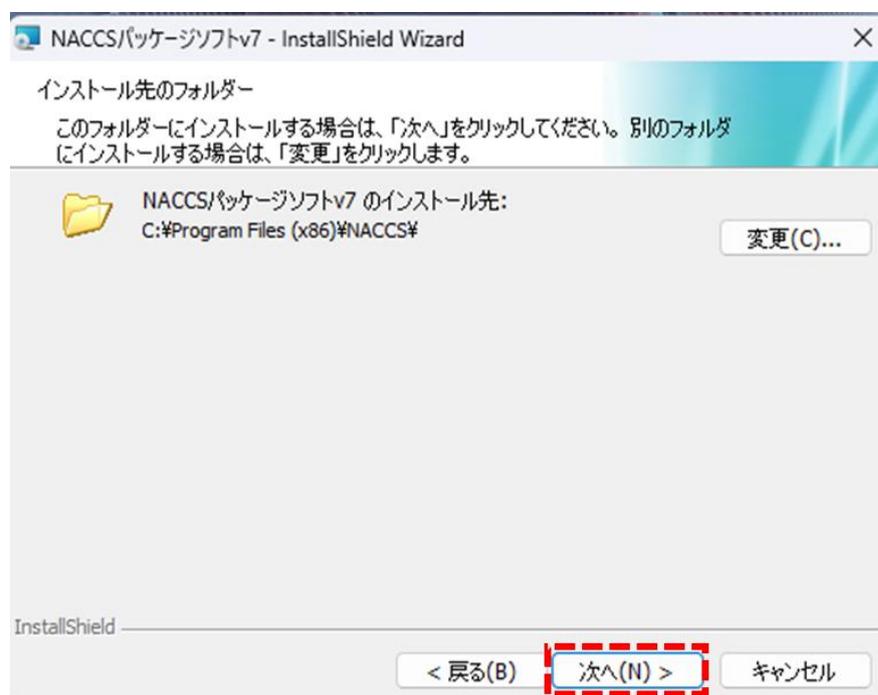
2. NaccsClient_Setup.exe を実行して、インストーラーを起動します。



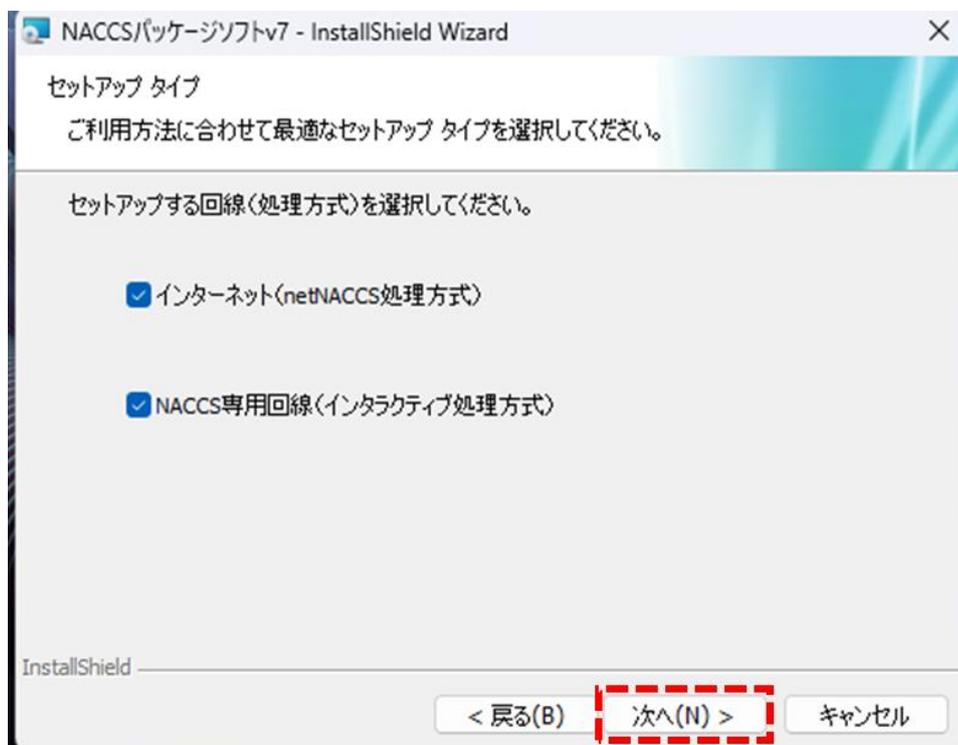
- ※ インストーラー起動時、以下のような警告メッセージが表示される場合がありますが、問題ないため、「はい」 ボタンをクリックしてください。



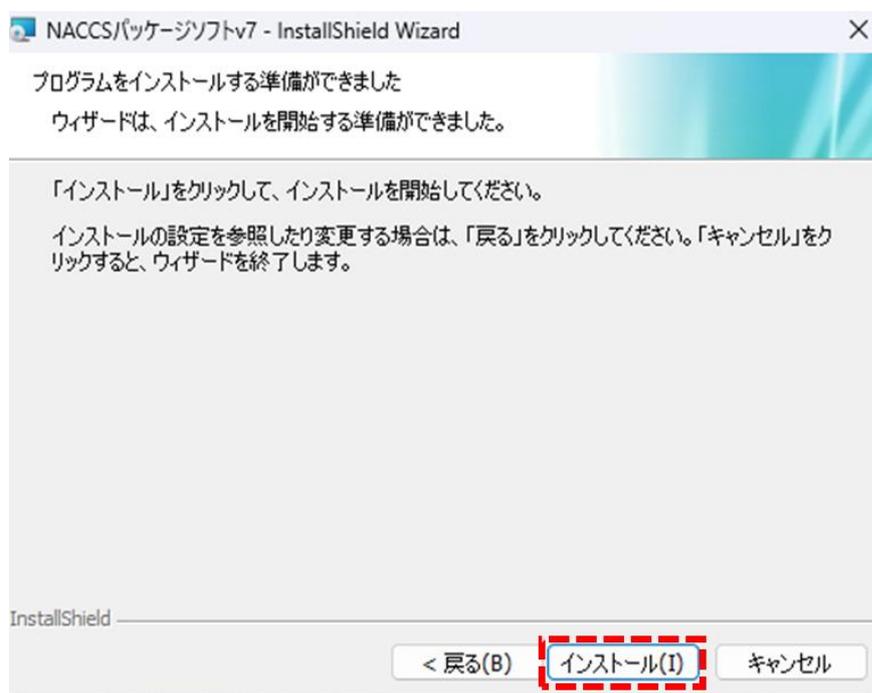
3. インストール先フォルダーは変更せずに [次へ] ボタンをクリックします。



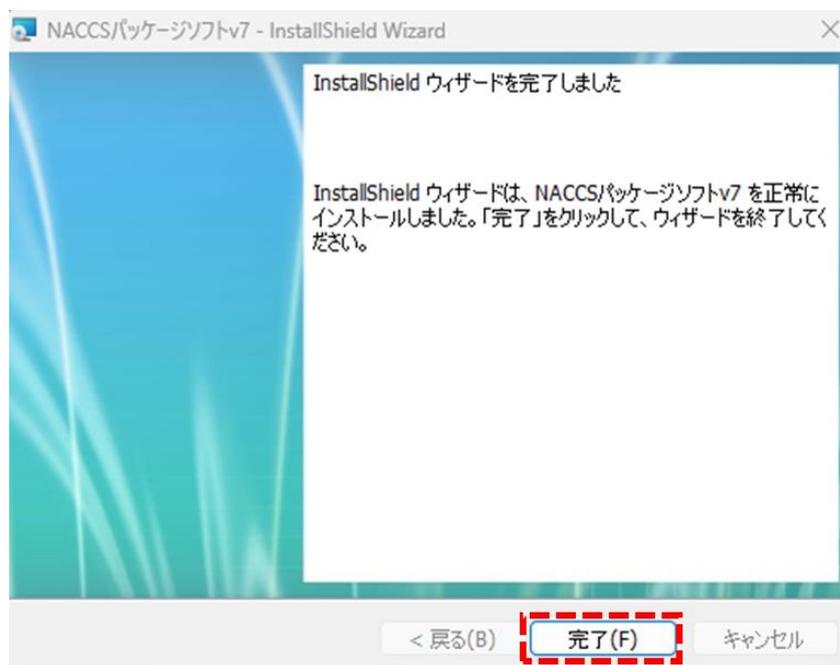
4. NACCS の利用申込時に選択した回線（処理方式）を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。（複数選択することも可能です。）



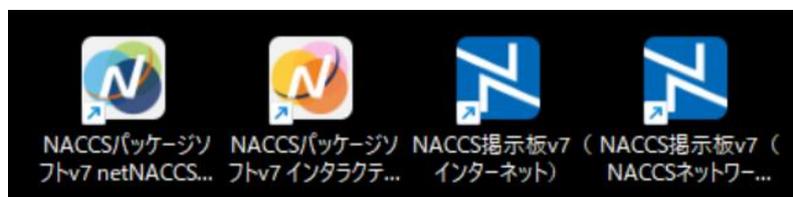
5. [インストール] ボタンをクリックすると、インストールが開始します。



6. インストールが完了後、[完了] ボタンをクリックしてインストールを終了します。



7. デスクトップに選択した回線（処理方式）別のパッケージソフト起動ショートカットアイコン、および第7次用 NACCS 掲示板のショートカットアイコンが作成されます。（アイコンイメージは左から順に netNACCS 処理方式、インタラクティブ処理方式、第7次用 NACCS 掲示板です。）



3.パッケージソフトの初期設定

パッケージソフトを利用するにあたっての初期設定を行います。

(1) 論理端末名、および端末アクセスキーの設定

ご利用のパソコンを NACCS が識別するための「論理端末名」を設定します。初めてパッケージソフトを起動する際、[オプション設定] ダイアログが表示されます。



The screenshot shows the 'オプション設定' (Option Settings) dialog box with the '端末' (Terminal) tab selected. The 'サーバ' (Server) section contains two input fields: '論理端末名' (Logical Terminal Name) and '端末アクセスキー' (Terminal Access Key). Below this, the 'オプション設定の共有' (Sharing of Option Settings) section has two radio buttons: '利用者毎 (共有しない)' (Selected) and '共有する' (Share).

1. [オプション設定] ダイアログ（端末）の [論理端末名] に NACCS センターから指定された「論理端末名」を入力します。
2. [端末アクセスキー] に NACCS センターから指定された「端末アクセスキー」を入力します。

(2) 通信の設定

(A) クライアント証明書の確認

netNACCS 処理方式をご利用の場合、第 7 次 NACCS へ接続するためのデジタル証明書(発行者が「NACCS Client CA」の証明書)が選択されていることを確認します。(デジタル証明書のインストールが正しく行われている場合は、自動的に選択されます。)

The screenshot shows the 'オプション設定' (Option Settings) page. The left sidebar contains a list of settings: 端末, サーバ, プリンター, 自動印刷, 送信前確認, 電文振分条件, 自動保存 (種別単位), 自動保存 (出力情報コード単位), and プロキシサーバ. The 'サーバ' (Server) option is selected. The main content area is titled '通信に必要な情報を設定します。' (Set the information required for communication.) and includes a dropdown for '接続先サーバ' (Destination Server) set to '本番環境' (Production Environment). Below this is the 'クライアント証明書' (Client Certificate) section, which is highlighted with a red dashed box. It contains a checked checkbox for '通信に用いるデジタル証明書を自動的に選択する' (Automatically select the digital certificate used for communication), a '証明書の選択' (Select Certificate) button, and input fields for '発行先' (Issued to), '発行者' (Issuer), and '有効期限' (Valid Until) set to '2025/01/31'.

(B) プロキシサーバの設定

企業内ネットワークでご用意されている HTTP プロキシサーバを使用して NACCS に接続する場合、必要に応じてシステム管理者から指定されたプロキシサーバ情報を指定してください。

The screenshot shows the 'オプション設定' (Option Settings) page, similar to the previous one. The 'プロキシサーバ' (Proxy Server) option is selected in the sidebar. The main content area is titled '通信に必要な情報を設定します。' (Set the information required for communication.) and includes the same '接続先サーバ' (Destination Server) dropdown. Below this is the 'プロキシサーバ' (Proxy Server) section, highlighted with a red dashed box. It contains three radio button options: 'インターネットオプションの設定を使用して接続する' (Connect using Internet Options settings), 'プロキシサーバを使用せず、直接接続する' (Connect directly without proxy server), and '指定したプロキシサーバを使用して接続する' (Connect using the specified proxy server). The third option is selected. Below it are input fields for 'プロキシサーバ名' (Proxy Server Name), 'ポート' (Port) set to '8080', and a checkbox for 'プロキシサーバ認証を行う' (Perform proxy server authentication). Below that are input fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). At the bottom, there is a 'トレース' (Trace) section with a checkbox for '通信トレースを出力する' (Output communication trace).

プロキシサーバ

項番	種類	内容	初期値
1	インターネットオプションの設定を使用して接続する	インターネットオプションのローカルエリアネットワーク設定で設定したプロキシ情報を利用する場合に選択します。	○
2	プロキシサーバを使用せず、直接接続する	プロキシサーバを使用しない場合に選択します。	
3	指定したプロキシサーバを使用して接続する	インターネットオプションに設定しているプロキシサーバとは別のプロキシサーバを使用する場合に選択します。	

プロキシサーバの設定項目

項番	項目名	内容
1	プロキシサーバ名	プロキシサーバのホスト名、または IP アドレスを指定します。 「指定したプロキシサーバを使用して接続する」場合のみ入力可能です。
2	ポート	プロキシサーバのポート番号（1～99999）を指定します。 「指定したプロキシサーバを使用して接続する」場合のみ入力可能です。 初期値：8080
3	プロキシサーバ認証を行う	プロキシサーバで認証が必要な場合にチェックを入れます。 「プロキシサーバを使用せず、直接接続する」場合は入力できません。 初期値：チェックなし
	ユーザー名	プロキシサーバのユーザー名を指定します。 「プロキシサーバ認証を行う」場合のみ入力可能です。
	パスワード	プロキシサーバのパスワードを指定します。 「プロキシサーバ認証を行う」場合のみ入力可能です。 入力値は"*"で表示されます。

4.Java 実行環境の設定（オプション） ※外為関連実施者のみ対象

パッケージソフト（netNACCS 処理方式）にて、外為法関連申請書作成ソフトを使用する場合には Java のインストールおよび設定が必要です。

手順の詳細については、第 7 次用 NACCS 掲示板にて掲載の第 7 次 NACCS 版のパッケージソフト操作説明書をご確認ください。

5.手順書の詳細について

本手順書は、第 7 次用 NACCS 掲示板にて掲載する以下の手順書から、パッケージソフトの新規インストール手順のみ記載を抜粋しております。パッケージソフトの操作方法等については、資料本編をご確認ください。

- ・NACCS パッケージソフト操作説明書

別紙1-4 第6次NACCSパッケージソフトの オプション設定の引継ぎについて

オプション設定の引継ぎについて(netNACCS、インタラクティブ端末)

第6次NACCSパッケージソフトでオプション設定された項目については「オプション設定のインポート/エクスポート」の機能により第7次NACCSパッケージソフトへ設定の移行が可能です。

(1)第6次NACCSにおけるオプション設定のエクスポート方法

・パッケージソフトの「オプション」>「設定」を開き画面左下の「オプション設定のインポート/エクスポート」を押下し「オプション設定をエクスポートする」を選択します。オプション設定のタブごとにエクスポートしたい項目を選択できます。

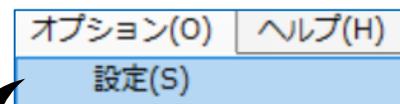
(2)第7次NACCSにおけるオプション設定のインポート方法

・上記同様「オプション設定のインポート/エクスポート」を押下し「オプション設定をインポートする」を選択します。(1)で出力されたzipファイルを選択しインポートを行います。

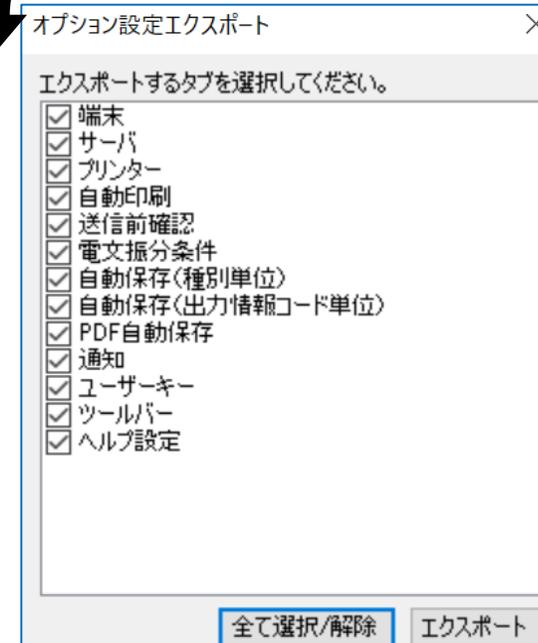
※全てのタブの設定をエクスポートしていた場合でも必要なタブごとにインポートすることができます。

その後、次スライドのようにパス変更の画面が表示されますので必要に応じて保存先のフォルダパスを変更してください。

パッケージソフトメインメニュー画面



オプション設定のインポート/エクスポート



パス変更

インポート情報にパスが含まれています。パスの確認と変更をしてください。
存在しないフォルダーはインポート時に作成します。

タブ名	項目名	エクスポート(変更前)	インポート(変更後)	
自動保存 (出力...	ファイル自動保存先[SAF001]	C:¥Users¥ ¥RecvUser	C:¥Users¥ ¥RecvUser	参照
自動保存 (出力...	ファイル自動保存先[AAT012]	C:¥Users¥ ¥RecvUser	C:¥Users¥ ¥RecvUser	参照

インポートパス一括変更

変更前文字列 変更後文字列

● 留意点

- ▶ 「オプション設定のインポート/エクスポート」はログオフの状態で行ってください。ログオン状態では使用できません。
- ▶ 7次から追加となる個人用入力チェック機能とオートコンプリート機能は7次側で直接設定してください。
- ▶ **6次と7次で電文を保存するフォルダを変更する場合はフォルダパスを設定しなおす必要があります。**
- ▶ **6次と7次で電文を保存するフォルダを変更しない場合は6次用電文と7次用電文が混在します。**

総合運転試験期間中は電文の混在にご注意ください。

※個別の変更は各項目右側の「参照」、一括変更は下部の欄に変更前パスと変更後パスを入力してください。(上図破線枠参照)

フォルダ名に「v6」の記載があっても「v7」に自動変換はされません。

メール処理方式からnetNACCS、インタラクティブ処理方式へのオプション設定の引継ぎについて

メール処理方式のパッケージソフトからnetNACCSへ変更される場合も一部設定を除き、基本的にオプション設定の引継ぎが可能です。(6次メール⇒6次net/インタ、6次メール⇒7次net/インタの両方可能)

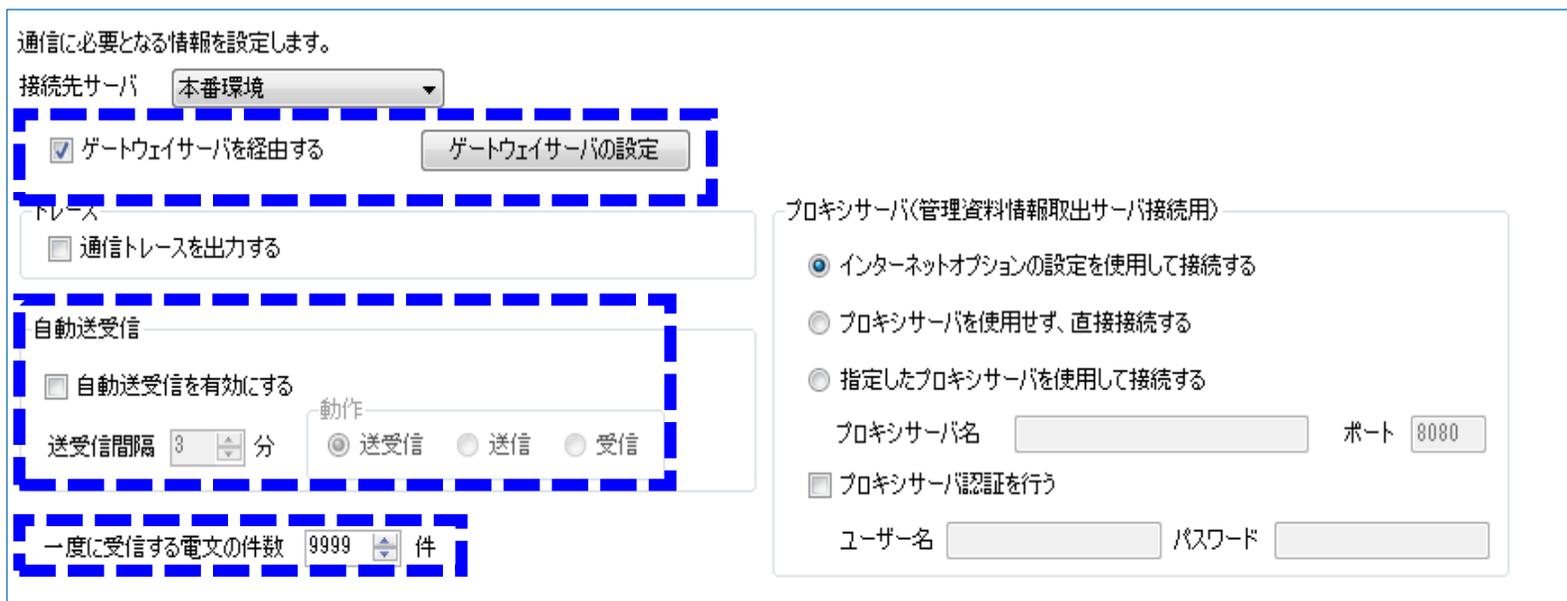
(1)メール処理方式のパッケージソフトにおけるオプション設定の移行方法

- ・移行方法は前々スライドの場合と同様、「オプション設定のインポート/エクスポート」の機能をご利用ください。

(2)netNACCS、インタラクティブ処理方式におけるオプション設定インポートの際の注意事項

- ・オプション設定のサーバタブでメール処理方式のみに存在している、「ゲートウェイサーバ設定」、「自動送受信」、「一度に受信する電文の件数」の項目についてはnetNACCS、インタラクティブ処理方式では設定できませんので移行できません。(下図破線枠参照)

6次NACCSメール処理方式
パッケージソフト オプション設定
「サーバ」タブ画面



通信に必要な情報を設定します。

接続先サーバ

ゲートウェイサーバを経由する

トレース

通信トレースを出力する

自動送受信

自動送受信を有効にする

送受信間隔 分

動作 送受信 送信 受信

一度に受信する電文の件数 件

プロキシサーバ(管理資料情報取出サーバ接続用)

インターネットオプションの設定を使用して接続する

プロキシサーバを使用せず、直接接続する

指定したプロキシサーバを使用して接続する

プロキシサーバ名 ポート

プロキシサーバ認証を行う

ユーザー名 パスワード

別紙1-5 第6次NACCSで保存した電文の 第7次NACCSでの取り扱いについて

1.送信電文について

第7次NACCSで項目追加がある業務において第6次NACCSの電文を第7次NACCSや総合運転試験で利用したい場合は、**6月30日以前**に第6次NACCSで送信用外部ファイル保存しておくと、パッケージソフトの自動変換処理機能により第7次NACCSや総合運転試験で利用する際に項目ずれすることなく展開が可能です。

※項目追加によって影響がある業務は次スライドの一覧に記載しております。

7月1日以降に第6次NACCSで保存した6次用の送信用外部ファイルは自動変換処理されず、第7次NACCSの電文として扱われる為、第7次NACCSで取り込んだ際に項目ずれが発生いたします。

また、7月1日以降にファイルを上書き保存した場合も同様に項目ずれが発生いたします。

項目追加がある業務において、6次用の送信用外部ファイルを第7次NACCSや総合運転試験で利用する際は、6月30日以前に保存したファイルを展開するようお願いいたします。

7次NACCSで項目追加によって影響がある業務一覧

業務コード	業務名	業務コード	業務名	業務コード	業務名
ACL01	ACL情報登録(コンテナ船用)	IDI	輸入申告等一覧照会	MSF02	通関係関連省庁添付登録(動物検疫所、植物防疫所)
ACL02	ACL情報登録(在来船・自動車船用)	IES	輸出申告等一覧照会	MWA	石油製品等移出(総保出)輸入申告事項登録
AMA	修正申告事項登録	IIN	包括保険照会	MWA01	石油製品等移出(総保出)輸入申告変更事項登録
DCC	内国貨物運送申告	IUE	別送品輸出申告一覧照会	RSS01	輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知)
DCE	内国貨物運送申告(承認)変更	IPA	輸入植物検査申請事項登録	SIR	S/I情報登録
EPA	輸出植物検査申請事項登録	JAJ01	外為法 申請者届出登録	SWA	シングルウィンドウ輸入申告事項登録
EPD	輸出植物検査申請事項登録(再輸出)	KKA	関税等更正請求事項登録	TKA01	一括特例申告事項登録
HKA	包括保険確認登録	MIC	輸入マニフェスト通関申告	TKB01	一括特例申告事項呼出し
IDA	輸入申告事項登録	MIE	輸入マニフェスト通関申告変更	UOM	メール型宛先管理登録
IDA01	輸入申告変更事項登録	MSF01	通関係関連省庁添付登録(検疫所(食品))	VAA	バンニング情報追加

(1)第6次NACCSにおける送信電文のPCへの保存方法

パッケージソフトの「送信済み」フォルダを開き、保存したい電文を選択し右クリックで「名前を付けて保存」を選択します。

ファイル名を任意に付けて保存できますが、複数の電文を選択の場合は保存した際にファイル名末尾に1,2,3…と連番が付与されます。

※電文のエクスポート/インポート機能を利用した場合も自動変換処理されず、項目ずれにより正しく展開できませんのでご注意ください。

(2)外部ファイル保存した送信電文を第7次NACCSで展開する方法

メインメニューの「ファイル」>「外部ファイルを開く」>対象のファイルを選択しますと送信電文の情報が反映された状態で該当業務の業務画面が開きます。7月1日以降に7次用ファイルとして展開可能です。

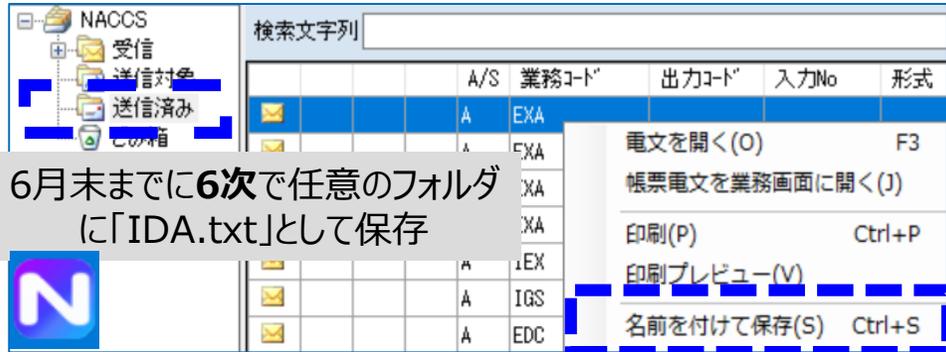
(3)第7次NACCSで展開した送信電文に項目追加分を追記して保存する方法

(2)で展開したファイルをもとに7次で追加される項目を入力し、総合運転試験期間中に送信し、送信電文を7次用の外部ファイルとして保存します。

総合運転試験期間中に7次用の外部ファイルとして保存しておくことで10月の7次稼働後の業務をスムーズに行うことができます。

IDA業務を7次電文として保存する場合を例として前スライドの(1)から(3)までの流れを下図に示します。

(1)送信電文のPCへの保存方法

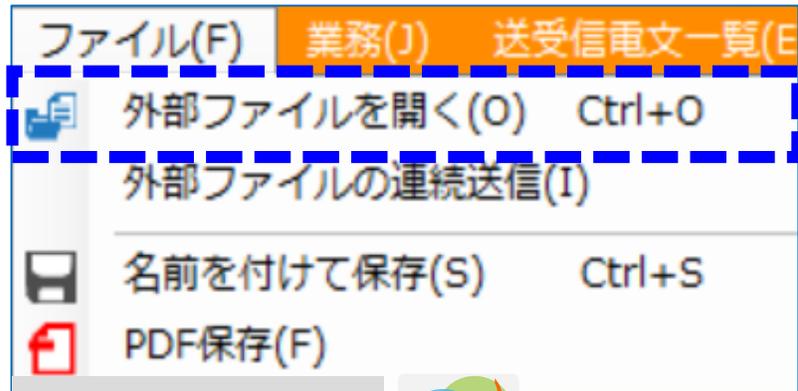


6月末までに**6次**で任意のフォルダに「IDA.txt」として保存

電文を開く(O) F3
 帳票電文を業務画面に開く(J)
 印刷(P) Ctrl+P
 印刷プレビュー(V)
名前を付けて保存(S) Ctrl+S

6次用外部
ファイル
TXT

(2)外部ファイル保存した送信電文の展開方法



ファイル(F) 業務(J) 送受信電文一覧(E)

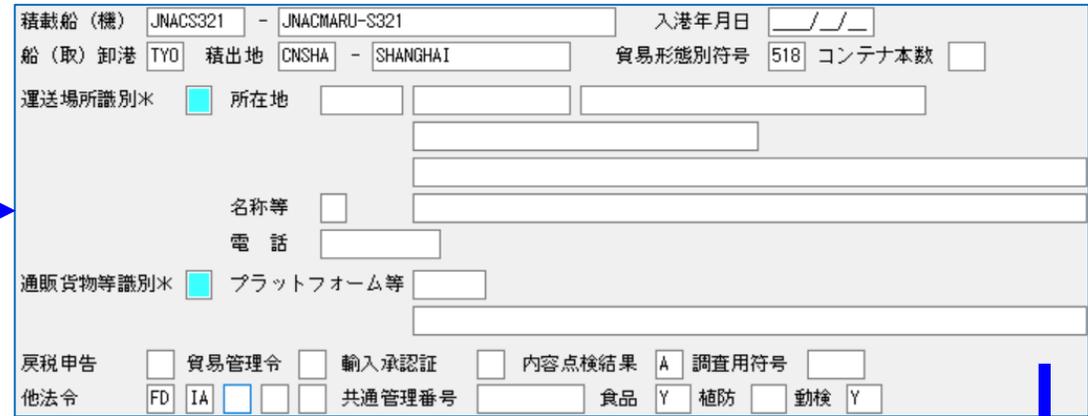
外部ファイルを開く(O) Ctrl+O
 外部ファイルの連続送信(I)
 名前を付けて保存(S) Ctrl+S
 PDF保存(F)

7月1日以降に**7次**で「IDA.txt」を選択



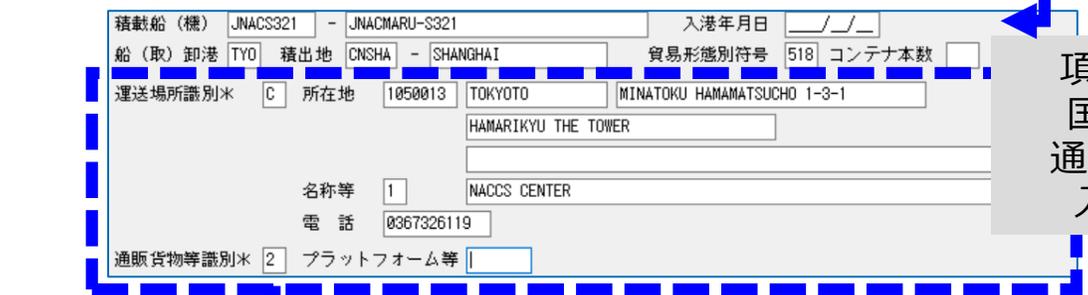
7次のIDA
画面の展開

(7次のIDA画面が項目ずれなく展開されます)



積載船(機) JNACS321 - JNACMARU-S321 入港年月日 / /
 船(取)卸港 TYO 積出地 CNSHA - SHANGHAI 貿易形態別符号 518 コンテナ本数
 運送場所識別* 所在地
 名称等
 電話
 通販貨物等識別* プラットフォーム等
 戻税申告 貿易管理令 輸入承認証 内容点検結果 A 調査用符号
 他法令 FD IA 共通管理番号 食品 Y 植防 動検 Y

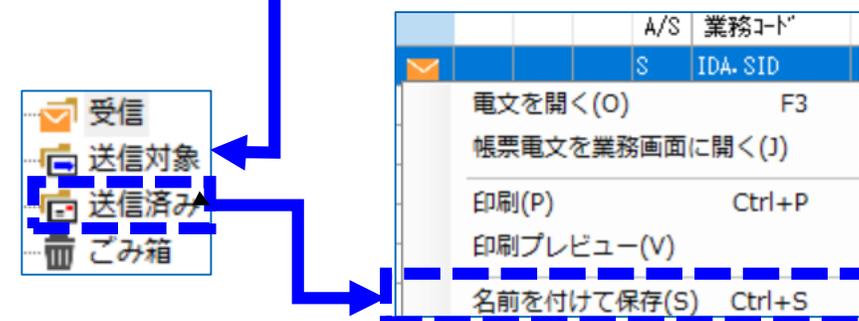
(3)7次用の送信電文のPCへの保存方法



積載船(機) JNACS321 - JNACMARU-S321 入港年月日 / /
 船(取)卸港 TYO 積出地 CNSHA - SHANGHAI 貿易形態別符号 518 コンテナ本数
 運送場所識別* C 所在地 1050013 TOKYOTO MINATOKU HAMAMATSUCHO 1-3-1
 HAMARIKYU THE TOWER
 名称等 1 NACCS CENTER
 電話 0367326119
 通販貨物等識別* 2 プラットフォーム等

項目追加となる
国内運送先や
通販貨物識別を
入力して送信

送信済みフォルダから
送信したIDAのファイルを選択し
「名前を付けて保存」を選択



受信
送信対象
送信済み
ごみ箱

電文を開く(O) F3
 帳票電文を業務画面に開く(J)
 印刷(P) Ctrl+P
 印刷プレビュー(V)
名前を付けて保存(S) Ctrl+S

7次用外部
ファイル
TXT



2.受信電文について

受信電文は第6次NACCSで外部ファイル保存や電文のエクスポートをした場合、第7次NACCSで項目追加がある業務においても取り込んだ際に項目ずれ等することなく展開が可能です。

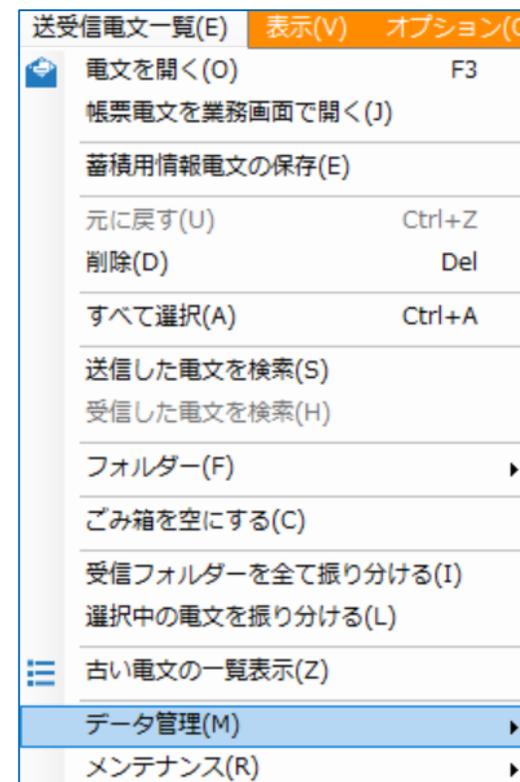
(1)第6次NACCSにおける受信電文のPCへの保存方法

①パッケージソフトの受信フォルダを開き、保存したい電文を選択し右クリックで「外部ファイル保存」を選択し、.txtファイルとして保存します。

複数選択した場合は保存した際にファイル名末尾に1,2,3...と連番が付与されます。(前々スライド(1)と同様です)

②複数電文をまとめて1ファイルとして保存したい場合は受信フォルダで複数電文を選択しパッケージソフトの「送受信電文一覧」>「データ管理」>「電文のエクスポート」を開き、.datファイルとして保存します。

パッケージソフトメインメニュー画面



複数受信電文の保存方法
.datファイル保存の場合

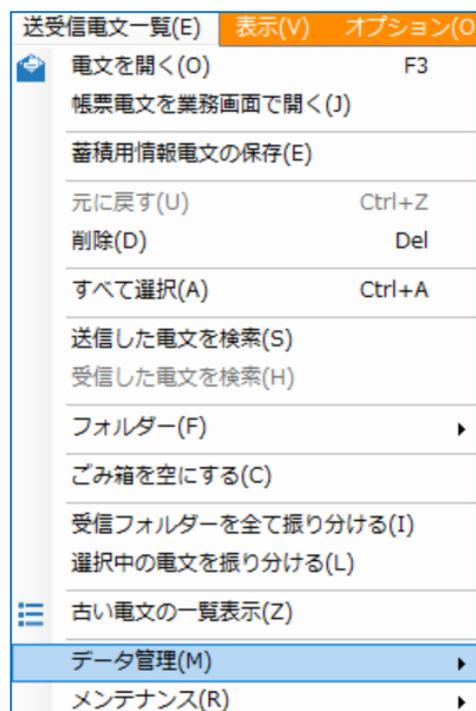
外部ファイルから受信電文を追加(D)
電文のインポート(M)
電文のエクスポート(X)

(2)外部ファイル保存した受信電文を第7次NACCSで展開する方法

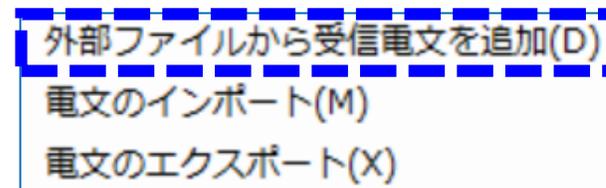
①前スライド(1)の①にて.txtファイルとして外部ファイル保存した場合は「送受信電文一覧」>「データ管理」>「外部ファイルから受信電文を追加」を開き電文を選択します。

②前スライド(1)の②にて.datファイルとして保存した場合はパッケージソフトの「送受信電文一覧」>「データ管理」>「電文のインポート」を開き(1)で保存した.datファイルを選択しますと受信フォルダに複数の受信電文が展開されます。

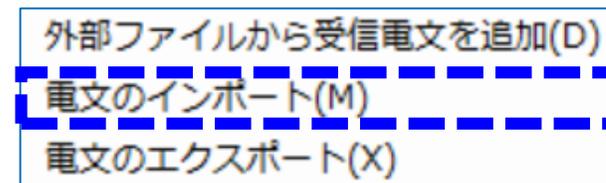
パッケージソフトメインメニュー画面



受信電文の保存方法
.txtの外部ファイルから受信電文を追加の場合



受信電文の保存方法
.datファイルから展開する場合



別紙1-6 第7次用デジタル証明書の更改までの 再発行手順

第7次用デジタル証明書を一度取得した後に、10月の更改前までに端末入れ替え等にて再発行が必要となった場合、下記手順にて再発行のお申込みをいただく必要があります。なお、第7次用NSSは更改前の暫定稼働中の為、現行と同等の翌営業日対応処理ができません。下段表をご確認の上、期間に余裕を持った手続きをお願いいたします。

再発行処理を行うと「認証コード3」が変わります。再発行処理日以降に第7次用NSSにてご確認ください。

※当該専用申込は第7次用デジタル証明書のみ再発行を行います。現行(第6次)のデジタル証明書の再発行が必要な場合は、別途第6次用NSSよりお申込みください。

①第7次NACCS掲示板(暫定版)より専用申込webフォームにアクセス



②専用申込webフォームに必要情報を入力

第7次用デジタル証明書 更改前再発行申込webフォーム

事業所コード	NAC001			
企業名	NACCS商事			
申込担当者	通関 花子			
申込担当者電話番号	03-xxxx-xxxx			
申込担当者メールアドレス	htsukan@naccs.com			
再発行希望論理端末名	12345W	12346W		

別紙1-6 第7次用デジタル証明書の更改までの再発行手順(2)

第7次用NSSは更改前の暫定稼働中の為、現行と同等の翌営業日対応処理ができません。下記表をご確認の上、期間に余裕を持った手続きをお願いいたします。

再発行申込日	再発行処理日	総合運転試験	フェーズの各試験期間
—	※ 1	総合運転試験 フェーズ1	7月7日(月)~7月18日(金)
7月1日(火)~7月23日(水)	7月25日(金)	総合運転試験 フェーズ2	7月28日(月)~8月12日(火)
7月24日(木)~8月12日(火)までの申込分はフェーズ2期間中に再発行されません			
7月24日(木)~8月22日(金)	8月25日(月)	総合運転試験 フェーズ3	8月27日(水)~9月12日(金)
8月23日(土)~9月12日(金)までの申込分はフェーズ3期間中に再発行されません			
8月23日(土)~9月30日(火)	10月2日(木)	総合運転試験 フェーズ4	10月6日(月)~10月8日(水)
10月1日~10月11日は第7次用デジタル証明書の再発行申込みはできません。更改後に第7次NSSよりお申込み下さい。			
—	※ 2	第7次NACCS更改日(10月12日(日))(予定)から	

- ※ 1 : フェーズ 1 前・期間中の再発行処理日はございません。初回取得の前に端末を入れ替えるか、フェーズ1終了後に入れ替えをお願いします。
- ※ 2 : 更改後からは第7次用NSSより即時再発行のお申込みが可能となります。
- ※ 3 : 第6次でも利用している端末を入れ替えた場合については、別途第6次デジタル証明書の再発行申込みを第6次用NSSよりお申込みください。

別紙 2 総合運転試験業務可否一覧

別紙2 総合運転試験業務可否一覧(海空共通)

項番	業務コード	業務名	フェーズ別業務可否				新規業務	該当ルート番号	業種別データの提供状況													備考			
			1	2	3	4			船会社	船舶代理店	CY	バンブール	保税蔵置場	通関業	海貨業	NVOCC	航空会社	航空代理店	機用品業	混載業	輸出入者		汎用申請者	損害保険会社	
																									●：疑似データで実施する ○：●の業務後に実施する △：過去データで実施する ×：総合運転試験実施対象外である業務 ■：実施可能であるがシナリオを作成しない業務
【利用者設定業務】																									
1	URY	利用者情報登録	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
2	UOK	会話型宛先管理登録	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
3	UOK01	会話型宛先管理照会	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
4	UOK11	会話型宛先管理登録呼出し	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
5	UOM	メール型宛先管理登録	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
6	UOM01	メール型宛先管理照会	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
7	UOM11	メール型宛先管理登録呼出し	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
8	UOC	EXC型宛先管理登録	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
9	UOC01	EXC型宛先管理照会	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
10	UOC11	EXC型宛先管理登録呼出し	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
11	UON	輸出入許可通知情報等二重出力用宛先管理登録	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
12	UON01	輸出入許可通知情報等二重出力用宛先管理照会	○	○	○	×	-																	設定内容の照会のみ可能	
13	UON11	輸出入許可通知情報等二重出力用宛先管理登録呼出し	○	○	○	×	-																	設定内容の照会のみ可能	
14	UOD	同報電文出力先登録	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
15	UOD11	同報電文出力先登録呼出し	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
16	UKS	管理資料情報配信要否登録	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
17	UKS11	管理資料情報配信要否登録呼出し	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
18	UKZ	口座複数利用可能者登録	×	×	×	×	-	×	×															利用者設定業務は総合運転試験対象外	
19	UKZ11	口座複数利用可能者登録呼出し	○	○	○	×	-	■	■															設定内容の照会のみ可能	
20	UKT	許可後訂正可能者登録	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
21	UKT12	許可後訂正可能者登録(強制入力)	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
22	UKT11	許可後訂正可能者登録呼出し	○	○	○	×	-																	設定内容の照会のみ可能	
23	USS	照会資格者登録	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
24	USS12	照会資格者登録(強制入力)	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
25	USS11	照会資格者登録呼出し	○	○	○	×	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能	
26	UNF	納付書等出力先登録	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
27	UNF11	納付書等出力先登録呼出し	○	○	○	×	-																	設定内容の照会のみ可能	
28	URK	リアルタイム口座帳票要否登録	×	×	×	×	-	×	×															利用者設定業務は総合運転試験対象外	
29	URK11	リアルタイム口座帳票要否呼出し	○	○	○	×	-	■	■															設定内容の照会のみ可能	
30	UTB	通関士証票番号登録	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
31	UTB01	通関士証票番号照会	○	○	○	×	-																	設定内容の照会のみ可能	
32	UKY	申告可能者登録	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
33	UKY12	申告可能者登録(強制入力)	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
34	UKY11	申告可能者登録呼出し	○	○	○	×	-																	設定内容の照会のみ可能	
35	UIK	一括納付書等(包括延長)集約先登録	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
36	UIK11	一括納付書等(包括延長)集約先登録呼出し	○	○	○	×	-																	設定内容の照会のみ可能	
37	UTK	一括納付書等(特例即納)配信日登録	×	×	×	×	-																	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
38	UTK11	一括納付書等(特例即納)配信日登録呼出し	○	○	○	×	-																	設定内容の照会のみ可能	
39	USA	利用者システム設定	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×												利用者設定業務は総合運転試験対象外	
40	USA11	利用者システム設定呼出し	○	○	○	×	○	-	■	■	■	■												設定内容の照会のみ可能	
41	UMC	管理資料情報出力一元化登録	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	利用者設定業務は総合運転試験対象外	
42	UMC11	管理資料情報出力一元化登録呼出し	○	○	○	×	○	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	設定内容の照会のみ可能

別紙 3 総合運転試験管理資料情報一覧

別紙3 総合運転試験管理資料情報一覧

項番	機能構成	業務仕様書番号	管理資料情報名	共通	Air	Sea	配信周期	配信日詳細	配信日と一致するフェーズ		
									フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
1	貨物	G01	輸入貨物搬出入データ			●	週報	月曜	-	○	○
2	貨物	G02	輸出貨物搬出入データ			●	週報	火曜	○	○	○
3	貨物	G03	保税運送申告一覧データ			●	月報	1日	-	○	○
4	貨物	G04	貨物取扱等実績データ			●	月報	1日	-	○	○
5	貨物	G05	貨物取扱等一覧データ			●	週報	火曜	-	○	○
6	貨物	G06	A C L登録実績データ			●	月報	1日	-	○	○
7	貨物	G08	輸入貨物コンテナ関連データ			●	週報	月曜	-	○	○
8	貨物	G09	輸出貨物コンテナ関連データ			●	週報	火曜	-	○	○
9	貨物	G10	長期蔵置貨物情報(民間用)			●	月報	2日	-	○	○
10	貨物	G11	卸コンテナリスト取扱一覧データ			●	月報	1日	-	○	○
11	貨物	G12	積コンテナリスト取扱一覧データ			●	月報	1日	-	○	○
12	貨物	G13	蔵入貨物長期保管情報(民間用)			●	週報	月曜	-	○	○
13	輸出通関	H01	輸出申告一覧データ	●			月報	1日	-	○	○
14	輸出通関	H02	輸出貨物許可承認等実績データ			●	月報	1日	-	○	○
15	輸出通関	H03	輸出通関取扱件数データ(日報)		●		日報	毎日	○	○	○
16	輸出通関	H04	輸出通関取扱件数データ(月報)		●		月報	1日	-	○	○
17	輸出通関	H05	品目別許可貨物実績データ(通関業用)		●		月報	1日	-	○	○
18	輸出通関	H06	輸出申告審査区分別一覧表	●			日報	毎日	○	○	○
19	輸入通関	I01	一括納付書情報(海上分)			●	月報	8,21日	○	○	○
20	輸入通関	I01	一括納付書情報(航空分)		●		月報	8,21日	○	○	○
21	輸入通関	I02	納付番号通知情報(一括)(海上分)			●	月報	8,21日	○	○	○
22	輸入通関	I02	納付番号通知情報(一括)(航空分)		●		月報	8,21日	○	○	○
23	輸入通関	I03	一括納付用明細書情報(海上分)			●	月報	8,21日	○	○	○
24	輸入通関	I03	一括納付用明細書情報(航空分)		●		月報	8,21日	○	○	○
25	輸入通関	I03	一括納付用明細書情報(海上分)			●	随時報	-	-	-	-
26	輸入通関	I03	一括納付用明細書情報(航空分)		●		随時報	-	-	-	-
27	輸入通関	I04	一括納付用明細データ(海上分)			●	月報	8,21日	○	○	○
28	輸入通関	I04	一括納付用明細データ(航空分)		●		月報	8,21日	○	○	○
29	輸入通関	I04	一括納付用明細データ(海上分)			●	随時報	-	-	-	-
30	輸入通関	I04	一括納付用明細データ(航空分)		●		随時報	-	-	-	-
31	輸入通関	I05	一括納付用明細総括データ	●			月報	8,21日	○	○	○
32	輸入通関	I05	一括納付用明細総括データ	●			随時報	-	-	-	-
33	輸入通関	I06	口座使用明細データ(全営業所実績表)	●			日報	毎日	○	○	○
34	輸入通関	I06	口座使用明細データ(営業所別実績表)	●			日報	毎日	○	○	○
35	輸入通関	I13	納付登録口座引落とし実績データ	●			日報	毎日	○	○	○
36	輸入通関	I14	一括納付書出力先情報	●			月報	8,21日	○	○	○
37	輸入通関	I51	輸入申告一覧データ	●			月報	1日	-	○	○
38	輸入通関	I52	輸入貨物許可承認等実績データ			●	月報	1日	-	○	○
39	輸入通関	I53	輸入申告一覧データ(沖縄特免制度(ISW))			●	日報	毎日	○	○	○
40	輸入通関	I53	輸入申告一覧データ(沖縄特免制度(BP))			●	日報	毎日	○	○	○
41	輸入通関	I53	輸入申告一覧データ(沖縄特免制度(IBP))			●	日報	毎日	○	○	○
42	輸入通関	I54	輸入貨物取扱実績データ		●		月報	1日	-	○	○
43	輸入通関	I55	機用品蔵入等承認申請一覧データ	●			日報	毎日	○	○	○
44	輸入通関	I56	輸入申告審査区分別一覧表	●			日報	毎日	○	○	○
45	輸入通関	I57	包括保険使用実績データ	●			旬報	1,11,21日	○	○	○
46	輸入通関	I58	食品等輸入届出一覧データ	●			月報	1日	-	○	○
47	輸出入共通	J01	手数料未納付一覧	●			日報	毎日	○	○	○
48	輸出入共通	J06	医薬品医療機器等輸出入届出目一覧表	●			月報	16日	○	-	-
49	輸出入共通	J07	医薬品医療機器等輸入報告目一覧表	●			月報	16日	○	-	-
50	輸出入共通	J12	動物検疫関連申請一覧データ	●			月報	1日	-	○	○
51	輸出入共通	J13	植物検疫関連申請一覧データ	●			月報	1日	-	○	○
52	輸出入共通	J14	見本持出許可申請一覧データ	●			月報	1日	-	○	○
53	貨物	S01	DEPARTURE CARGO REPORT BY FLIGHT(DAILY)		●		日報	毎日	○	○	○
54	貨物	S02	DEPARTURE CARGO REPORT BY FLIGHT(MONTHLY)		●		月報	1日	-	○	○
55	貨物	S03	DEPARTURE CARGO MOVEMENT STATISTICS		●		月報	1日	-	○	○
56	貨物	S04	仮陸揚期間管理データ		●		旬報	5,15,25日	○	○	○
57	貨物	S06	長期蔵置貨物データ(輸出保税)		●		月報	1日	-	○	○
58	貨物	S07	保税蔵置場貨物取扱実績データ		●		日報	毎日	○	○	○
59	貨物	S08	引渡し貨物状況データ		●		日報	毎日	○	○	○
60	貨物	S13	航空輸出貨物取扱等一覧データ		●		日報	毎日	○	○	○
61	貨物	S14	航空輸出貨物搬出入データ		●		日報	毎日	○	○	○
62	貨物	T01	ARRIVAL CARGO REPORT(DAILY)		●		日報	毎日	○	○	○
63	貨物	T02	ARRIVAL CARGO REPORT(MONTHLY)		●		月報	4日	-	○	○
64	貨物	T03	ARRIVAL CARGO REPORT BY ORIGIN(DAILY)		●		日報	毎日	○	○	○
65	貨物	T04	ARRIVAL CARGO REPORT BY ORIGIN(MONTHLY)		●		月報	4日	-	○	○
66	貨物	T05	ARRIVAL CARGO REPORT(VIA OTHER PORT)		●		月報	4日	-	○	○
67	貨物	T07	搬出貨物統計データ(輸入)		●		月報	1日	-	○	○
68	貨物	T08	搬入貨物統計データ		●		月報	2日	-	○	○
69	貨物	T09	生鮮貨物到着データ		●		日報	毎日	○	○	○
70	貨物	T10	特殊貨物到着データ		●		日報	毎日	○	○	○
71	貨物	T11	航空貨物代理店別売上データ(日報)		●		日報	毎日	○	○	○
72	貨物	T12	航空貨物代理店別売上データ(半月報)		●		半月報	1,16日	○	○	○
73	貨物	T13	保税蔵置場保管料請求明細データ		●		半月報	1,16日	○	○	○
74	貨物	T14	料金体系別入金明細データ		●		月報	1日	-	○	○
75	貨物	T15	長期蔵置貨物データ(輸入保税・民用)		●		月報	1日	-	○	○
76	貨物	T16	蔵置場所別在庫データ		●		日報	毎日	○	○	○
77	貨物	T17	搬入搬出貨物統計データ		●		日報	毎日	○	○	○
78	貨物	T18	承認番号別運送件数データ(民用)		●		月報	1日	-	○	○
79	貨物	T19	航空輸出貨物搬出入データ		●		日報	毎日	○	○	○
80	貨物	T20	航空輸出貨物取扱等一覧データ		●		日報	毎日	○	○	○
81	貨物	T50	INVENTORY CONTROL LIST		●		月報	1日	-	○	○
82	貨物	T51	CRAFT HANDLING ACTUAL RESULT LIST		●		月報	1日	-	○	○
83	貨物	T52	REPORT ON CORRECTION QUANTITIES		●		月報	1日	-	○	○
84	貨物	T53	LONG-DATE STORE REPORT		●		月報	1日	-	○	○

別紙 4 総合運転試験業務シナリオ

※資料の都合上、抜粋や簡略化した内容となっております。

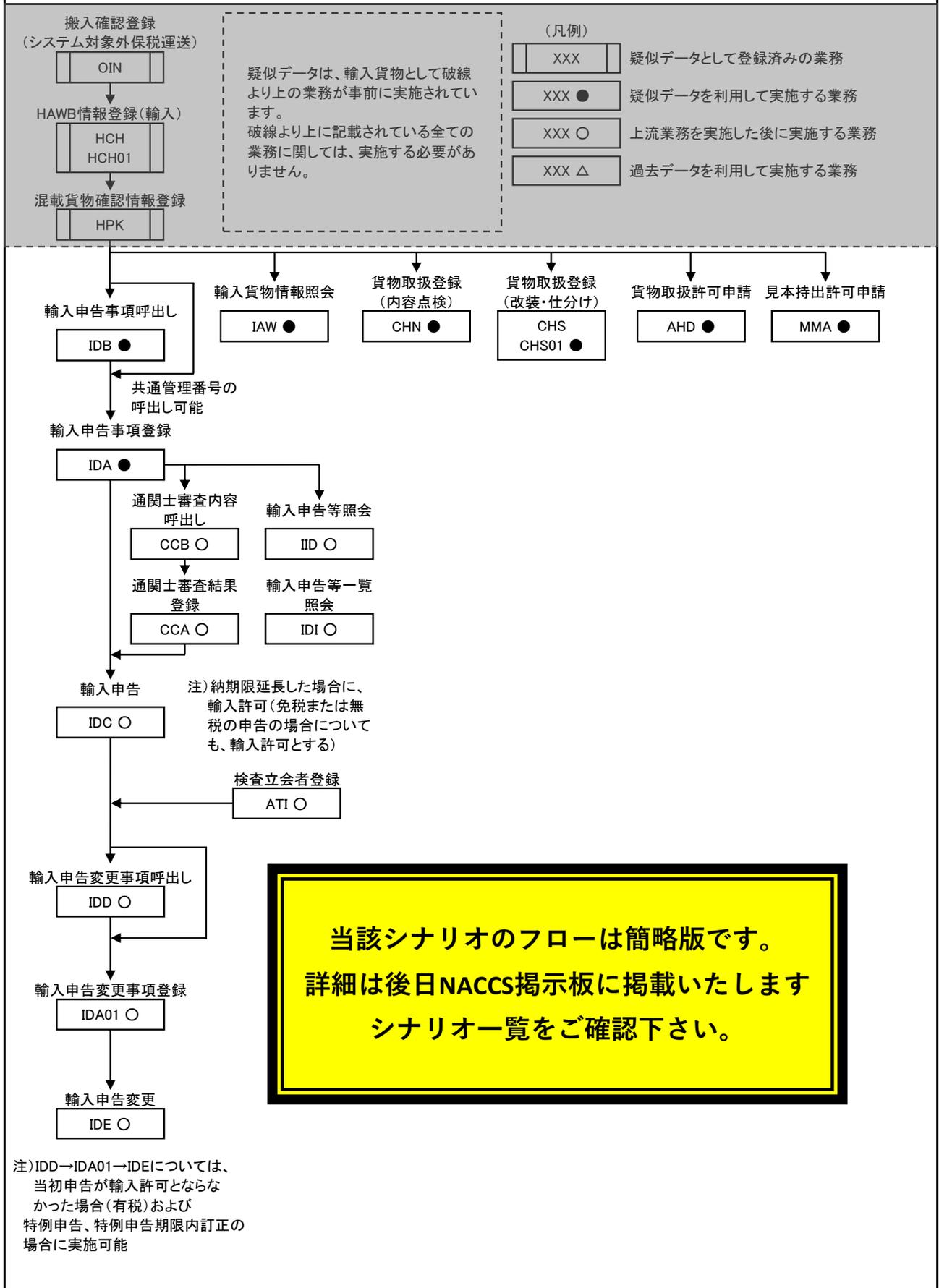
試験を単独の業種で実施できるよう、実際の運用フローと異なる内容もございますのでご了承ください。

抜粋や簡略化した部分を含めた全体版や全シナリオについては、NACCS掲示板 | 第7次NACCSに関する情報に掲載いたします。

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
航空	航空輸入-06	通関業	1 / 1

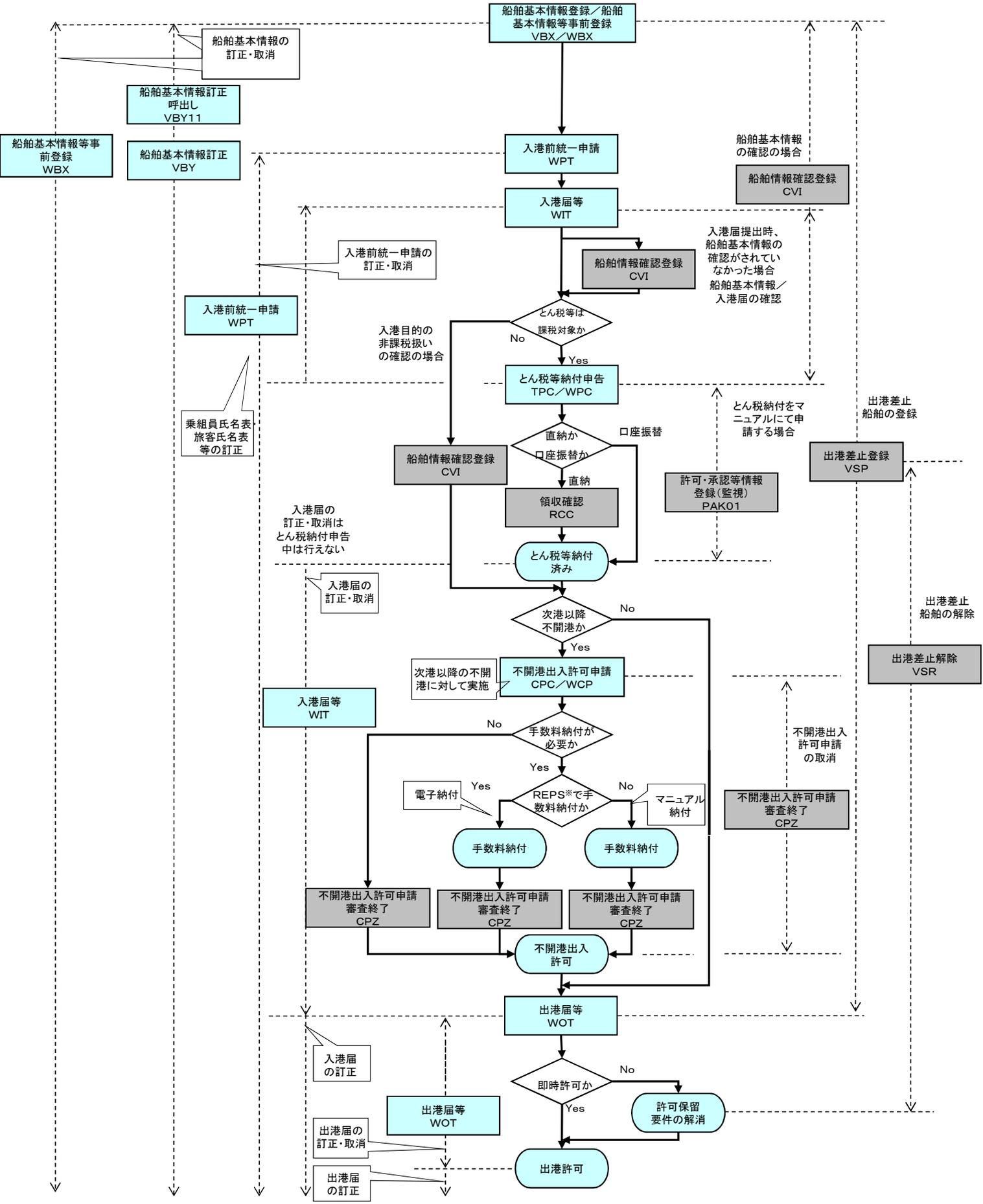
疑似データ利用

混載貨物の取扱から輸入申告等に係る確認を行う。



別紙5 業務フロー

海上入出港業務（運航情報未使用）の流れ



※REPS：歳入金電子納付システム

別紙6 導流試験の実施について

2025年8月27日(水)～9月12日(金)に実施する、総合運転試験フェーズ3では、実際の運用を想定し複数の業種による業務連携の試験である「導流試験」を実施する方針です。

導流試験では、過去データを使用し、実運用の始点となる業務から、貨物の引き取りもしくは船積までといった上流から下流までの業務を異なる業種間で連携して実施することで、より実際の運用に近い試験を行い、更改に備えていただくことを目的としています。

本説明会の時点では、以下の大まかな導流試験シナリオをお示しますので、関係者間で実際の日程を決めて業務実施する目安としてご利用ください。

また、今後NACCSセンターより業界団体、関係省庁等を通じ、導流試験の参加について依頼を行い、シナリオに応じた集中試験日を設けることが決定した場合は、「NACCS掲示板 第7次NACCSに関する情報」にて別途お知らせをします。

導流試験シナリオ

1. 航空 輸出貨物
2. 航空 輸入貨物
3. 海上 輸出貨物
4. 海上 輸入貨物
5. 海上小口貨物に係る簡易通関制度
6. 輸入食品 見本採取票の電子化

業種 \ 日	1日目	2日目	3日目	4日目
税関対応日	×	×	○ ・輸出申告審査終了 等	○
輸出入者			・輸出貨物情報照会(IGS)	・輸出貨物情報照会(IGS)
混載業 航空貨物代理店	・輸出貨物情報登録(CDB01)	・混載仕立情報登録(HDF01)		
通関業			・輸出申告事項登録(EDA) ・輸出申告(EDC) ・輸出申告等一覧照会(IES)	
保税蔵置場		・一括搬入確認登録(BIL01)	・搬出確認登録(AWB・HAWB単位)(EXA01) ・保税蔵置場在庫状況照会(輸出)(IWH)	
航空会社				・一括搬入確認登録(BIL01) ・搭載完了登録(AWB単位)(CLB)

※貨物状況通知機能を利用する場合は、貨物情報登録後（CDB01業務）の任意のタイミングで「貨物状況通知予約登録(CSN)」業務を行う

業種 \ 日	1日目	2日目	3日目	4日目
税関対応日	×	○ ・保税運送申告審査終了 等	×	○ ・輸入申告審査終了 ・領収確認登録 等
航空会社	・積荷目録事前報告(ADM01) ・AWB情報登録(輸入)(ACH) ・積荷目録事前報告(ハウス)(HDM01)			
混載業	・HAWB情報登録(輸入)(HCH01)			
保税蔵置場	・貨物確認情報登録(PKG) ・混載貨物確認情報登録(HPK)	・搬出確認登録(一般)(OUT)	・搬入確認登録(システム対象内保税運送)(BIN01)	・搬出確認登録(一般)(OUT)
輸出入者		・輸入貨物情報照会(IAW) ・保税運送申告(一般)(OLT01)		・輸入貨物情報照会(IAW)
通関業			・輸入申告事項登録(IDA) ・輸入申告(IDC) ・輸入申告等一覧照会(IDI)	・輸入申告事項登録(IDA) ・輸入申告(IDC) ・輸入申告等一覧照会(IDI)

※貨物状況通知機能を利用する場合は、貨物情報登録後（ADM01業務、ACH業務、PKG業務、HCH01業務、HPK業務）の任意のタイミングで「貨物状況通知予約登録(CSN)」業務を行う

※7次NACCS新規機能のラウンド運送を登録する場合は、OLT01業務の運送種別に「Q：検疫の経由運送」を入力する。

また、発送場所と運送先を同一とする場合は、BIN01業務をOUT01業務の実施利用者で行う

業種 \ 日	1日目	2日目	3日目	4日目
税関対応日	×	×	○ ・輸出申告審査終了 等	○
輸出入者	・S/I情報登録(SIR)			・貨物情報照会(ICG)
海貨業	・S/I情報登録(SIR)	・ACL情報登録(ACL01)	・ACL情報登録(ACL01)	
通関業	・S/I情報登録(SIR)	・輸出貨物情報登録(ECR) ・輸出申告事項登録(EDA) ・輸出申告(EDC)(搬入時申告の登録) ・輸出申告等一覧照会(IES)業務	・輸出申告事項登録(EDA) ・輸出申告(EDC) ・バンニング情報登録(VAN/VAE) ・バンニング予定情報登録(VAP/VPE)	
NVOCC			・バンニング予定情報登録(VAP/VPE) ・ACL情報登録(ACL01)	
保税蔵置場		・搬入確認登録(輸出未通関)(BIC)	・バンニング情報登録(VAN/VAE) ・搬出確認登録(輸出許可済)(BOC) ・搬入確認登録(輸出許可済)(BID) ・貨物在庫状況照会(IWS)	
CY			・CY搬入確認登録(CYA)	・CY搬入確認登録(CYA) ・船積情報登録(CLR)
船会社 船舶代理店	・船舶基本情報登録(VBX)			・船積確認登録(CCL) ・船積明細通知(LDR)

※貨物状況通知機能を利用する場合は、貨物情報登録後（ECR業務）の任意のタイミングで「貨物状況通知予約登録(CSN)」業務を行う

業種 \ 日	1日目	2日目	3日目	4日目
税関対応日	×	○ ・出港前報告事前通知 等	○ ・保税運送申告審査終了 等	○ ・輸入申告審査終了 ・領収確認登録 等
船会社 船舶代理店	・船舶基本情報登録(VBX・WBX) ・出港前報告(AMR) ・出港日時報告(ATD)	・積荷目録情報登録(MFR) ・積荷目録提出(DMF) ・輸入貨物荷渡情報登録(DOR)		
SP (海外申請者)	・出港前報告(AMR) ・出港前報告(ハウスB/L)(AHR) ・出港日時報告(ATD)			
CY			・船卸確認登録(個別)(PKK) ・船卸確認登録(一括)(PKI) ・フリータイム情報登録(FTR) ・CY搬出確認登録(CYO)	
保税蔵置場			・保税運送申告(OLC) ・搬入確認登録(保税運送貨物)(BIA) ・ハウスB/L貨物確認登録(CTS) ・貨物在庫状況照会(IWS)	
海貨業 NVOCC	・出港前報告(ハウスB/L)(AHR)		・ハウスB/L貨物情報登録(NVC01/NVC02) ・保税運送申告(OLC) ・輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知)(RSS01)	
通関業			・保税運送申告(OLC) ・輸入申告事項登録(IDA) ・輸入申告(IDC)(搬入時申告の登録) ・輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知)(RSS01)	・輸入申告事項登録(IDA) ・輸入申告(IDC) ・輸入申告等一覧照会(IDI)
輸出入者		・輸入指示書登録(IIR)		・貨物情報照会(ICG)

※貨物状況通知機能を利用する場合は、貨物情報登録後（MFR業務、NVC01業務、IDC業務）の任意のタイミングで「貨物状況通知予約登録(CSN)」業務を行う

業種 \ 日	1日目	2日目	3日目
税関対応日	○ ・船舶情報確認登録 等	○ ・保税運送申告審査終了 等	○ ・輸入申告審査終了
船会社 船舶代理店	・船舶基本情報登録(VBX) ・積荷目録情報登録(MFR) ・積荷目録提出(DMF)		
CY		・船卸確認登録(個別)(PKK) ・船卸確認登録(一括)(PKI) ・CY搬出確認登録(CYO)	
保税蔵置場		・保税運送申告(OLC) ・搬入確認登録(保税運送貨物)(BIA) ・ハウスB/L貨物確認登録(CTS)	
海貨業 NVOCC	・混載貨物事前情報登録(SKA)	・ハウスB/L貨物情報登録(NVC01/NVC02) ・保税運送申告(OLC)	
通関業	・混載貨物事前情報登録(SKA)	・保税運送申告(OLC)	・海上簡易輸入申告(SDC) ・輸入申告等一覧照会(IDI)
輸出入者			・貨物情報照会(ICG)

業種 \ 日	1日目	2日目	3日目
税関対応日	×	×	○ ・見本採取票の確認
検疫所対応日	×	×	○ ・各種帳票出力(CFZ)
保税蔵置場	・システム外搬入確認(輸入貨物)(BIB)		・見本採取情報の確認
通関業		・食品等輸入届出事項登録(IFA) ・食品等輸入届出(IFC)	・見本採取票の確認

別紙7 第7次用WebNACCSについて

別紙7-1 第7次用WebNACCSの概要

第7次用WebNACCSの動作確認環境は以下の通りです。

■ PC端末

OS	Webブラウザ	ソフトウェア	解像度
Windows 11 Pro 上記OSの日本語版	Microsoft Edge Google chrome	Acrobat Reader DC (PDF帳票の表示・印刷用ソフトとして)	対角サイズ9インチ以上で 8ビットカラーの高解像度 (720p:1280×720ピクセル) ディスプレイ

■ 携帯端末

カテゴリ	OS	Webブラウザ
スマートフォン	・iOS	・Safari
	・Android	・Google Chrome
タブレット	・iPadOS	・Safari

● 携帯端末の利用申込について

携帯端末を利用して総合運転試験に参加するには、NSSにてnetNACCS端末追加の申込手続きを行っていただく必要があります。
(携帯端末の利用についても、第7次用デジタル証明書のインストールが必要のため。)

○第7次用デジタル証明書の取得

第7次用NSSにて認証コード確認し、デジタル証明書取得ツールをNACCS掲示板から取得・インストールのうえ、第7次用デジタル証明書を取得してください。

○WebNACCSへの接続

WebNACCSには、第7次用NACCS掲示板トップページ上のバナーから接続いただけます(下段参照)。
なお、バナーからWebNACCSへ接続可能となる日時は、**2025年7月7日(月)**からとなりますので、ご注意ください。

○WebNACCSへのログイン

第6次NACCSで使用しているnetNACCS用の利用者ID・パスワード入力し、業務カテゴリーを選択のうえログインします。
フェーズ毎の登録情報はP9をご確認ください。

○申請

各試験フェーズの実施要領に沿って、任意の業務を実施してください。

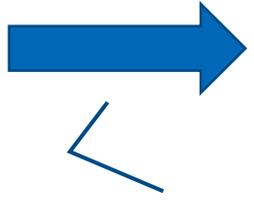
○宛先設定(WAS)(海上入出港のみ/任意)

第7次から新規にWebNACCSの入出港業務を利用する場合、申請前にWAS業務にて宛先を設定してください。

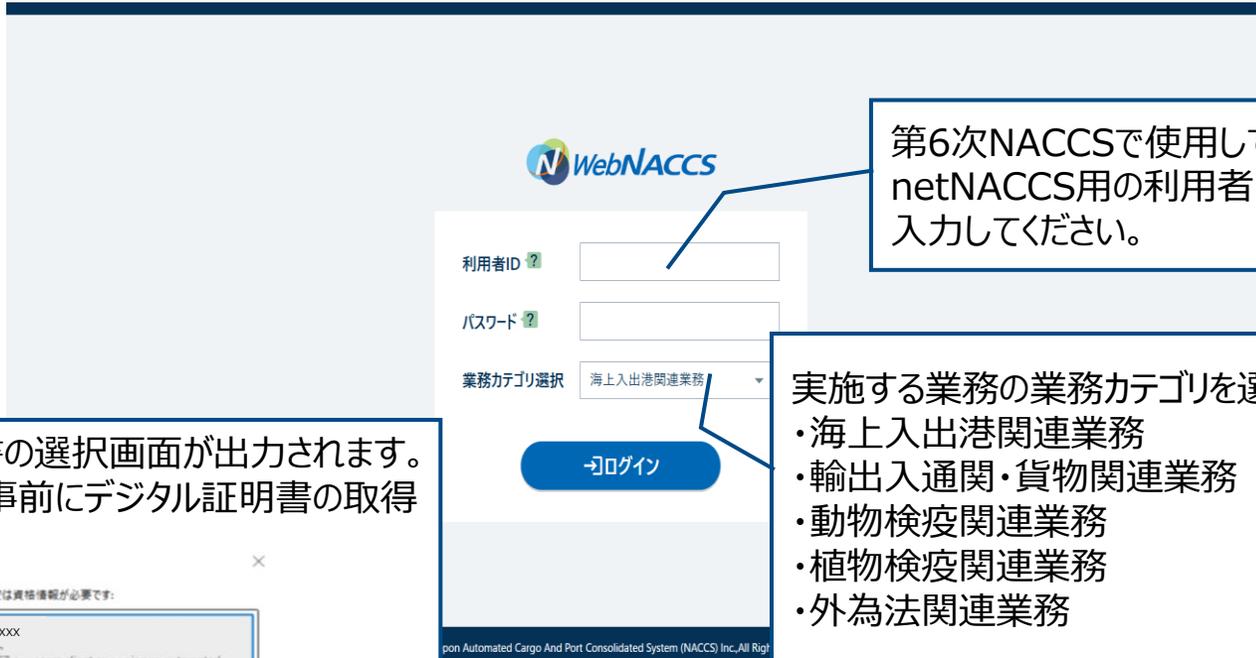
WebNACCSには、第7次用NACCS掲示板トップページ上のバナーから接続いただけます。第7次用WebNACCSへ接続可能となる日時は、フェーズ1の場合、**2025年7月7日(月)**(その他フェーズについてはP17以降を参照)からとなります。

なお、WebNACCSの利用にあたり、第7次用デジタル証明書の取得が必要になります。第7次用デジタル証明書の取得手順については、P39以降をご覧ください。

第7次用NACCS掲示板



第7次用WebNACCS ログインページ



第6次NACCSで使用している netNACCS用の利用者ID・パスワード 入力してください。

実施する業務の業務カテゴリを選択してください。
 ・海上入出港関連業務
 ・輸出入通関・貨物関連業務
 ・動物検疫関連業務
 ・植物検疫関連業務
 ・外為法関連業務

ページ遷移時、デジタル証明書の選択画面が出力されます。WebNACCSを利用の方は、事前にデジタル証明書の取得をお願いします。



第7次NACCSにおけるWebNACCSの業務一覧は、第7次版EDI仕様書“付表6-10 WebNACCS対象業務一覧”に記載しております。

NACCS掲示板



第7次NACCSに関する情報ページ

- ▼ 第7次NACCS詳細仕様情報を開く
 - 第7次NACCS詳細仕様説明会質疑応答集の更新について (2024/12/27)
 - 第7次NACCS詳細仕様説明動画の配信について (2024/6/7)
 - 第7次NACCS詳細仕様説明会資料の掲載について (2024/4/22)
 - 第7次NACCS詳細仕様説明会の開催について (2024/4/1)
- ▼ 第7次NACCS業務仕様書・EDI仕様書情報を開く
 - 業務仕様書(第7次NACCS見え消し版)の掲載について (2024/4/1)
 - 第7次NACCS EDI仕様書の掲載について (2023/10/27)



第7次版EDI仕様書

EDI仕様書 (第7次NACCS版)

本ページに掲載されているPDF形式は印刷される環境によっては、画面表示と若干の差が発生する場合がありますのでご注意ください。

- ・ [本編](#)
- ・ [付録](#)
- ・ [第7次NACCS](#)
- ・ [変更履歴](#) 2
- ・ [English versio](#)

お問合せ先

- ◆ [問い合わせフォー](#)
- ◆ [第7次NACCS更改](#)

【本編】

[0.表紙目次](#)

1.データ送受信処理方式と接続形態

1.1	送受信形態				
1.4	NACCSにおける情報の利用例と重文の追い越し例				
	<table border="1"> <tr> <td>付表6-9 民間管理資料情報一覧(凡例)</td> <td>民間管理資料情報一覧</td> </tr> <tr> <td>付表6-10 WebNACCS対象業務一覧(凡例)</td> <td>WebNACCS対象業務一覧</td> </tr> </table>	付表6-9 民間管理資料情報一覧(凡例)	民間管理資料情報一覧	付表6-10 WebNACCS対象業務一覧(凡例)	WebNACCS対象業務一覧
付表6-9 民間管理資料情報一覧(凡例)	民間管理資料情報一覧				
付表6-10 WebNACCS対象業務一覧(凡例)	WebNACCS対象業務一覧				

付表6-10 WebNACCS対象業務一覧

順番	業務区分	Web業務ID	業務名称/業務機能名	詳細仕様の記載先	レスポンス対応
1	輸出入通関・貨物関連業務 海上入出港関連業務	利用者設定 URYOW	利用者情報登録	業務仕様書(「利用者情報登録(URY)業務」) WebNACCS利用マニュアル(海上入出港業務)	
2	輸出入通関・貨物関連業務	輸出貨物 IGSOW	輸出貨物情報照会	業務仕様書(「輸出貨物情報照会(IGS)業務」)	○
3	輸出入通関・貨物関連業務	輸出貨物 IMAGW	混載貨物仕立状況照会	業務仕様書(「混載貨物仕立状況照会(IMA)業務」)	○
4	輸出入通関・貨物関連業務	輸出貨物 ICOW	混載貨物状況照会	業務仕様書(「混載貨物状況照会(IC)業務」)	○
5	輸出入通関・貨物関連業務	輸出通関 IESOW	輸出申告等照会	業務仕様書(「輸出申告等照会(IES)業務」)	○
6	輸出入通関・貨物関連業務	輸出通関 IESOW	輸出申告等一覧照会	業務仕様書(「輸出申告等一覧照会(IES)業務」)	○
7	輸出入通関・貨物関連業務	輸入貨物 IMJOW	積荷目録状況照会	業務仕様書(「積荷目録状況照会(IMJ)業務」)	○
8	輸出入通関・貨物関連業務	輸入貨物 IAJOW	輸入貨物情報照会	業務仕様書(「輸入貨物情報照会(IAJ)業務」)	○
9	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 IIDOW	輸入申告等照会	業務仕様書(「輸入申告等照会(ID)業務」)	○
10	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 IIDOW	輸入申告等一覧照会	業務仕様書(「輸入申告等一覧照会(ID)業務」)	○
11	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 HHAOW	包括保険仮事項登録	業務仕様書(「包括保険仮事項登録(HHA)業務」)	
12	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 HHBOW	包括保険仮事項登録呼出し	業務仕様書(「包括保険仮事項登録呼出し(HHB)業務」)	
13	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 HHCOW	包括保険仮登録	業務仕様書(「包括保険仮登録(HHC)業務」)	
14	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 HKAOW	包括保険確認登録	業務仕様書(「包括保険確認登録(HKA)業務」)	○
15	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 HKBOW	包括保険確認登録呼出し	業務仕様書(「包括保険確認登録呼出し(HKB)業務」)	○
16	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 IINOW	包括保険照会	業務仕様書(「包括保険照会(IN)業務」)	
17	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 IASOW	担保照会	業務仕様書(「担保照会(IAS)業務」)	○
18	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 IASIW	担保一覧照会	業務仕様書(「担保一覧照会(IASO1)業務」)	○
19	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 IMPOW	MPN状況照会	業務仕様書(「MPN状況照会(IMP)業務」)	
20	輸出入通関・貨物関連業務	輸入通関 RNFOW	納付書再出力	業務仕様書(「納付書再出力(RNF)業務」)	

別紙7-2 第7次用WebNACCS(海上入出港業務)

WebNACCS(海上入出港業務)にて、実施できる業務は以下の通りです。なお、現行と同様に第7次NACCSにおいても、「運航情報を使用しない外航船業務」、「内航船業務」、「港湾管理者業務」は、WebNACCSからのみ手続きが可能です。

船舶基本情報等事前登録

業務名	Web NACCS	パッケージソフト
船舶基本情報登録	WBX	VBX
船舶運航情報登録	WBX	VTX01
乗組員情報登録	WBX	VTX02
旅客情報登録	WBX	VTX03
船用品情報登録	WBX	VTX04

外航入出港(運航情報使用)

業務名	Web NACCS	パッケージソフト
入港前統一申請(運航情報使用)	WPT	VPX
入港届等(運航情報使用)	WIT	VIX
移動届(外航)	WMR	VMR
出港届等(運航情報使用)	WOT	VOX

外航入出港(運航情報不使用)

業務名	Web NACCS	パッケージソフト
入港前統一申請	WPT	-
入港届等	WIT	-
移動届(外航)	WMR	VMR
出港届等	WOT	-

内航入出港

業務名	Web NACCS	パッケージソフト
船舶基本情報登録(内航船)	WBX	-
入港前統一申請(内航船)	WPT	-
入港届(内航船)	WIT	-
移動届(内航船)	WMR	-
出港届(内航船)	WOT	-

港湾管理者業務

業務名	Web NACCS	パッケージソフト
入港料減免・還付申請	WER	-
船舶運航動静通知	WER	-
海側施設使用許可申請	WST	-
陸側施設使用許可申請	WLT	-

その他申請

業務名	Web NACCS	パッケージソフト
ファイル申請	WFT	KFT
とん税等納付申告	WPC	TPC
不開港出入許可申請	WCP	CPC
船舶資格変更届	WKC	KPC01
船舶資格変更届呼出し・訂正/取消	WKS	KPC

確認/照会

業務名	Web NACCS	パッケージソフト
帳票確認(WNC)	廃止 WVSに統合	-
書類状態確認	WVS	IVS
船舶コード照会	WVK	IVK
船舶管理情報照会	WVC	IVC
不開港出入許可申請照会	WPP	IPP
入出港日別一覧照会	WVD	IVD
船舶資格変更届照会	WKP	IKP

機能/設定

業務名	Web NACCS	パッケージソフト
一時保存情報呼出し	WSC	-
乗組員・旅客・危険物アップロード	WUD	-

総合運転試験の実施要領における、各フェーズのポイントは以下のとおりです。総合運転試験のフェーズごとの実施期間と実施可能業務を十分にご理解いただき、総合運転試験にご参加いただきますようお願いいたします。

なお、総合運転試験の詳細な実施要領については、P17以降をご確認ください。

フェーズ 1

【期間】7月7日(月)～7月18日(金) : 10日間

【実施業務】

- ・WebNACCSへの接続確認(ログイン)
- ・過去データ等を使用した業務を実施
- ・WebNACCS新規機能の確認

【ポイント】

- ・WebNACCSに接続できることを確認します。
- ・過去データ(6次外部ファイル)を利用して実際に業務を実施します。
- ・申請に対する関係省庁からの回答等は本フェーズでは行われません。
- ・毎日システムが初期状態に設定されるため、翌日へデータは引き継がれません。
- ・入力方法や7次で追加になったグローバルメニュー、ドロワーメニュー機能の確認を行ってください。

フェーズ 2

【期間】7月28日(月)～8月12日(火) : 16日間

【実施業務】

- ・過去データを使用した導流確認や業務習熟
- ・移行データを使用した業務を実施
- ・各申請先からの回答通知等の確認
- ・負荷試験

【ポイント】

- ・過去データ(6次外部ファイル)を利用し、実際に業務を実施します。
- ・現行NACCSからの移行データの後続業務を実施します。
- ・関係省庁からの回答は可能な範囲での対応となるため、回答が無い場合もございます。港毎に対応が異なりますので、NACCS掲示板で対応可否をご確認ください。
- ・リアルタイム口座によるとん税納付はできません。出港クリアランスを出力する場合、年間とん税納付済の船舶で入出港手続きを行ってください。
- ・負荷試験は、WebNACCSのログイン画面を開き、利用者ID、パスワードを入力しログインを行う直前まで事前に準備し、7月30日(水)12:00に一齐に送信(ログイン)する。

フェーズ3

【期間】 8月27日(水)～9月12日(金) : 12日間

【実施業務】

- ・ 過去データを使用した導流確認や業務習熟
- ・ 各申請先からの回答通知等の確認

【ポイント】

- ・ 関係省庁からの回答は可能な範囲での対応となるため、回答が無い場合もございます。港毎に対応が異なりますので、NACCS掲示板で対応可否をご確認ください。
- ・ リアルタイム口座によるとん税納付はできません。出港クリアランスを出力する場合、年間とん税納付済の船舶で入出港手続きを行ってください。

フェーズ4

【期間】 10月6日(月)～10月8日(水) : 3日間

【実施業務】

- ・ パッケージソフトを利用している場合は、この期間中に本番用にアップデートを行い、最終の接続確認として「端末開通確認(TCC)」業務を実施

【ポイント】

- ・ **WebNACCSのみを利用する場合には、本フェーズへの参加は不要**

第6次NACCSで登録されている以下の情報を第7次NACCSに移行します。

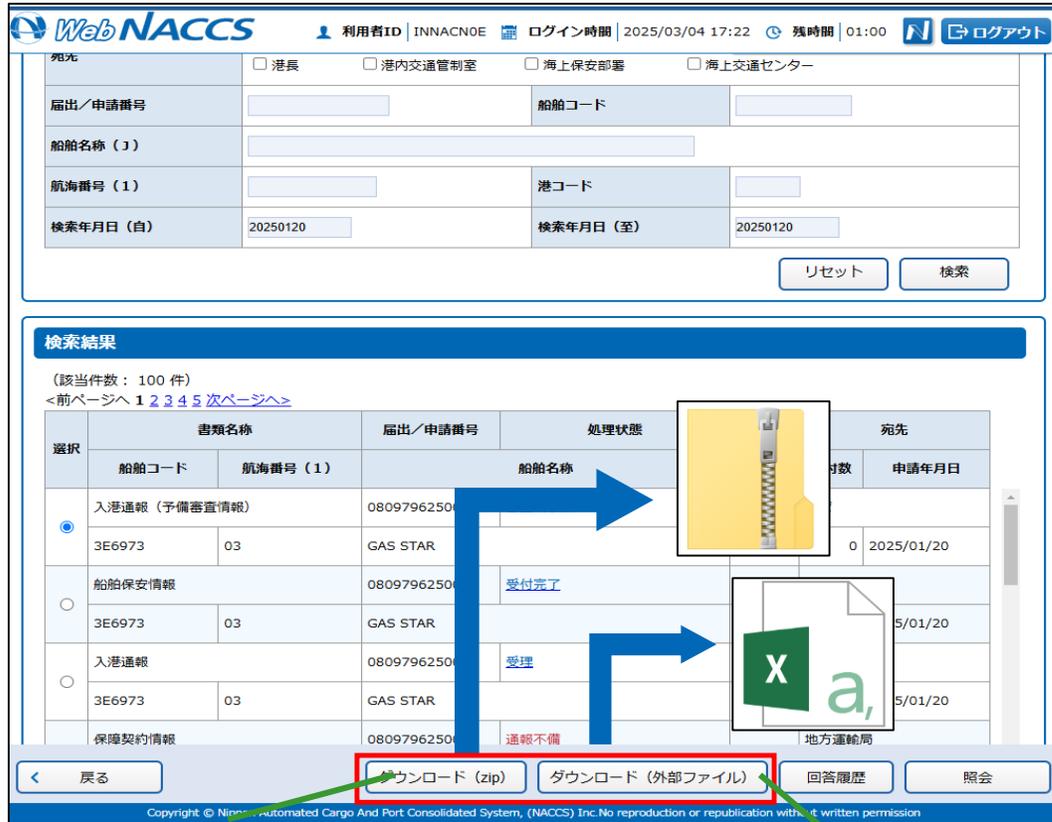
情報	フェーズ1 7月7日(月)~7月18日(金)	フェーズ2 7月28日(月)~8月12日(火)	フェーズ3 8月27日(水)~9月12日(金)
船舶基本情報(外航) →船舶基本情報等事前登録(WBX)で登録された情報 ※パッケージソフトで登録された情報を含む	2025年5月18日(日) オンライン停止時の 情報を移行	2025年7月26日(土) オンライン停止時の 情報を移行	2025年5月18日(日) オンライン停止時の 情報を移行
船舶基本情報(内航) →船舶基本情報等事前登録(WBX)で登録された情報			フェーズ2終了時の 情報を引き継ぐ
海上入出港宛先設定情報 →宛先設定(WAS)で登録された情報			2025年7月26日(土) オンライン停止時の情報を移行
船会社と船舶代理店の受委託情報 →調査票または船舶管理情報登録(VCA)で登録された情報			移行しない
運航情報・乗員情報・旅客情報・船用品情報	移行しない	移行しない	移行しない
帳票情報、申請情報、一時保存情報、WUD登録情報			

船舶基本情報の登録状況はWVS業務にて確認いただけます。

海上入出港宛先設定の登録状況は、WAS業務にて確認いただけます。

第6次用WebNACCSにて作成した外部ファイル(CSVファイル)は、第7次用WebNACCSにおいても使用可能です。
 また、申請情報のCSVファイルと、乗組員・旅客・危険物情報のCSVファイルを一括して読込むZIPファイルについても使用可能です。
 なお、第7次NACCSで追加になった項目については、ブランクで出力します。

<第6次用WebNACCS WVS(書類状態確認)>



検索結果 (該当件数: 100件)

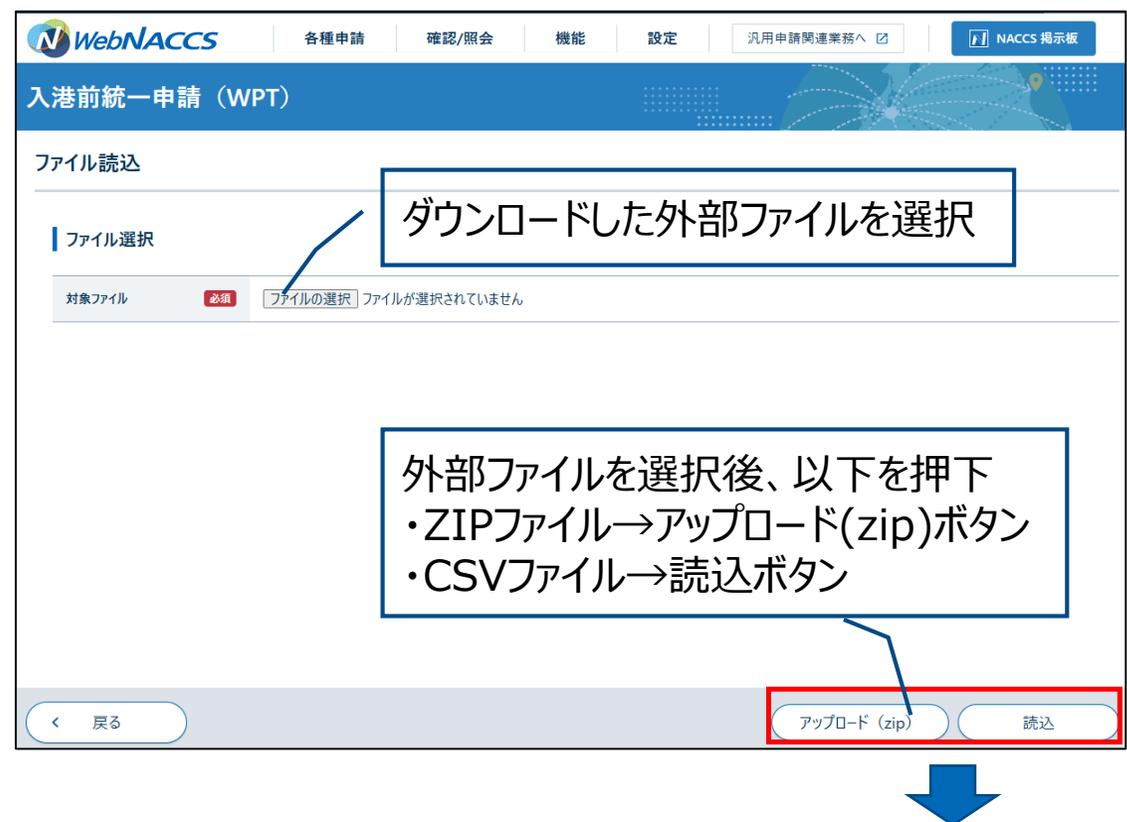
選択	書類名称	届出/申請番号	処理状態	宛先
	船舶コード	航海番号(1)	船舶名称	件数 申請年月日
<input checked="" type="radio"/>	入港通報(予備審査情報)	08097962500		0 2025/01/20
	3E6973 03	GAS STAR		
<input type="radio"/>	船舶保安情報	08097962500	受付完了	5/01/20
	3E6973 03	GAS STAR		
<input type="radio"/>	入港通報	08097962500	受理	5/01/20
	3E6973 03	GAS STAR		
<input type="radio"/>	保障契約情報	08097962500	通報不備	地方運輸局

操作ボタン: 戻る, **ダウンロード(zip)**, **ダウンロード(外部ファイル)**, 回答履歴, 照会

ダウンロード(ZIP)
 申請情報の外部ファイルと乗組員・
 旅客・危険物情報のCSVファイル

ダウンロード(外部ファイル)
 申請情報のCSVファイル

<第7次用WebNACCS WPT(ファイル読込画面)>



入港前統一申請 (WPT)

ファイル読込

ファイル選択

対象ファイル **必須** ファイルが選択されていません

操作ボタン: 戻る, **アップロード(zip)**, **読込**

ダウンロードした外部ファイルを選択

外部ファイルを選択後、以下を押下
 ・ZIPファイル→アップロード(zip)ボタン
 ・CSVファイル→読込ボタン

外部ファイルを読込みました。

第7次用WebNACCS利用マニュアル(海上入出港業務)は、第7次用NACCS掲示板に掲載いたします。

第7次用WebNACCS利用マニュアルの主な内容

・本編

WebNACCS(海上入出港業務)の説明資料

※業務仕様書にあたります。

・画面リファレンス

各業務の入力項目ごとの入力要否、入力方法を記載

※入力項目ガイドにあたります。

・帳票リファレンス

申請後出力される帳票のサンプル一覧

・エラーメッセージ集

各業務のエラーコード、対象項目、

エラーメッセージの一覧

<本編>

2.3 外航(運航情報使用)業務

2.3.1 入港前統一申請(外航(運航情報使用))(WPT)

本業務では、「船舶基本情報等事前登録(WBX)」(参照⇒2.2 船舶基本情報等事前登録(外航))業務で登録した情報に基づき、入港前に各種手続き(以下、「入港前統一申請(外航(運航情報使用))」と呼びます)を複数の宛先または個別の宛先へ送信を行うことができます。本業務では、入港前統一申請(外航(運航情報使用))を登録・訂正・取消することができます。

表 2.3.1-1 申請が可能な書類の種類

書類	宛先官庁
乗組員・旅客情報事前報告情報	税関
入港通報(予備審査情報)	入管
乗員上陸許可申請	
入港通報	検疫所
検疫通報	
保障契約情報	地方運輸局
係留施設使用許可申請	港湾管理者
危険物荷役許可申請	港長
停泊場所指定願	
移動許可申請	
係留施設使用届	
船舶保安情報	海上保安部署
事前通報	港内交通管制室/海上交通センター
航路通報	海上交通センター

<共通事項>

入力者について

- 入力者は船会社、船舶代理店です。
- 船会社が登録する場合は、本業務で入力した「船舶コード」の船舶基本情報に登録されている船舶運航者と、同一の船会社である必要があります。
- 船舶代理店が登録する場合は、入力した「船舶コード」の船舶基本情報に登録されている船舶運航者の船会社と事前に受委託関係を登録しておく必要があります。ただし、港単位で受委託関係を登録している場合は不要です。

<画面リファレンス>

WPT 入港前統一申請(外航)

乗組員・旅客情報事前報告情報(外航)

乗組員・旅客情報事前報告情報(外航)画面
乗組員・旅客情報事前報告情報(外航)の登録を行う画面です。

特記事項

- ・ 共通項目は対象となる宛先種別を入力項目表の「説明・備考」列に大カッコ()で示します。
- ・ YYYMMDDは年月日形式の入力を示します。
- ・ “必須項目”列、○=必須、△=条件付き必須を示します。条件付き必須の内容は「説明・備考」を参照してください。
- ・ 取消しの場合は項目の入力は不可。

入力項目

宛先情報

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
宛先	--		書類提出先官署を指定する場合にプルダウンから選択。

船舶情報

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
船舶コード	半角英数字・9桁	○	コールサイン(信号符)、船舶番号、もしくは、漁船登録番号を入力。 漁船登録番号を入力する際は、番号の先頭に「@」を付し、「-」を除いて入力。
航海番号(1)	半角英数字・10桁	○	入力者任意の値を入力。
航海番号(2)	半角英数字・10桁		入力者任意の値を入力。

乗組員等情報

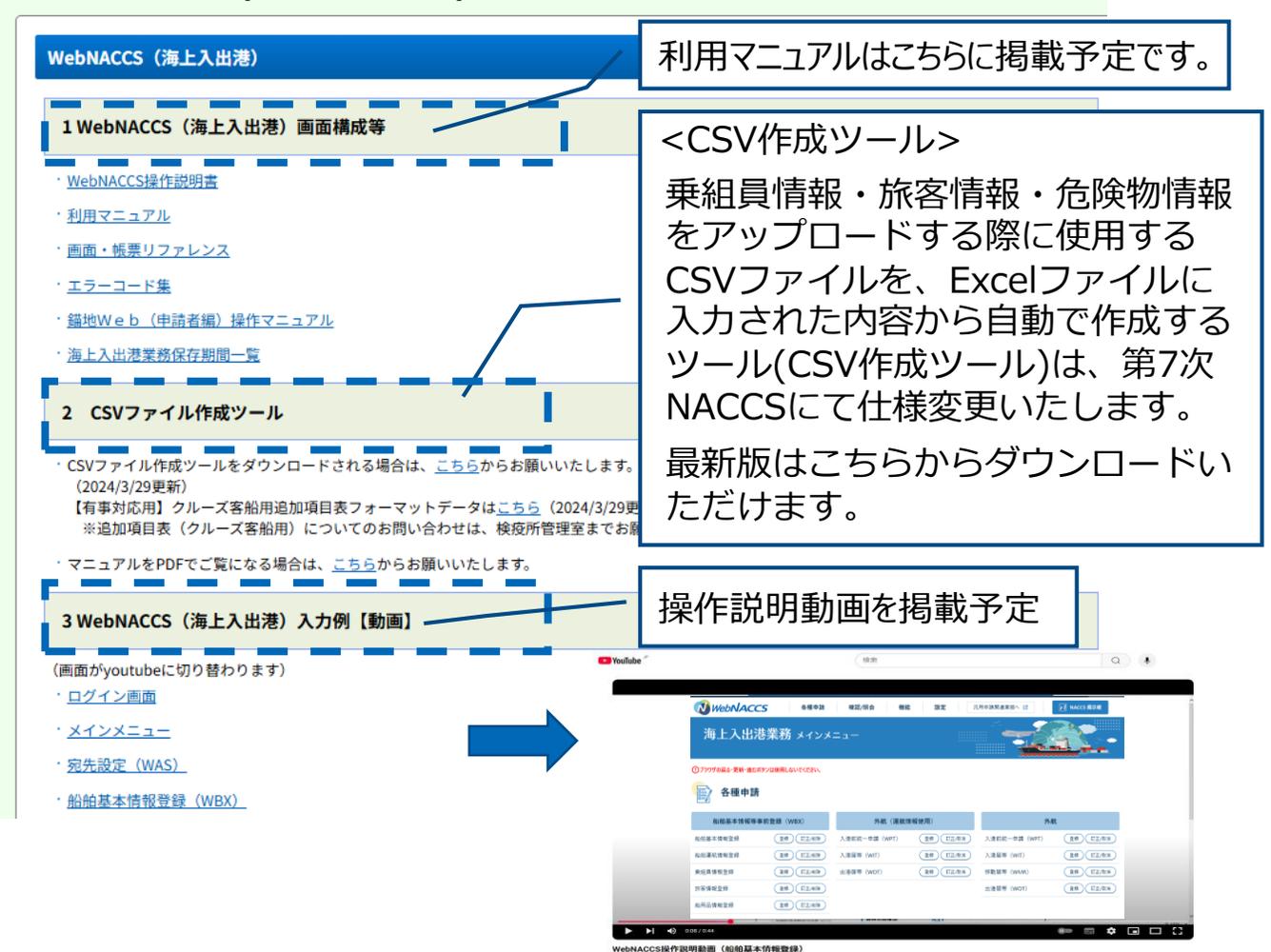
項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
乗組員情報処理識別	--	○	プルダウンから選択。 「内容未定」は選択不可。 [税関/入管/検疫所/海上保安部署]

第7次用WebNACCS(海上入出港業務)の利用マニュアルは、以下の場所に掲載予定です。
 ※掲載場所やアクセス方法は変更になる場合がございます。

第7次用NACCS掲示板



WebNACCS(海上入出港)マニュアル掲載ページ



項番	質問	回答
1	現在WebNACCSにて海上入出港業務(係留施設使用届のみ)を使用しているが、第7次NACCSで利用する場合は、何か手続きをしないと使用出来なくなるのか。	第6次用のURLから変更されるため、第7次用のURLにアクセスしていただく必要があります(総合運転試験より、事前に第7次用のURLをご確認いただけます。)
2	第6次から第7次NACCSへの更改に伴い、現在登録している船舶基本情報は継続して使用出来るのか。 (改めて登録が必要になるのか)	第6次NACCSにおいて登録された船舶基本情報は、第7次NACCSにも引き継がれるため、改めてご登録いただく必要はございません。
3	スマートフォンでWebNACCSを利用する際には、デジタル証明書は追加で契約が必要でしょうか？	現在利用されているPC端末に加え、携帯端末でも利用される場合は、端末追加の契約が必要です。携帯端末を含めデジタル証明書を取得する端末台数分になるよう契約下さい。
4	個人のスマートフォンも利用可能でしょうか？	NACCSセンターでは、利用する携帯端末の制限を設けておりません。各社様の社内規程に基づきご利用をご検討ください。
5	スマートフォンの機種変更等を行った場合のデジタル証明書の取得は、PCの端末入れ替えと同じく、再発行の手続きを行えば良いですか？	ご認識の通り、利用する携帯端末を変更する場合は、デジタル証明書の再発行のお手続き後、新しい端末側で取得して頂きます。 なお、同じ認証コードで取得できる端末は1台のみとなります。
6	業務仕様書(第7次NACCS見え消し版)について。 第7次で変更がある業務については、業務コードの横に「改変事項あり」の表記がありますが、業務コード「W」に関しては表示がありません(掲載がありません。) WebNACCSについては、第6次と第7次で、変更箇所はなしという認識でよいでしょうか。 https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/system/ref_7nac/gyomu.html	「W」で始まる業務については現行においても、業務仕様書のページにて仕様書の公開を行っており、第7次においても同様に、掲載及び改変事項の有無の表示を行っておりません。 「W」から始まる業務の中で、一部改変のある業務がございますので、昨年開催した「詳細仕様説明会資料 入出港編」をご確認いただけますと幸いです。 また、第7次用WebNACCSの利用マニュアルについては、総合運転試験前にNACSS掲示板に掲載する予定です。 詳細仕様検討結果 <海上入出港編> https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/files/00162012/24_nyuusyukkou.pdf

別紙7-3 第7次用WebNACCS(外為法関連業務)

現在、外為法に係る申請様式の作成はパッケージソフトの申請書作成ソフトを利用していますが、利便性や操作性向上のため、WebNACCSにて業務実施可能といたします。

第7次用WebNACCS(外為法関連業務)ログイン画面



業務カテゴリ選択にて、「外為法関連業務」を選択してください。

第7次用WebNACCS(外為法関連業務)ホーム画面



1. 新規申請

新規申請作成

2. 最近の申請

進捗状況: 要対応 | 審査中 | 交付済 | その他

整理番号	申請名	ステータス	申請担当者名	許可承認証番号	申請年月日	許可等年月日	更新年月日
0000003663	輸入2の2号承認申請	一時保存中	TESTNAME2				2025/01/23
0000003660	輸入2の2号承認内容訂正申請	一時保存中	TESTNAME2				2025/01/22
0000003650	輸出許可申請	一時保存中	TESTNAME				2025/01/20
0000002864	輸出許可申請	一時保存中					2025/01/15
0000002864	輸出許可申請	一時保存中					2025/01/15

他の申請を確認 >

表に記載の一部の申請様式をWebNACCSにて業務実施可能といたします。

※なお、Web化対象業務は、輸出入者が経産省へ申請する際の業務となり、通関業者が行う裏書業務は対象外です。

・Web化対象申請様式

申請書作成ソフトを利用して作成している申請書のうち、以下をWeb化の対象とする。

申請様式番号	申請様式名
100	輸出許可申請様式
200	輸出承認申請様式 (共通)
210	輸出承認申請様式 (麻薬等原材料)
230	輸出承認申請様式 (オゾン)
240	輸出承認申請様式 (バーゼル・廃掃法)
250	輸出承認申請様式 (ワシントン)
270	輸出承認申請様式 (有害化学物質及び特定水銀)
600	輸入割当承認同時申請様式
700	輸入2の2号承認申請様式
800	輸入2号承認申請様式

・Web化対象業務

NACCSパッケージソフトにて実施している外為法関連業務のうち、以下をWeb化の対象とする。

区分	業務名	備考	
申請業務	外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請	JAA (外為法 新規・電子ライセンスの訂正申請) に相当	
	外為法 補正申請	JAB (外為法 補正申請) に相当	
	外為法 取下申請	JAC (外為法 取下申請) に相当	
	外為法 必要添付書類等照会	JAM (外為法 必要添付書類等照会) に相当	
	外為法 添付書類等追加申請	JAF (外為法 添付書類等追加申請) に相当	
	外為法 進捗状況照会	JAP (外為法 進捗状況照会) に相当	
	外為法 汎用申請	JAH (外為法 汎用申請) に相当	
	外為法 申請者情報照会	JAI (外為法 申請者情報照会) に相当	
	外為法 申請者情報登録呼出し	JAJ (外為法 申請者情報登録呼出し) に相当	
	外為法 申請者情報登録	JAJ01 (外為法 申請者情報登録) に相当	
	外為法 バーゼル移動書類申請	JMD (外為法 バーゼル移動書類申請) に相当	
	通関業務	外為法 通関業者指定	JCA (外為法 通関業者指定) に相当
		外為法 指定済み通関業者照会	JCI (外為法 指定済み通関業者照会) に相当
外為法 指定済み通関業者解除呼出し		JCC (外為法 指定済み通関業者解除呼出し) に相当	
外為法 指定済み通関業者解除		JCC01 (外為法 指定済み通関業者解除) に相当	
外為法 電子ライセンス情報照会		JTS (外為法 電子ライセンス情報照会) に相当	

Web化対象の申請様式は、第7次NACCS更改以降、順次追加予定。

<留意事項>

- WebNACCSにおける申請様式の項目等は、パッケージソフト(netNACCS)の外為法関連申請書作成ソフトと同様です。
 - Web化対象外の申請様式は、引き続きパッケージソフト(netNACCS)の外為法関連申請書作成ソフトにて作成が必要です。
 - 具体的な申請方法等については、WebNACCS操作説明書(外為法関連業務)をご確認ください。
- WebNACCS操作説明書(外為法関連業務)は、第7次用NACCS掲示板の外為法関連資料ページに掲載を予定しております。

第7次用NACCS掲示板



NACCS掲示板上部にある「NACCS業務仕様・関連資料」メニューの中からアクセスいただけます。



外為法関連資料ページ

外為法関連資料

■ 利用申込手続きについて

NACCS(外為法関連業務)をご利用いただくためには、まず、NACCSセンターへ利用申込みを行う必要があります。NACCSセンターより利用者IDの通知がありましたら、当該IDを用いて電子申請を行う申請者(被委任者を含む)を、事前に申請者届出書にて経済産業省へ届出てください。詳細は、「経済産業省貿易経済協力局貿易管理部 電子化・効率化推進室」にお問合せ下さい。

- ・ [NACCSサポートシステム\(NSS\)での申込はこちら](#)
- ・ [利用申込の入力例](#)
- ・ [NSS電子申請情報ページ](#)
- ・ [経済産業省電子申請ホームページはこちら](#)
- ・ [経済産業省への申請者届出手続\(登録、変更及び廃止\)](#)

■ WebNACCS操作説明書(外為法関連業務)

掲載イメージ

WebNACCS操作説明書(外為法関連業務)イメージ

1 WebNACCS(外為法関連業務)について

本書は、WebNACCS(外為法関連業務)で申請業務を行うための操作説明書です。

1.1 実施できる業務

本書は、「電子申請」、「直通開業届出」の手続きを対象としています。

START

申請者登録
NACCS
申請書ファイル
電子化システム(江丸)
申請書
GOAL

「申請者登録」が完了したら、「直通開業届出」の手続きで、交付された電子ライセンスごとに取引先の通関業者のNACCS利用コードを登録・設定すると、各取引先の開業届でも通関申請ができます。

1.1.1 実施できる外為法関連業務の一覧

WebNACCSで実施できる外為法関連業務は、次のとおりです。

業務コード	業務名	業務概要	手続の概要
W1M01	利用情報登録	利用情報を設定します。	3.利用情報を設定する。
W1M01	輸出許可申請	輸出許可に必要な申請を新規に作成します。	4.1.1 輸出許可申請を作成する。
W1M02	輸送申請	輸送申請に必要な申請を新規に作成します。	4.1.2 輸送申請を作成する。
W1M03	輸入申請	輸入申請に必要な申請を新規に作成します。	4.1.3 輸入申請を作成する。
W1M05	利用申請	NACCSで電子申請したライセンス(電子交付・届交付を問わず)	4.1.4 利用申請を作成する。

1入・港湾関連情報処理センター株式会社

別紙8 システム負荷試験への協力をお願い

総合運転試験フェーズ2、フェーズ3では、第7次NACCS更改後の安定的な運用に必要なシステム負荷試験、災害等による被災を想定した切替試験、保守試験を実施いたします。

具体的には以下のような試験を予定しております。

主要な試験の前日もしくは当日に同報電文等にて試験の実施のご案内を送信予定です。

フェーズ	試験内容	試験期間	システムの停止
フェーズ2	システム負荷試験	7月30日(水)	—
フェーズ2	故障復旧運用の確認	8月1日(金)	有
フェーズ2	保守日運用の確認	8月3日(日)	有(保守日)
フェーズ2	切替切戻し運用確認(第1回目)(大規模障害時)	8月8日(金)~8月10日(日)	有
フェーズ3	保守日運用の確認	8月31日(日)	有(保守日)
フェーズ3	切替切戻し運用確認(第2回目)(被災時)	9月3日(水)~9月7日(日)	有
フェーズ3	故障復旧運用の確認	9月9日(火)	有

**7月30日(水)の「システム負荷試験」については、お客様に業務を実施していただき、システム負荷を検証いたします。
お客様のご協力が必要な試験となりますので、お手数をおかけしますが是非ご参加ください。**

自社システムまたはパッケージソフトをご利用の場合

「端末開通確認(TCC)」業務を事前に準備し7月30日(水)12:00に、一斉に送信してください。

WebNACCSをご利用の場合

WebNACCSのログイン画面を開き、利用者ID、パスワードを入力し、ログインを行う直前まで事前に準備し、7月30日(水)12:00に、一斉に送信（ログイン）してください。

この際、同一利用者IDを使用して、複数の端末/ブラウザ画面から送信（ログイン）しないでください。

一斉送信によりNACCSセンターサーバの処理能力を超えるトラフィックが発生した場合、業務処理結果はエラーになる場合があります。送信の結果が正常/エラーに関わらず、13:00までは次の送信を行わないようにしてください。

NACCSセンターでは365日24時間安定的なシステムの稼働を使命としております為、試験実施の際に制限等発生いたしますが、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

別紙9 移行データの取扱い

更改に際し第6次NACCSは、2025年10月11日(土)23:15(予定)に運転を停止し、第7次NACCSへのデータ移行を実施します。これに先立ち、総合運転試験フェーズ2開始直前の2025年7月26(土)から、第6次NACCSの定期保守日を利用し移行リハーサルを実施します。

移行リハーサルは、円滑な更改を迎えるため欠かせないものとなりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。本資料では、移行処理の概要や対象データ等の内容について概略をご案内しておりますが、10月11日から実施する予定の本番移行時における留意事項等の詳細につきましては、9月に開催する移行説明会において改めてご説明します。



移行リハーサルでは、2025年7月26日(土)23:15のシステム停止時間時点で第6次NACCSに登録されている情報を、すべて第7次NACCS総合運転試験環境に移行します。
 通常の保守日より早く、23:15から第6次NACCSが停止しますのでご注意ください。

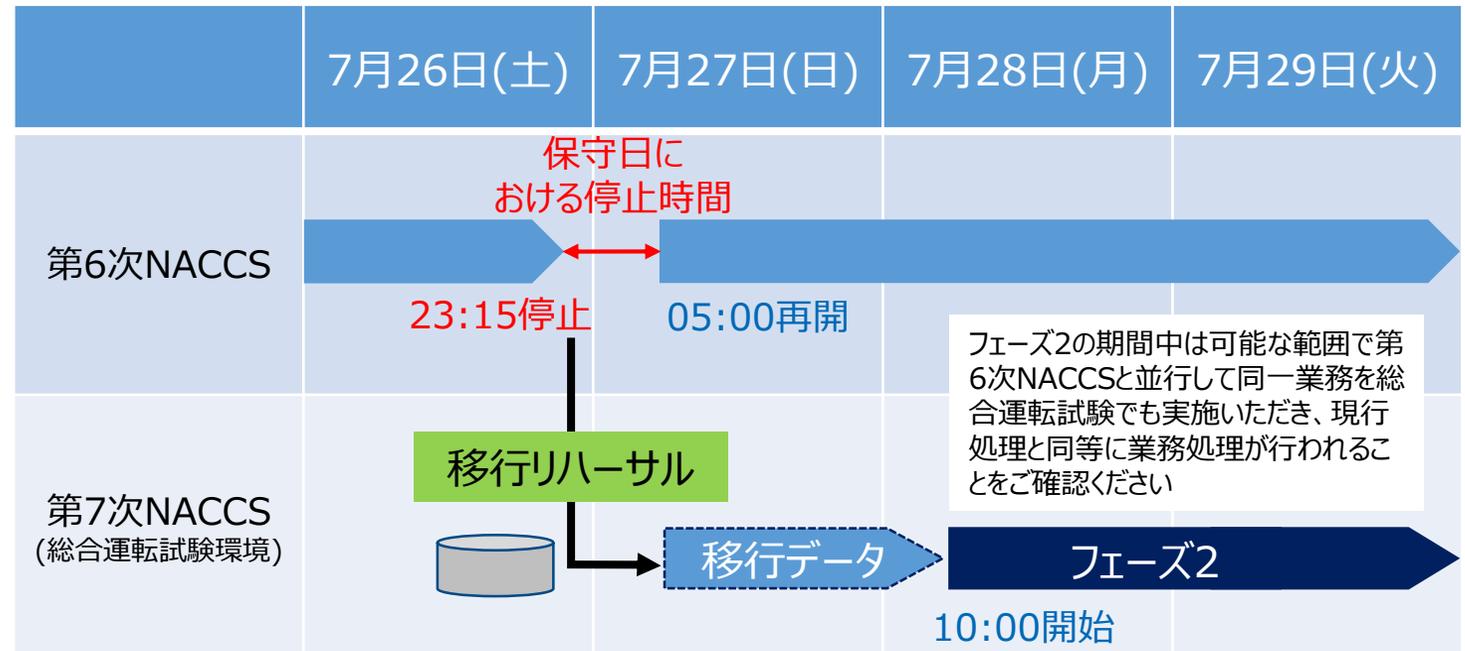
なお、フェーズ2では第6次NACCSで登録されたデータ(移行データ)を利用して、第7次NACCSにて後続業務を行うことが可能です(例えば、第6次NACCSで登録された貨物情報を利用して、輸出入申告手続等を行うことができます)。

ただし、第7次NACCSの仕様変更に合わせてデータ項目追加・桁数変更及び入力内容の変更があることから、移行データの利用に関してご留意いただく事項がございます。移行前後における業務処理や留意事項等について、あらかじめ本資料にてご確認をお願いいたします。

移行リハーサルのイメージ

第6次NACCSの保守日について
 通常、隔月第3週に実施している保守日の日程を、以下の通り変更します。

変更前：2025年7月20日(日)
 変更後：2025年7月26日(土)23:15
 ~27日(日)5:00



輸入申告に関する情報には、第7次より法令項目の国内運送先および通販貨物に関する項目（以下、国内運送先等情報）が追加されるため、第6次中に輸入許可とならずに仕掛中で処理していた状況に応じて、第7次へのデータ移行後に国内運送先等情報の追加入力対応が必要となるパターンがあります。

No	業務コード	申告等種別	第6次での移行前最後の状況	入力無しのままでの後続業務影響	第7次への移行後の対応
1-1	IDC MIC	輸入申告(C,F,Y) 輸入(引取)申告(H,N)	本申告が未実施 (事項登録中/予備申告中/ 搬入時申告登録中/開庁 時申告登録中)	申告時にエラー (本申告自動起動含む)	本申告前までに追加入力が必要
1-2		輸入(引取・特例)申告(J,P)	本申告済	申告変更が無い場合は 影響なし(※)	第7次にて申告変更の IDA01(IBP含む)、MIEを行 う場合のみ追加入力が必要
1-3	IDE	特例申告(T,V)	条件なし	影響なし(※)	不要

※ 第7次移行後に申告変更無く、輸入許可等となった場合は、出力情報は第7次用の出力項目、出力情報コード、レイアウトにて出力（国内運送先等情報はブランクにて出力）

蔵入等承認申請および蔵出等輸入申告の場合

No	業務コード	申告等種別	第6次での移行前最後の状況	入力無しのままでの後続業務影響	第7次への移行後の対応
2	IDC	蔵入等承認申請 (S,M,A,G)	条件なし	影響なし(※)	不要 (IMW等にて入力するため)
3-1	IDC	蔵出等輸入申告 (K,U,B)	BP申請前 BP申請中、未承認	全ての状況でエラー	必ず追加入力が必要
3-2			BP承認済	申告変更が無い場合は 影響なし(※)	第7次にて申告変更の IDA01(IBP含む)行う場合は 追加入力必要
3-3	IDC MWC	蔵出等輸入申告 (K,D,U,L,B,E,R)	BP申請なし (申告済み有無の 条件なし)	全ての状況でエラー	必ず追加入力が必要

※ 第7次移行後に申告変更無く、輸入許可等となった場合は、出力情報は第7次用の出力項目、出力情報コード、レイアウトにて出力（国内運送先等情報はブランクにて出力）

第7次NACCSに関する情報

<第7次NACCSに関する情報>

第7次NACCSに関する情報は、NACCS掲示板の以下URLに掲載しております。

■ 第7次NACCSに関する情報ページ

URL : <https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/dai7ji/index.html>



- ・総合運転試験説明会(本説明会)の資料、説明動画
- ・第7次NACCS版の業務仕様書等

輸出入者コードについては、マイナンバー制度の導入に伴い、第6次NACCS更改（2017年）において、法人番号での入力に変更されました。また、第6次NACCS更改時に未対応となっていた包括保険及びリアルタイム口座への対応についても、2021年度のプログラム変更により、法人番号での対応が可能となりました。

これまでの対応により、輸出入者コードから法人番号への切替が完了したことから、第7次NACCSにおいては、NACCS掲示板にて掲載している輸出入者コード一覧の掲載を終了いたします。

ご利用中のお客様におかれましては、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

※JASTPROコード等は、引き続きNACCSにて入力は可能です。

<提供終了となるコード集>

- ・輸出入者コード（JASTPRO発給コード）一覧
- ・税関輸出入者コード（税関発給コード）一覧

なお、輸出入者コードの照会は、以下の方法にて照会いただきますようお願いいたします。

- ・法人番号の照会

→国税庁法人番号公表サイトで照会 (<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>)

- ・輸出入者コード、税関輸出入者コードの照会

→「輸出入者情報照会（IIE）」業務での照会

「輸出入者情報照会（IIE）」業務

輸出入者コード	<input type="text"/>
輸出入者名	<input type="text"/>

NACCS掲示板において掲載を行っている「船舶コード」について、月1度の掲載であることからリアルタイム情報でない事や自由に船舶基本情報の登録ができることから、誤った登録がされている船舶情報も混在しているなどの理由もあり、第7次NACCS更改後よりNACCS掲示板におけるコード掲載を終了させていただきます。

掲載終了後、船舶情報の確認を行いたい場合は、パッケージソフトの「入出港届等照会(IVS)」業務またはWebNACCSの「書類状態確認(WVS)」業務よりご確認ください。

月1度の更新

※船舶コードは誤って登録されている場合があるため、入出港届等照会(IVS)業務において、税関確認状況等をご確認ください。

整理番号	船舶名称	船舶コード	船舶運航者コード	最新更新利用者	備考
1	105 KWANG MYEONG	1911007	31LC	6ANVY	
2	107 HYODONG CHEMI	DSRG6	31OP	2BHHK	
3	109 HYODONG CHEMI	D7CA	12NW	2AMRT	
4	111 HYODONG CHEMI	D7SJ	31OP	6AHSE	
5	15 VAHAU MARU	UIWW	42QM	8EHKT	
6	21 GLORY	A8YQ8	13PB	1YFJK	
7	21 LUCKY	VRMH7	42GG	6HKAI	
8	303 HYODONG CHEMI	DSQG9	12NW	5LHKC	
9	305 CHOYANG	DSEH2	32JI	8EAKK	
10	309 CHOYANG	D7UO	CYLU	4GNEC	
11	58SHOFUKUMARU	JBPQ	42XF	226KA	
12	7SHOEIMARU	JQTN	42XJ	226KA	
13	A ATAGO	VRWF5	31VT	NAMWH	
14	A BOTE	3ERR4	NSSL	4PFKU	
15	A FUKU	3EFV5	32GG	MJSTE	
16	A GALAXY	3FUH7	31VT	38MWH	
17	A GORYU	3E2296	12GE	KCSTE	
18	A KAKOGAWA	VRWJ5	13YG	4USTE	
19	A KEIGA	VRTQ3	31VT	5DKAM	
20	A KOU	3EDD7	42UW	KCSTE	
21	A LEOPARD	5LBT3	13JP	2CHKW	
22	A ONTAKE	3E6588	13YG	YMSTE	

◆照会業務実施可能者

- ・IVS業務：船会社、船舶代理店、通関業、保税蔵置場、CY、NVOCC、海貨業
- ・WVS業務：船会社、船舶代理店

※船名が分かる場合、「船舶コード照会(IVK)」業務または「船舶コード照会(WVK)」業務で船舶コード、船舶名、船舶運航者コード及び船舶運航者名を照会することが可能です。

1. 制度概要

海上小口貨物に係る簡易通関は、海上貨物を取り扱う事業者が、以下のすべての条件を満たす海上貨物について、輸入（納税）申告項目の一部（税番等）を省略した輸入（納税）申告が可能となる輸入通関手続です。

【制度の対象となる貨物の条件】

- (1) 海上貨物のうち通販貨物（※1）に該当するもの
- (2) 少額貨物（課税価格1万円以下）に係る免税制度の対象貨物
- (3) 消費税以外の内国消費税の課税対象とならない貨物
- (4) 他法令の証明・確認を要しない貨物
- (5) 原産地虚偽表示等がない貨物
- (6) 輸入申告・予備申告までに事前情報の提供（※2）がされる貨物で、NACCSにより申告されるもの

※1 通販貨物：インターネット通販サイトを通じて購入された後、販売者等により外国から日本国内の個人もしくは法人に宛てて発送された貨物をいいます。

※2 事前情報の提供：輸入申告の前に、販売者、荷受人、貨物等に関する事項を税関に提供することが求められます。

2. 事前の申出

税関からは、海上小口貨物に係る簡易通関の本格的な利用開始を予定している時期の少なくとも3か月前までに、輸入申告予定の税関官署に対し、利用を希望する旨の申出を行うことが求められています。税関と利用者（通関業者）の間で調整の上、利用者（通関業者）のシステム登録、事前情報の項目設定、トライアル利用等が実施されます。（申出は、2025年10月12日（日）以降とされています。）

第7次NACCS更改後に海上小口貨物に係る簡易通関の関連業務を利用するためには、上記のとおり、申出後に当該業務の利用者としてシステムに登録されている場合に限り、ご留意ください。

税関HP カスタムアンサー 1007 海上小口貨物に係る簡易通関について

https://www.customs.go.jp/tetsuzuki/c-answer/imtsukan/1007_jr.htm

お問合せ先

総合運転試験に関するお問合せは、以下のとおり受付を行います。

■ NACCSセンターヘルプデスク

0120-794-550

※掛け間違いが多発しております。

ヘルプデスクへのお問合せの際には、番号をご確認の上、お掛け間違いのないようにご注意ください。

また、第7次NACCSに関するお問合せは、以下の「問合せフォーム」よりお問合せください。

なお、本説明会でいただいたご質問事項や、よくあるお問合せを 第7次NACCSに関する情報ページ > FAQ・問合せ先ページにて公開しておりますので、是非ご確認ください。

■ 第7次NACCSに関するお問合せフォーム

URL : <https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/inquiry/v7toiawase/v7toiawase/>



NACCSセンターからのお知らせ

第7次NACCSのプログラム変更要望受付

- ▶ 第7次NACCSにおいても、利用者様からのプログラム変更に関するご意見・ご要望を適切に反映し、より利便性の高いシステムとして提供いたします。
- ▶ プログラム変更要望は、関係業界団体様を通じてご要望を受付いたします。
(※所属する業界団体が存在しない利用者様については、NACCS 掲示板からの個別提出で受付いたします。)

2026年度に向けたプログラム変更要望

総合運転試験の期間に合わせて以下の日程で受付いたします。

【受付期間】 2025/7/ 1 ~ 2025/8/31

【お問合せ先】
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 システム運用部運用企画課
メール pcr@naccs.jp



【お知らせ】 ヘルプデスク電話のナビダイヤルへの変更

弊社ヘルプデスクをご利用いただき、NACCS業務に関するお問合せ等をしていただいているところですが、2026年4月頃より現在ご利用いただいている電話番号をフリーダイヤル（0120）からナビダイヤル（0570）に変更することといたしましたのでお知らせいたします。

具体的な変更日時や電話番号につきましては、詳細が決まり次第追ってご連絡いたします。引き続き、皆様にご利用いただきやすいよう課題解決サポートの向上に努めてまいりますのでご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

※本お知らせは2025年3月14日時点での情報となります。

お問い合わせ先



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
カスタマーサポート部サポート課
TEL : 03-6732-6144

こちらのページではNACCS掲示板をご利用する際の便利な機能を紹介していきます。

チャットボット

チャットボットで問題解決！

業務エラー対処、パッケージソフト、デジタル証明書、リアルタイム口座や利用申込に関するお問合せについては、チャットボットにおいても対応しております。ぜひご利用ください！
NACCS掲示板のトップページ右下に表示されるアイコンをクリックし、質問内容を入力欄へ入力してください。
今後、第7次NACCSに関連した内容も追加予定です。



こちらをクリック！



虎の巻

虎の巻シリーズをご存じですか？

虎の巻ではお問合せの多い業務からトピックを選び、自主解決の参考になる情報を、フロー等と共に掲載しています。その虎の巻に、第4弾となる「海上搬出入マスター」を追加しました。
是非ご一読いただくとともに、「バンニングマスター」、「FAINSマスター」「海上仕分けマスター」についても引き続きご利用ください。今後、第7次NACCSに関連した内容に更新予定です。

NACCS掲示板トップページ> 左下「ピックアップメニュー」> 「虎の巻シリーズ全巻」から専用ページへ移動します。

第4弾「海上搬出入マスター」

虎の巻 ～海上搬出入マスター～

お問合せの多いランギングからトピックを選び、自主解決の参考になる情報を「虎の巻シリーズ」として、フロー等と共に掲載しています。第4弾として、～海上搬出入マスター～を作成しました。
海上貨物を扱う保税関連で搬出入登録をおこなう皆様、是非ご参考にさせていただきます！

照会業務のトップ ページへジャンプ 海上搬出入業務でよくある問合せ ページへジャンプ

●保税蔵置場からの搬入に関係する業務コードはこちら！業務コードをクリックで入力例が開きます。

BIC	BID	BOB	BOC	BOA	BIA	SAI	BIF
搬入確認登録 (搬出未開出)	搬入確認登録 (搬出許可済)	搬出確認登録 (貨物引取り)	搬出確認登録 (搬出許可済)	搬出確認登録 (保税運送貨物)	搬入確認登録 (保税運送貨物)	搬入貨物情報訂正	搬出貨物情報訂正
搬出しよとする貨物及び未開出届戻し貨物を搬出届登録申請時に搬入した旨を登録する。	BOAで搬出されたコックアップ済みの貨物を搬出した旨を登録する。また、戻って搬出した旨を登録した旨を登録する。	保税蔵置場等に在庫中のコンテナ品を登録する。また、戻って搬出した旨を登録した場合は、取消しを行うことができる。	保税蔵置場等に在庫中のコンテナ品を登録する。また、戻って搬出した旨を登録した場合は、取消しを行うことができる。	保税運送承認済貨物を搬出した旨を登録する。また、戻って搬出した旨を登録した場合は、取消しを行うことができる。	保税運送により戻した貨物について、搬入した旨を登録する。	呼出し業務：SAI11 保税蔵置場に在庫中の搬入貨物または保税運送貨物について、貨物情報訂正を行う。	呼出し業務：BIF11 搬出貨物または保税運送貨物について、貨物情報訂正を行う。

●呼出し業務とは・・・登録済の情報が反映された状態で入力始められる便利な機能です！

●基本フローと訂正方法をまとめました。タブから確認ください。

輸出未通関貨物を搬入する | 輸出許可済貨物を搬入する | 輸出未通関貨物を搬出する | 輸出許可済貨物を搬出する | 保税運送貨物を搬出する | 保税運送貨物を搬入する

ECRで貨物情報が登録された輸出予定貨物の搬入を登録するフロー

お問い合わせ先



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
カスタマーサポート部サポート課
TEL : 03-6732-6144



国際貿易等関連情報提供業務

NACCS情報プラザ®

サービスイメージ

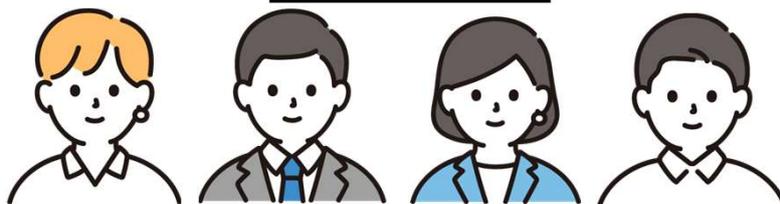
NACCS情報プラザ®とは、国際物流・貿易業界の皆さまにとって有益な情報をNACCS掲示板に掲載し、皆さまにお役立ていただくサービスです。

国際物流・貿易に関する

- ◆研修・セミナーの開催案内
- ◆資格・免許・検定の案内
- ◆書籍の紹介
- ◆業界誌の紹介
- ◆システムの紹介
- ◆商品・サービスの紹介

NACCS掲示板 (NACCS情報プラザ®)

企業様等が掲載
した情報を閲覧



複数のウェブサイト等を検索することなく、
NACCS掲示板を見ることで、**効率よく簡単に情報収集**できます！

是非ご覧ください！！

掲載場所

NACCS掲示板TOPページ上部にある「NACCS情報プラザ®」バナーをクリック！

The screenshot shows the top section of the NACCS Information Board website. At the top left is the NACCS logo and the text 'NACCS 掲示板'. To the right is a search bar and a link to the official homepage. Below this are navigation tabs: 'TOP', 'NACCSのご利用方法', '申込手続 (NSS)', 'NACCS業務仕様・関連資料', 'よくある問合せ', and 'NACCS情報プラザ®'. The main banner area has a blue background with the text '人・物・国をつなぐ' and a sub-message: '「総合的物流情報プラットフォームシステム」としてのNACCSを通じて、国際物流の発展に貢献します。' There is an image of an airplane and a cargo ship. On the right side of the banner, there is a smaller orange and white box with the text 'NACCS情報プラザ®' and '貿易・物流業界の情報収集と掲載はこちら！' with a cartoon character holding a sign. A large orange mouse cursor arrow points to this box.

検索・QRコードからでも
アクセスできます！

NACCS情報プラザ

検索



掲載情報イメージ

掲載されている情報が
一覧で確認できます！

サービスの紹介

- ◆研修・セミナーの開催案内
- ◆資格・免許・検定の案内
- ◆書籍の紹介
- ◆業界誌の紹介
- ◆システムの紹介
- ◆商品・サービスの紹介 >

情報掲載について
(掲載ご希望の方はこちら)

相談窓口・ご要望・
お問い合わせ先

●●●株式会社
貿易関連書類
電子保管業務
(NACCS-DMS®)

×××株式会社
輸出入申告訂正情報の
分析サービス
(誤謬削減に！)

▲▲▲株式会社
NACCS 掲示板

■ ■ ■ 株式会社
第7次NACCS

掲載情報も募集中

NACCS情報プラザ®では、国際物流・貿易業界の発展に寄与する以下の情報を掲載いただける企業様・団体様等を募集しております。

- ◆研修・セミナーの開催案内
- ◆資格・免許・検定の案内
- ◆書籍の紹介
- ◆業界誌の紹介
- ◆システムの紹介
- ◆商品・サービスの紹介

1か月を単位とし、複数月にわたる掲載が可能です。

掲載期間	情報掲載料(税別)
1か月	30,000円
3か月以上	情報掲載料 (30,000円×月数) から5%割引
6か月以上	情報掲載料 (30,000円×月数) から10%割引
9か月以上	情報掲載料 (30,000円×月数) から15%割引
12か月以上	情報掲載料 (30,000円×月数) から20%割引

NACCS掲示板は1週間あたりのアクセス数が
TOPページ約1万8000件・全体約11万9000件！！

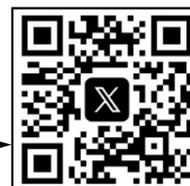
国際物流・貿易業界の関係者に効率よく周知できます！

お問い合わせ先



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 営業企画部 営業推進課
E-mail : solution-pro@naccs.jp
TEL : 03-6732-6130

Xでも情報発信
しています！



通関業者
限定

業務状況等分析業務

輸出入申告訂正情報の分析サービス

通関業者の皆さまが輸出入申告訂正業務等の内容を客観的に把握できるサービスです。
 「誰が」「どの輸出入申告等の」「どの項目を」「どのように訂正したか」

第7次NACCS更改により、更に使い易くなります！

- 新規業務「**海上簡易輸入申告**」も対象
- 追加項目「**運送場所・通販貨物識別**」にも対応
- 仕様変更「**特例申告期限内訂正**」にも対応

サービスの特徴



NACCSだからできる信頼あるデータの提供！

- ・ NACCSで処理された**すべての輸出入申告等の訂正業務の内容を把握**
- ・ 裁量による訂正内容の**社内報告漏れの防止**



管理部門による訂正履歴の把握・分析などの作業負担が軽減！

- ・ 提供形式がCSV形式のため、データ加工により**訂正の原因分析が可能**
- ・ 訂正の原因分析を行うことで、事業所、通関士毎の**訂正傾向を把握**



通関業務の品質の維持・向上や、社内教育へのサポート！

- ・ 再発防止策や業務手順、人員配置を含む**社内体制の見直しの検討材料**
- ・ 自己改善の取組みとして「**生きた教材**」を利用した社内教育への活用

お問い合わせ先



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 営業企画部営業推進課
 メール solution-pro@naccs.jp



詳しくは NACCS 掲示板 をご覧ください！

通関業者
限定

貿易関連書類電子保管業務

NACCS-DMS®

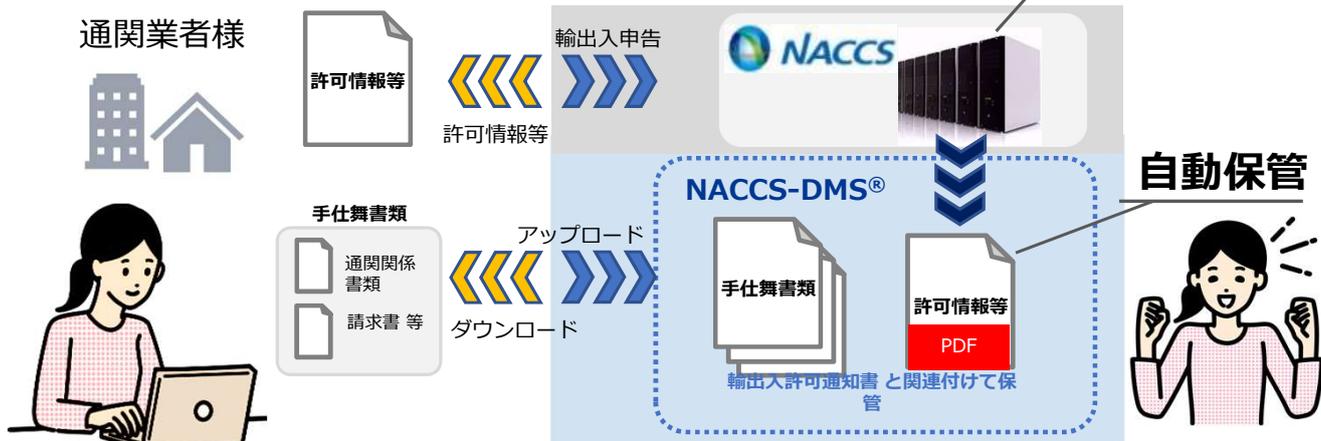
NACCSで 書類の電子保管 始めませんか？

第7次NACCS更改により、更に使い易くなります！

- 添付ファイルの容量 20MB → **40MBに！**
- 添付ファイル数 10ファイル → **20ファイルに！**

サービスイメージ

強固なセキュリティ



※修正申告や更正請求、リアルタイム口座振替完了通知も自動保管の対象帳票です。

お問い合わせ先



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 営業企画部営業推進課
メール solution-pro@naccs.jp



詳しくは NACCS 掲示板 をご覧ください！